

農林漁業就業・ふるさと情報

Free  
Magazine  
無料

2007  
春号 | No. 05  
<http://web-iju.info/>

イジュウインフォ

**IJU**  
info

特集1

# 中国地方の IJUライフ



特集2

トップランナーの視野



[web-iju.info/i](http://web-iju.info/i)

ここから始まるI・J・Uターン

# 農業を仕事にするための 総合イベント

## ●農業法人等合同会社説明会

農業法人への就職希望者のために、従業員を募集している農業法人経営者と面談できるブースを設置します。

## ●新規就農セミナー

農業法人への就職、新規に農業を始めるためのガイダンス、新規就農者、農業法人就職者による事例発表などを行います。

## ●新規就農相談会

都道府県ごとのブース、受け入れ希望市町村ごとのブースなどを設置し、農業を始めるための個別相談に応じます。

## ●農業インターンシップ

農業法人で就業体験を希望する人(学生・社会人)のためのブースを設置し、相談に応じます。

## ●田舎暮らし相談会

田舎暮らしを希望する人のためのブースを設置し、相談に応じます。

## ●チャレンジ!ファームスクール

合宿形式による農作業実習の概要について説明します。07年度生徒募集中。

ものづくり

生産する仕事って、カッコイイ!!

# 新・農業人フェア

2007年開催情報 時間共通 10:30~16:00

東京 2/10(土) /池袋サンシャイン  
A2、A3ホール

大阪 3/10(土) /梅田スカイビル  
10Fアウラホール

07

2/10 同時開催 文化会館7階会議室13:30~16:30  
田舎の農地管理セミナー

田舎に農地をお持ちの方のために農地管理についてのセミナー、個別相談を行います。

●入場無料 ●入退場自由 ●服装自由 ●履歴書不要 ●家族・友人連れ歓迎

<http://www.nca.or.jp/Be-farmer/>

お問い合わせ:全国新規就農相談センター TEL (03)-3507-3088

主催:全国農業会議所・全国新規就農相談センター・(社)日本農業法人協会・研修農場ネットワーク 後援:農林水産省・厚生労働省

- 02 巻頭言 大地の恵みで生きる——夢? それとも可能性? C. W. ニコル  
04 農園歳時記 第3回 百姓ゆえの春夏秋冬の風景 中村顕治

## 05 特集1 中国地方のIJUライフ

- 06 地域の資源を循環させる農業がしたい 島根県浜田市 (有)やさか共同農場 竹岡篤志さん  
08 高齢化進む産地でピオーネ栽培に挑む 岡山県吉備中央町 てるてるファーム 森田充司さん  
09 一つ一つを味わえる暮らし 鳥取県鳥取市佐治町 金田透さん 洋子さん  
10 木を育てる充実感 山口県 錦川森林組合 小阪満信さん  
11 家族で満喫する贅沢な毎日 島根県 漁業協同組合JFしまね浦郷支所所属 巻き網船団 一丸 武藤康弘さん  
12 ナシ栽培のプロ目指す Iターン・セカンドライフ 山口県秋芳町 谷村健次さん 美知子さん  
13 故郷の資料館をUターン館長が再生 広島県庄原市 口和郷土資料館 館長 安部博良さん  
14 中国地方のI・J・Uターン情報

## 19 農林漁業・ふるさと情報

- 20 海のある暮らしを求めて 高知県黒潮町 大林 博さん 理恵さん  
22 まずは農業が好きであること 青森県弘前市 (有)ゆめりんご 大高春樹さん  
23 調理師から転身、大地を目指す 宮崎県都城市 (有)新福青果 渡邊克己さん  
24 経営譲渡で新規就農を! 北海道鹿追町 新規就農コーディネーター 武者毅男さん  
26 新・農業人フェアの歩き方  
36 必要なのは先の先を読む眼 山梨県 北都留森林組合 一戸和仁さん 古田恒也さん  
38 「海が好きだ」の気持ち一つで飛び込んだ 秋田県男鹿市 武田水産(株) 杉淵勇希さん 菅原楨也さん  
40 陶芸を通じて自然と向き合う生活 栃木県益子町 小野悦子さん  
42 クラインガルテンを移住のステップに 長野県飯田市 小野子クラインガルテン  
44 データで見る新規就農 研修の面から見た新規就農

## 45 特集2 トップランナーの視野

- 46 これからの農業 人材育成と中長期的視野がカギ  
熊本県南阿蘇村 (有)木之内農園 代表取締役 木之内均さん  
48 発想の転換が新たな道を拓く 大多賀山林発、新ビジョン  
三重県海山町 速水林業 速水亨さん  
50 “いかに捕るか”から“いかに継いでいくか”へ  
千葉県 鴨川市漁業協同組合定置部漁労長 坂本年壱さん

52 サイエンス◎キノコって何なの  
……カビの一種ですね

53 農林漁業就業/I・J・Uターンガイド  
54 農業就業ガイド

56 林業就業ガイド

58 漁業就業ガイド

60 I・J・Uターンガイド

62 iju info サポーター

### 広告

- 15 しまね農業振興公社/島根県 奥出雲町  
16 岡山県・岡山県新規就農相談センター  
17 やまぐち農林振興公社  
18 ふるさと島根定住財団  
24 酪農ヘルパー全国協会  
28 北海道・東北各県農業会議  
28 農業者年金基金  
29 北海道農業開発公社  
30 宮崎県農業法人経営者協会  
31 別海町酪農研修牧場/飯田市  
32 日本農業実践学園/就農準備校  
33 ユニオンファーム/北海道 遠別町  
34 新潟県青年農業者等育成センター  
34 高知県立農業大学校 研修課  
35 全国森林組合連合会

表4 全国漁業就業者確保育成センター



C.W. ニコル

1940年7月17日、英国ウェールズ生まれ。17歳でカナダへ渡り、その後、カナダ水産調査局北極生物研究所の技官として、海洋哺乳類の調査研究にあたる。1980年、長野県黒姫に居を定め、以降、執筆活動をしている。「風を見た少年」（講談社）、「裸のダルシン」（小学館）、「勇魚」（文藝春秋社）など著書多数。1995年7月、日本国籍を取得。2002年、自ら荒れた森を購入し、生態系の復活を試みる作業を16年間行い、(財)C.W.ニコル・アフアの森財団を設立。その里山を『アフアの森』と名付け、再生活動を続けている。

巻頭言

# 大地の恵みで生きる

——夢？ それとも可能性？

C・W・ニコル

1958年の初春、17歳のときに、私はカナダで初めての北極圏遠征に参加した。私が学校で生物学を教わったピーター・ドライバ

ーが、博士号をとるためにモントリオールのマックギル大学にいたからだ。彼は学術調査のため北極地方に行くことになっていた。

彼は最初から、「現地調達でやっていく」と宣言した。この夢を実現するために、私たちはほんの少しの食料を携えて、未開の地に出た。小麦粉、ベーキングパウダー、砂糖、油、塩、お茶、コーヒー、チョコレート少々、ジャムの瓶を4本。これで何カ月かやっていくつもりだった。つまり、生き延びるためには、二人のうち一人が狩や釣り、果実探しに

専念しなくてはならなかった。これはなかなかたいへんなことだった。

幸運なことに、その年はライチョウの当たり年だったし、私たちは魚が豊富な場所に行った。雪が消えると、ホコリダケやヤドリダケ、それにたくさんペリー類がとれた。そのうちに私は狩りがうまくなり、カモやガン、ときにはアザラシを獲ることができた。大体のところ、私たちはたつぷりと食べ、体重が8キロ増え、身長が6センチ伸びた。しかしイヌイットの人々の助けなしに、このように冬を過ごすとしたら、私たちは飢えていたはずだ。



大地の恵みで生きることが、簡単ではない。でも、なんとかそれができたときは、すばらしい気分だった。私はそれから何度も北極遠征に参加し、イヌイットから多くを学んだ。手付かずの自然のなかで生きのびることは、原始の喜びともいえるべき感覚を与えてくれる。

新しい何かに挑戦すること、習うこと、成功することも、簡単ではないけれど、面白い。私たちは昨年、ここ黒姫で、パースニップ（アメリカボウフウ）を育てた。丈夫で甘く、土の味がする根菜だが、日本人の友人や隣人は誰も知らなかった。パースニップはよく育ち、食べた人は皆、気に入った。特定の時期には、東京の高級スーパーでパースニップを買うことができるが、値段は高い。今年の春はたくさん植え付けた。今は収穫のまっさかりで、雪が降る前にすべて終える予定だ。収穫の一部をイギリス大使に送ったところ、大使は感謝の手紙をくれた。来週は、大使館のクリスマスディナーに使うためのパースニップを箱詰めして送る。こんなことができることがうれしい。

黒姫では、小さな区画にじゃがいも、ニンジン、リーク、キャベツ、ピメント、ナス、大根、キュウリ、それに若いゴーヤと自然薯を育てた。

森では、丸太に生えたシイタケ、ヒラタケ、

ナメコ、そして各種の野生の茸を採る。もちろん野生の「山菜」も。森の番人である松木さんは、ミツバチを飼うのが得意だ（ただし襲ってくる熊とのトラブルが絶えない！）。そしてはちみつ以外にも、「ウリハダカエデ」の木から最高の蜜を採ってくれる。猟師の友人が、鹿肉とイノシシの肉をもってきてくれるので、家で牛肉を料理することはめったにない。

こうしたことすべてが、喜びと健康（そして自慢できる話題）をもたらし。けれども、土地から採れたものだけで、みんなの給料と請求書をまかなうだけの金を稼ぐのはむずかしい。私は幸運なことに、作家としての収入がある。だから「自然の食物」は、生活の質を高める、健康的な特典のようなものだ。しかし、数千ヘクタールの水田と畑が休耕中であるとか、農家が価格を維持するために作物を土に戻さなくてはならないというニュースを読むと、若者に農業を勧めるのはむずかしいと思う。

過去数年間、私はイギリスの田舎をめぐる旅をした。とくにチャールズ皇太子の大きな有機栽培の農場がある、グロスターシア州でときを過ごした。皇太子の影響で、このエリアには自然に優しい農法に転じた農家が増えしてきた。おかげで環境はかなり改善され、鳥

や蝶が増え、野原で遊び戯れる子牛や子羊、子豚も増えた。小川にはトンボや魚、カワウソが戻り、生命がよみがえった。

環境が改善されるとともに、訪れる人が増えた。上手に土地を管理した結果、観光業が開花した。訪問者の一部は、人が多く、ストレスにみちた都会の生活を捨てて、田舎に住む。早期引退者の多くは、マーケティングに関する新しいアイデアと技術をもたらし、農業、林業、魚の養殖、茸の栽培、養蜂、郷土工芸など、さまざまな仕事をして、生活の足しにする。

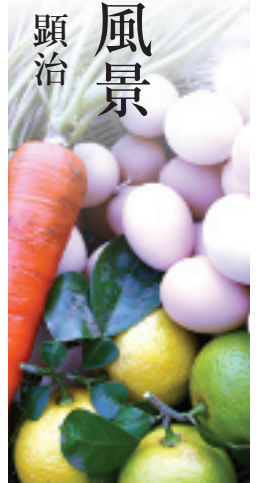
すると、「ファーマーズ・マーケット」が、小さな田舎の町で息を吹き返した。人々が集まって、野菜やはちみつ、チーズ、ソーセージ、籠などを売り、アイデアを交換し、友人をつくる。

都会の仕事が続ける人もいるが、私はできるかぎり田舎で時間を過ごせるようにしている。家族と過ごすのはこの場所がよいからだ。「大地の恵みで生きる」のは、すばらしい夢だが、実現するのはむずかしい。しかし、このイギリスの田舎の町で起っていることに私は可能性を見出し出している。

事業としての成功の決め手は、人を感銘させ、楽しませることだ。私の場合、どんな高級レストランやバーよりも、ここ黒姫の我が家のほうが、編集者やディレクターを楽しませることがわかっているから。

# 百姓ゆえの 春夏秋冬の風景

中村 顕治



**年** 取るとはどいつのことか。37歳でこの地に移って猪突猛進、百姓となり、亥年の年明け早々還暦を迎えた僕は考えた。

春夏秋冬という名の4枚のカード。それを横一列に並べて同時に見る眼を持つ。それが年を取るといふことも知れない……。

人は、冬が来れば秋を振り返る。夏に差しかれば過ぎ行く春に想いを寄せる。現在を起点に互いに接する季節を一つの意識の中に並列することはある。が、春夏秋冬、4枚のカードを机上に置き、一覧することは、ふだんあまりしない。

近ごろ、僕は、春と夏と秋と冬が、いっぺんに見えるようになった。ちょうどバリーミヤンの二つ折りメニューみたい。カラフルな厚紙に旬の味覚が収まっている。左右に開けば春と夏、裏返したら秋と冬。

**前** 号で僕は、ふるさと祝島の思い出として温州みかんを書いた。もうひとつ、忘れられない果物がある。ピワだ。

祝島は温暖。子どものころ霜を見た記憶がない。東京に来てすぐの冬、当時住んでいた西武新宿線の枕木が真っ白になっていたのを見て友人に、「今朝雪が降ったぞ……」

……」といつて笑われた。

温暖だから祝島ではピワがよくできた。食ってパイと口から吹き出した種が勝手に発芽する姿を僕はよく目にした。



だからピワは、温州みかん同様にこだわりのある。甘い果汁したたる大粒をなんとか成らせた。だがこの地は寒い。降る霜は高級絨毯の毛足のようになく、深い。

それにしてもピワというのは妙な果物だ。ほかの果樹が息をひそめる晩秋に花を開く。わざわざ幼果で寒い冬をくぐる。僕にはそれが、極寒の滝にあえて打たれる修行僧のようにも思われる。オレより偏屈、頑固者だ、とも思う。

**1** 月から3月はこの百姓にとっても苦しい時だ。どうしたら売り物を切らさず春につなげられるか。十数品目のセツト販売を看板に商いする「なんでも百姓」

の苦勞は大寒から彼岸のころまで続く。

地下にあって順次掘り出す里芋、ヤーコン、アピオス、長芋、生姜、ニンジン。冷蔵庫に眠るキウイ。地上にあって防寒を施された大根、白菜、キャベツ。ビニールトンネルの小さな春に、ゆるやかに育つ小松菜など十数種類の葉もの……。

3月の声を聞くころには、ウド、アスパラガス、フキにトンネルを施し、一日でも早い収穫をもくろむ。大雪が降ってしまえばこの目論見は冷たい雪の下に沈む。

さりとて泣き言ばかりの冬ではない。ピニールとベタ掛け一枚でいかに落ち込みを少なく、収穫を維持するか。あえて英語を使えばすこぶるチャレンジング。

その厳寒、僕は庭のチャボのたくましさに感動する。給水器に張った水を叩き割る僕のそばで母チャボが卵を抱いている。3週間後にはそれがヒヨコになり、霜溶けの庭に母の後を追う。

## 寒

卵という言葉はもはや世間で死語に近い。しかし僕はこの言葉を熱いどんぶり飯で実感する。寒さでキリツとした



ったチャボの卵の美味なるゆえんは、寒気の中でわが身を守らんとする野菜が糖度を高め、旨みを増す、あの理屈と同じかもと勝手に判断しつつ卵かけご飯を食う。

寒卵を食う僕が目には、春の予兆の紅梅が「見える」。満開の梅の下に幼いチャボの遊ぶ姿、梨の花、蜜柑の花が咲く風景まで「見える」。

そして思う。春夏秋冬、4枚のカードが横並びに見えるのは、生きた時間の長さ、そのせいだけではなさそうだと。

百姓の脳には、四季の花、作物、昆虫、そして春夏秋冬の作業が刷り込まれる。刷り込みは深く、大きくなり、脳からこぼれ出し、空を舞う。わが脳からこぼれた風景を、わが眼が広角でとらえる。

百姓ゆえの複眼が畑仕事の中から出来上がるのだ。そしてこの真冬、うだる8月の空があり、汗だくの自分がある。

【なかむら・けんじ】昭和22年1月山口県生まれ。33歳で築50年の農家跡に移住。東京での勤めと並行して野菜栽培の基本を学ぶ。現在は千葉県八街市在住。耕作地50aに典型的な多品種少量栽培。チャボ200羽を庭に放任で飼育する。

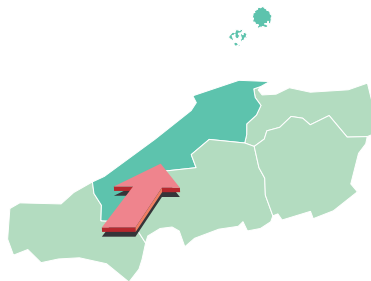
## 特集 1

# 中国地方の IJUライフ

中国地方には5つの県がある。東日本に暮らす人には、位置関係がはっきりしない人も少なくないのでは。

中国地方は、I・J・Uターンし、農林漁業へ就業を希望する人、移住を希望する人を、早い時期から積極的に受け入れ、そして支援してきた地域だ。農林漁業を仕事にした人、移住した人の事例をもとに、中国地方のI・J・Uターン事情を紹介する。





島根県浜田市 有限会社やさか共同農場  
竹岡 篤志さん

30年余り前、中国山地に抱かれた島根県弥栄村（現・浜田市）に入植し、有機農業を実践してきた（有）やさか共同農場は、村づくりのけん引役となると同時に、後続を受け入れ、育てる役目も果たしてきた。竹岡篤志さんもその一人。6年前に研修生としてその門をたたき、いまではチームリーダーを務める。

# 地域の資源を循環させる農業がしたい

## 体を動かし汗を流して稼ぐ

「農学部を卒業しても、農業に就く人がいないのは残念だ」という担当教授の言葉が、竹岡篤志さん（29歳）を農業に導いた。竹岡さんは岡山県生まれ。鳥取の大学に進学し、専攻は農学部の資源利用科学だった。「生産が専門ではなかったけど、大学院のとき、教授の勧めで農家の手伝いにいったらけっこう楽しくて。机に向っているより体を動かして稼ぐのが合っていると思った」という。卒業後の進路を「農業」と定め、情報収集していたとき、島根県が発行するパンフレットで、



ホウレンソウ、小松菜、春菊は、ハウスで周年栽培している

弥栄村の（有）やさか共同農場が、研修生を受け入れていることを知る。同社は30年近く前から有機農業、とくに有畜複合農業に取り組んできた実績を持つ。「できれば農業は使いたくない。有機農業で、地域の資源を循環させる農業がしたいという思いがあった」という竹内さん。迷わず研修先に決めた。

## 就職先はIターン就農の元祖

「人間性がいかせる有機農業の里づくり」を目指すやさか共同農場は実は、Iターン就農の元祖ともいえるべき存在。日本中が高度経済成長に浮かれる一方で、





山あいには切り開かれた農地に並ぶハウスは、全部で26棟(80a)

書類づくりも大事な仕事の一つ。右端が代表の佐藤さん



研修中に知り合い、結婚した妻・幸江さん(28歳)も、パートで働いている。左奥の建物が事務所、右後ろは味噌の加工施設だ

### チームリーダーとしての仕事

事業拡大にともない、弥栄之郷共同体

公害問題が噴出していった70年代初め、「共同体建設」を夢見る四人の若者が、都会から弥栄村へとやってきた。彼らは萱の海と化した休耕田を切り拓き、野菜を作り、牛や豚を飼って、有畜複合農業を実践。「弥栄之郷共同体」として、村と都市の消費者とを結びながら、地元の人たちとともに無添加の味噌作り事業を始める。その後、役場や村人と共同で体験農園や研修制度も開始。活動に参加する若者がしだいに増えていった。当初は異質な存在だったが、いつしか村人から「キョードータイ」という屋号で呼ばれ、受け入れられていった。

は1989年、法人化して「有機農業法人(有)やさか共同農場」に。代表取締役の佐藤隆さん(52歳)を筆頭に、現在は12人の職員とパート、研修生とが、農産チームと加工チームに分かれて、コメや野菜、大豆、麦、シイタケの栽培および、味噌やトマトジュースなどの加工品を生産している。農産物・加工品ともJAS有機認証を取得。販売先も生協や有機農産物の宅配業者など、食の安全に関心の高いお客さんが多い。

3年間の研修を経て、今年職員3年目の竹岡さんは、農産チームのチームリーダーを務めている。「むずかしいのは、途切れないように出荷すること」という。契約した量を、切らず余さず、安定出荷できるように、計画的に生産しなくてはならない。

「出荷日から逆算して種をまくのですが、農業は天候に左右されるので、予定どおりにはいかない。人の配置も仕事の一つです」

作業が遅れぎみのときは、他のチームから応援を頼むなどして調整する。「毎日のように調整会議を開いていますよ」と竹岡さんは笑う。訪ねた日はあいにくの雨。農産チームのメンバーは屋内で小松菜の出荷準備や、切り干し大根作りに励んでいた。

### 工夫や努力が結果につながる喜び

これから農業をと考えている人には「自分で作業を組んでいけるようになる



生産チームのメンバーと切り干し大根作りをする竹岡さん(右)

と、農業のおもしろさ、楽しさが増す。簡単にあきらめず、ねばって」とアドバイス。また「何か問題に直面したときの対応能力や、積極的に改善していく気力も必要」とも。今年竹岡さんは、ハウスに入り込んで葉物を食い荒らすダンゴムシの撃退方法を考案。見事、被害を減らすことに成功した。「自分が工夫したことが結果につながったときは、うれしいですね」と顔がほころんだ。

長いこと研修生を受け入れてきた佐藤さんは「これからは、個人の体力や能力にかかわらず、だれでもできる農業のあり方が求められる。私たちもいま、そのシステムづくりをしているところですよ」と話す。「近年は、異常気象のため去年のデータが使えない状況。農業はますます厳しくなると思います。それでも、ぜひ挑戦してほしい」とエールを送る。

### JAS 有機認証

JAS(日本農林規格)法にもとづき、厳しい生産基準をクリアして生産された有機食品であることを公的に認める制度

今年から始めた自然薯栽培は、見事なできばえ



就農を決意してから3人の子どもたちに恵まれた。左から慎平くん(3歳)、光子さん、夏菜ちゃん(1歳)、水由宇ちゃん(5歳)

岡山県のニューファーマーズ制度は、実務研修期間中、最長2年まで月額約15万円を支給されながら、本格的な就農に向けての準備を進めることができる。研修中に、さいわい



# 高齢化進む産地で ピオーネ栽培に挑む

岡山県吉備中央町 てるてるファーム  
森田 充司<sup>あつし</sup>さん

森田充司さん(38歳)は、1999年、サラリーマン生活に終止符を打ち、農業を始めようと岡山県賀陽町(現・吉備中央町)へ移住。知り合いもなく栽培経験もない。ゼロからのスタートだった。

## 収穫まで3年かかるピオーネを選ぶ

以前は京都で営業マンをやっていたが、30歳を目前に将来を考えたととき、一生を通じてできる「農業」という選択肢が浮上した。ネットをとおして情報収集を開始。やがて岡山県の「緊急担い手対策事業(通称・ニューファーマーズ制度)」を知り、応募した。

当初はトマトを栽培しようと考えていたが、最終的に地元特産のブドウ、ピオーネを選んだ。野菜は就農1年目から収穫できるが、ブドウは苗木を定植してから最低3年を要する。立ち上がりの遅さは否めないが、「収益性や販売面での可能性を考えると、野菜にはない面白さがある」と感じたという。

岡山県のニュー

ファーマーズ制度

は、実務研修期間

中、最長2年まで

月額約15万円を支

給されながら、本

格的な就農に向け

ての準備を進める

ことができる。研

修中に、さいわい

にも受け入れ農家の口きぎで、

その年限りでブドウを辞める人

の畑18<sup>ア</sup>を借りることができた。

園地や家を借りられるかどうか

は、地元の人たちとの人間関係

にかかっている。それまで農業

の経験はなかったが、「こはピ

オーネの産地で、栽培技術が確

立しているの、いわれたとお

りにきちつと真面目にこなせば

大丈夫。研修先の農家さん、農

協や普及センターの人も、みん

な教えてくれます」と森田さん。

就農支援資金を借りて、自前

のブドウ棚も作った。全面に雨

よけのビニールがかかっている

ので、農薬の使用量は通常の3分の1。

除草剤は使わない主義なので、畑には雑

草が茂っている。

## 消防団に人形劇…つき合いを楽しんで

岡山県は晴れの日が多く気候も穏やか。

災害が少ないのがなによりいい点だと実

感している。しかし就農して8年間、融

資を受けた時点よりも、ブドウの価格が

低迷したり、せっかくな植え苗木が枯れ

るなど予想外のことも多かった。

「2年間の実務研修期間を終えた、3

4年目は収入が足りなくなりました。そこ

を乗り切るために、貯金や農閑期のアル

バイトも必要なんです」

農作業には妻の光子さんと2人であた

っている。現在栽培面積は58<sup>ア</sup>。約5<sup>ト</sup>

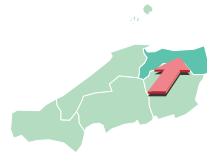


雨よけのついたブドウのハウスは、資材を購入して、ほぼ自力で設立した

の収穫があり、6割を直売、4割を出荷している。2〜3年前からアスパラガスやブルーベリー、今年からブドウの農閑期を狙って自然薯の栽培も始めた。土に埋もれたパイプを掘り起こし、「おおっ！いいのが採れたぞー！」と3人の子どもたちに自慢気に見せる森田さん。

実際に移住してみると、消防団、保育園仲間の人形劇、地元の行事や共同作業など、農作業以外にもさまざまな用途で借り出されることが多い。

「実際にホースを手にして山火事を消したこともありました。人形劇は男手が少ないので、鬼の声をやる人がいない。サラリーマン時代にはなかった経験ですが、やってみると意外に楽しい笑)。田舎暮らしは、何でも楽しんで取り組めるかどうか大切だと思います」



# 一つ一つを 味わえる暮らし

鳥取県鳥取市佐治町  
金田 透さん 洋子さん

自分が作ったナシで人を喜ばせたい

ナシ棚の下、身長185cm近い金田透さん(31歳)は、体を折り曲げながらの作業。妻の洋子さん(31歳)は150cm。「腰痛を知らないなんて、うらやましいってよくいわれます」と微笑む。

金田さん夫妻は、Jターンで鳥取県佐治町(現鳥取市)に新規就農した。きっかけは大学3年のとき。透さんが鳥取の実家から送られてきたナシを研究室の仲間や教授に配ったところ、とても喜ばれた。「いつか自分が作って、みんなを喜ばせたい」と思った。

転機となる二つの出会い

卒業後、透さんは実家のある琴浦町に戻り、鳥取県農業

大学校に入学。東京の福祉施設で働く洋子さんとは遠く距離恋愛だった。「ナシでやっていくのは大変」とまわりは反対だったが、「畑も資金もなく、当時はまだ自信が持てなかった」と透さん。そんなとき、鳥取県が主催する農業体験セミナーで訪ねた佐治



中央に見えるのが金田さんの果樹園「金田ありのみ農園」。この景色が洋子さんのお気に入りだ

で、転機となる二つの出会いに恵まれる。一つは、あるナシ農家との出会い。その人は、ナシ栽培でしっかり生計を立て、別荘を作るなど生活も楽しんでいた。もう一つは、ナシ園の引き継ぎ手を探している農家と知り合えたこと。「ナシでやっていけるかも」と夢が開けた気がした。

彼の決意を聞いた洋子さんは、「私は文系人間だし、体力もないし、無理かなと思った」。とにかく一度行ってみよう、農業改良普及所から農家を紹介してもらい、1週間農業を体験。予想どおり仕事はきつかったが、農作業の合間に見る景色に魅せられ、気持ちが変わっていった。

60アールのナシ園の引き継ぎ手に

洋子さんは「田舎暮らし体験事業」という耳寄りの情報を持ち帰った。生活費の支給を受けながら農業体験ができる制度だ。さっそく二人で申し込んだ。

体験のかたわら農地と住居探し。さいわい前述のナシ園の後継者が決まっておらず、実地研修の条件付きで、60アールの果樹園を機械ごと譲ってもらえることになった。本格就農を決め、2002年に洋子さんと結婚。04年の独立の際は、農家のついでに見つけた住居を就農住宅整備事業で改修。肥料・農薬代は就農施設等資金を、新たに購入した草刈り機は就農基盤整備事業を利用した。

来年は見とけ! 失敗はエネルギー

だが現実には甘くなく、1年目は農協出荷した「二十世紀」ナシの3割が規格外で利益ゼロ。この失敗を繰り返さないために、そして「自分の作ったナシで人を喜ばせたい」という原点に立ち返るために、翌年から思い切って全量直売に切り替えた。

「剪定方法や肥料選び、出荷体制など改善を重ねているが、それでも病気が出たり、台風で落果したり、毎年何かが起こる。来年は見とけ! と奮起し、それを翌年にクリアすることが醍醐味かな」

当初は祭りや出演など、地域との付き合いに戸惑ったが、「今はその必要性が分かる」という。食事も入浴も2歳の娘との散歩も、一つ一つを深め、味わえる生活が、透さんは気に入っている。「モノはないけれど、自然がいっぱい。子どもの遊びには事欠かない」と話す洋子さんは、農村での暮らしを、得意の写真でブログ発信している。

# 木を育てる 充実感

山口県 錦川森林組合  
小阪 満信さん



小阪満信さん



瀬戸内海を展望する山頂で作業班の仲間たちと。  
左から2人目・小阪さん、3人目・脇本作業班長

小阪満信さん（33歳）が林業の仕事に就いてから、2007年2月でまる3年経つ。小阪さんは、山口県の3大林業圏の一つ、錦川森林組合（岩国市）の作業班に属している。

## 環境を守る仕事をしたい

小阪さんは、大阪の出身。大手デパートに就職、食品部門に配属された。東京・有楽町での勤務が10年あまり、大阪に転勤後も地下の食品売り場に地下鉄で通勤する「太陽に当たらない生活」。東京時代に職場結婚した妻・良江さんは、横浜出身だが、東京、大阪といった大都市の空気と水になじめず、ぜん息をわずらった。良江さんの健康を気づかって退職。大阪で自営のラーメン店を開店した。味

のよさが評判で繁盛したが、良江さんの病状を見かね、前から関心のあった「環境を守る仕事」に就きたいと痛切に思った。

林業の「緑の雇用」は知っていた。そこで出会ったのが、山口県森林整備支援センターのホームページ。良江さんのぜん息を自然環境のなかで治したいという思いがつのつた。「猛暑のなかや厳寒のなかでの、経験のない人には想像もできない辛い仕事」というセンター所長の説得も、小阪さんの思いに勝てなかった。ラーメン店を半年で友人に譲り、岩国市への移住を決めた。

## 分りあえる人たちとの仕事

作業班の仕事は、林産以外の、下ごしらえや除間伐、下草刈りなど木の育成全般。時には公園の整備や河原の草刈りなどももある。

夏の下草刈り時期は、朝4時に起き、夜の明けないうちに現場に向かう。車を停め、懐中電灯の明かりで山道を登る。作業班の仲間たちと日の出を待って、仕事を始める。

体が慣れるまで2年かかったが、「自然と向き合い、汗水たらして働き、働いた成果が目に見える」「危険がともなう仕事だからチームワークが必要。意思疎通でき分りあえる人たちと仕事ができることが魅力」「ストレスがない。年収は2分の1以下になったが、仕事の充実感でいっぱい」という。



公園内の樹木の除伐作業をする小阪さん

脇本正次作業班長は「一時しのぎで林業に入ってくる人は長続きしない。私は国土を守るという気概をもって仕事している」と語る。

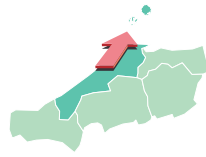
錦川森林組合は常用作業員50人、臨時雇い20人。相川典生組合長は、作業員としての適性を次のように話す。

「目立たない地味な仕事。だから、忍耐力のある人。仕事が計画的で慎重な人。協調性のある人。山の仕事は、自分勝手に軽はずみな動きをすると事故につながる。体が資本だから、けがのないように安全第一で」

「林業に入ってよかった。木を育てる仕事に向いている。もっと早くから、こういう仕事に就きたかった」と小阪さん。良江さんの健康も回復し、男の子が生まれた。岩国市内に家も購入した。1ターンの青年の家族がいま林業に定住しようとしている。森林組合は、小阪さんに基幹林業技術者研修を受け、林業の担い手の一人になることを期待している。



本土の境港で水揚げするため、島には自宅用の魚だけで戻ってくる



# 家族で満喫する 贅沢な毎日

島根県 漁業協同組合 JFしまね浦郷支所所属 巻き網船団 一丸 武藤 康弘さん

「ラグビーで鍛えた身体。体力には自信があります」



## 島で暮らしたい！

島根半島から北東へ約65km、日本海に浮かぶ隠岐諸島の一つ、西ノ島。後醍醐天皇の遠流地だったこの島に渡るには本土からフェリーで2時間以上かかるものの、紺碧の海と独特の景観に魅せられ、夏は多くの観光客で賑わう。漁業と畜産業にも力を入れる人口4000人ほどの島・西ノ島町に、武藤康弘さん(31歳)が家族とともに移り住んだのは2004年

11月のこと。島のホームページで見た「巻き網漁船乗組員募集」の広告がきっかけだった。

マリンレジャーが華やかな神奈川県逗子市に生まれ育った武藤さんだが、とりたてて釣りや海が好きだったわけではない。島への移住を希望したのは世田谷区出身の奥さんからだ。

「子どもたちを自然のなかでのびのびと育てたい」

その考えに武藤さんも賛同した。それに故郷をもつことへの憧れもある。

「よし、島で暮らそうー」  
夢はにわかに現実味を帯びてきた。

体を動かしてできる仕事がある島という条件で全国を探したが、家族4人を養える仕事となるとむずかしい。そんなときに見つけたのが前述の募集広告。

「固定給21・5万円十別途手当」にひかれ、早速、1週間の体験研修に申込み、家族で島を訪れた。9月の台風シーズンで2回しか体験乗船できなかったものの、船酔いは全くなし。夜の海で格闘しながら魚を捕っている男たちの姿に感動し、漁師という仕事に魅力を感じた。体力には自信がある。「これならやっていける」と思った。島にコンビニが1軒もない環境には驚いたが、保育所や学校、病院と必要なものは揃っている。新しい暮らしに胸を膨らませ、一家は島の住民となった。

## 夜は漁で、昼は団らん

巻き網漁は夕方に出航して、朝、港に戻ってくる。日没時間に合わせ夏は19時、冬は17時に船に乗り込む。拘束時間は10時間〜12時間だが、船上で5時間ほど眠るため、実働時間は長くない。むしろ帰宅して睡眠を取る必要がない分、前職の工場警備員に比べて時間を有効に活用できるようになった。子どもたちと一緒に島を探検したり、一面を飛び交うホタルに見とれたり、贅沢な時間を過ごしている。また、この島に来るまであまり食べなかつた魚のおいしさに目覚め、自分さばく方法も身につけた。魚はほぼ100%自給自足。島の人たちはとても温かく、都会ではなかなか味わえなかつた近所づき合いも楽しんでいる。

大変なことは？とたずねたら「店が少ないことと物価が高いこと」と笑うが、必要なのはインターネットショッピングで調達すればとくに不自由はないという。年に一度逗子市に戻ると、やはり自分の家は西ノ島だと感じる。「ここが我が家」と武藤さん。島で生まれた3人目の子どもも含め家族5人、大自然に包まれた生活を満喫している。

漁業協同組合JFしまね浦郷支所では、巻き網船団の乗組員確保を目的に1995年から漁業後継者確保対策事業を行っている。現在島では、1ターンの移り住んだ30名が家族とともに暮らしている。

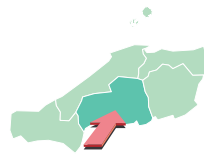


「定年後は口和へ帰ろう」とすすめたのは妻のミヨコさん。  
資料館の運営も二人三脚だ



# 故郷の資料館を Uターン館長が再生

広島県庄原市 <sup>くちわ</sup>口和郷土資料館  
館長 安部 博良さん



安部博良さん（64歳）は2002年、故郷の広島県口和町（現庄原市）に移住。ソニーの技術者として40年間活躍し、定年後は田舎で「大好きなジャズを大きな音で聴きたい」と考えていた。車の修理、アマチュア無線、日曜大工……趣味も豊富で、自然豊かな故郷で悠々自適な生活を送るはずだった。ところが――

## 蓄音機の音に涙ぐむ女子高生

ある日、町の教育委員会から「郷土資料館の館長に」という話が舞い込んだ。そこは30年ほど前に廃校になった分校の校舎を活用した「口和郷土資料館」。石器や土器、民具などが展示されていたが、訪れる人も少なくひっそり静まり返っていた。埃まみれの展示物のなか、最初に目に止まったのは手回し式の蓄音機と10枚のSPレコードだった。

「まだ使えるのに、打ち捨てられて悲鳴を上げている。直さなければ」

技術者魂に俄然火がつき、見事修復。その蓄音機を使ってコンサートを開いたところ、40人もの住民が集まった。最初にかけたのは東海林太郎のSPレコード。「いい音ですね」と好評を博した。すると安部さんは、蓄音機を携えてあちこちで出前コンサートを開くようになった。ある高校に出向いたときのこと。

「江利チエミさんが14歳のときに録音した『テネシーワルツ』。女子高生が涙ぐんで聴いていました。『胸にじんときましました』と。うれしかったですね」

蓄音機コンサートが話題になるにつれ来館者も増え、なかには眠っていた蓄音機や、SP盤を寄贈する人も現れた。館長室はほどなく「修復室」に。蓄音機、レコードプレーヤー、オーブリンロールのテープレコーダー、真空管ラジオ、写真館のカメラ、白黒テレビ……すべて館長自ら修復している。

## 映画館の映写機も復活

最も苦心したのが、地元の映画館で使われていた映写機。サビだらけでとても使える状態ではなかったが、「仕組みが分かれば絶対直せる」と夢中で分解・修理。16mmや35mm映画の上映会も開けるまでになった。

「ここにあるのは、生活のなかにあったものたちばかり。展示物にじかにどんどん触れてほしい」

資料館のイベントのポスターやチケットもすべて手作り。会場の準備も設営も妻・ミヨコさんと二人で手がけている。

「退職前より忙しい毎日です笑」



蓄音機の音には、デジタルにはない魅力があると力説する安部さん

SP盤のコレクションは5000枚を超え、今やアナログファンにはたまらない「聖地」になりつつある。「都会にあれば、大入り満員間違いなし」との声もあるが、安部さんは「周囲を気にせず心ゆくまで楽しめる。ここにあるのがちょうどいい」と語る。

オーディオマニアや団塊の世代に愛される場所になるのは間違いないが、これからはむしろ、子どもたちの学習に役立つようと画策中だ。

「なぜテレビは映るのか。CDから音が出るのか。基本的な仕組みを伝えたい」

Uターンした技術者が、小さな資料館で孤軍奮闘。数々の音や映像を蘇らせながら、「音と映像の歴史ミュージアム」が生まれようとしている。

# 中国地方の I・J・Uターンの情報

Iターンなどによる農林漁業の就業事例、定年帰農、セカンドライフについて、七つの事例を取り上げた。

中国地方は、I・J・Uターンの希望者に対する支援に早くから取り組んできた地域であり、現地事例として取材させていただいた方々の多くが、県や市町村、支援機関から就業あるいは移住にあたってなんらかの支援を受けている。

## アクションを起こそう

支援を受ける、受けないといったことは別として、就業・定住に関する支援実施機関にコンタクトをとり、情報を収集したり、実際に現地を訪ねたり、相談窓口で相談することが、I・J・Uターンの近道だろう。

自分がイメージしていたものと実際が大きくかけ離れていることもあるだろうし、思いがけない情報を手にもすることもあらずだ。

選択肢はたくさんある。まずは、いろんなドアをノックして、情報を収集するなかで、自分の適性を判断し、自分の目指すべき方向を見いだしてほしい。

## 農業を始めたい

前述のとおり、早くからIターン者等を受け入れ、支援を進めてきていたエリアなので、県段階、市町村段階のサポート体制も整っている。

各県に設置されている新規就農相談センター（連絡先は55頁に掲載）で情報を収集したり、相談してみよう。

## 定年帰農したい

どの新規就農相談センターにおいても、定年後に農業をしたいという人の相談は受けてくれるが、岡山県や山口県では、関係機関が連携して、定年帰農希望者を対象としたセミナーや相談会を開いたり、研修を実施している。詳しくは新規就農相談センターに問い合わせるか、ホームページをチェックしてみよう。

## 林業に従事したい

林業に従事したいと考えている人の相談窓口になっているのが、各県に設置さ

れている林業労働力確保支援センター（連絡先は57頁に掲載）。

各センターでは就業前に身につけておくべき技術や知識をひととおり教えてくれる「林業就業支援講習」（20日間程度）を実施している。実施時期やカリキュラムは各センターによって異なるので、内容や今後の実施スケジュールについては、それぞれの支援センターに問い合わせを。

## 漁師になりたい

漁業に従事したいという人の相談窓口になるのが、漁業就業確保育成センター（連絡先は59頁に掲載）。中国地方では、鳥取県、島根県、山口県が設置している。

島根県では、一本釣りなど自営で漁業を行っていくという人を対象に「新規自営漁業者育成事業」を行っており、①漁業者から1週間程度指導を受ける「漁業・漁村体験研修」、②2年間を上限とし、漁業者の直接指導を受ける「漁労技術習得研修」——などを行っている。問い合わせは、JFしまねまで（電話0852・21・0001）。

また、山口県では、①月に1回、週末に実施される「漁業おもしろ塾」（全6回程度）、②自分の船を持ち独立して漁師になるうという人を対象とし、短期研修を経て最長2年間の研修によって技術を習得する「オーナー漁師研修制度」——を行っている。平成19年度の実施については、山口県漁協（電話0832・31・2212）に問い合わせしてほしい。

## 田舎暮らし（移住）したい

県段階で、Iターン希望者などの就業や定住をサポートする機関や制度が整備されているのも中国地方の特徴。

また、東京や大阪で各県の情報を提供してくれる窓口も設置されている。相談や情報収集にぜひ、活用してほしい（連絡先は61頁に掲載）。

東京や大阪などで開かれる新・農業人フェアには、多くの中国地方の相談窓口、農業法人が出席する。相談員と面談するよい機会であるし、資料も収集できるので、同フェアに参加してみよう。

## 県段階の定住相談窓口とIJUポータルサイト

- （財）ふるさと島根定住財団  
URL <http://www.teiju.or.jp/>  
※同財団の情報を18頁に掲載
- （財）ふるさと鳥取県定住機構  
URL <http://www.z-tic.or.jp/furusato/>
- ひろしま夢ぶらざ 田舎ぐらし相談コーナー
- 広島県交流定住ポータルサイト「広島暮らし」  
URL <http://www.iju.pref.hiroshima.lg.jp/>
- 山口県のUJIターンの支援サイト  
URL <http://www.ymg-uji.jp/>



財団法人 しまね農業振興公社

# 中海干拓地に 充実の制度誕生

はじめませんか?  
中海干拓地でかなえる  
あなたの農業



## 農地を借りて始める!

広大な農地を最大5年間無料で使えます。

### 干拓農地リース事業

中海干拓地(揖屋・安来地区)で農業を始めようとする方に、5年間無料で農地をお貸しします。ただし、農地の維持管理に必要な土地改良賦課金が別途必要になります。

#### ●メリット

- ①借地で営農開始ができる
- ②リース期間が長期であり、経営安定が図れる
- ③営農初期投資の軽減

農地リース終了時に農地購入資金利用可能

## 農地を買って始める!

農地を取得するための資金を無利子融資

### 農地等取得支援事業

- ①農地取得費を無利子融資(最長20年償還)
- ②パイプハウス建設費の1/2を無利子融資(最長10年償還)
- ③農地高度化のための土壌改良等に必要資金を無利子融資(最長15年償還、内5年据置、償還免除制度あり)

#### ●ご利用可能な方

- ①認定就農者(おおむね40歳以下)
- ②認定農業者
- ③農業生産法人

## 支援制度活用事例

平成18年度に農地取得費の無利子融資及び農地高度化資金の無利子融資により農地90aを取得し、ブルーベリー栽培を開始



新・農業人フェア(東京会場H19. 2. 10、大阪会場H19. 3. 10) 出展  
《島根県ブースで担当者が相談をお受けします》

#### お問い合わせ

財団法人 しまね農業振興公社(島根県青年農業者等育成センター)

〒690-0888 島根県松江市北堀町15番地

☎就農相談…0852(32)2300

☎干拓農地…0852(22)5115(県庁農地整備課内)

公社HPアドレス: <http://www.agri-shimane.or.jp/> Eメールアドレス: [kousha@agri-shimane.or.jp](mailto:kousha@agri-shimane.or.jp)

干拓地ポータルサイト: <http://www.agri-shimane.or.jp/portalsite/nakaumi/nakaumi.html>

## 島根県 奥出雲町

### 体験情報

#### 短期農業体験事業

12カ月間を上限とした農業体験制度です。農業に興味があるけれど、経験がない方にお勧めの制度です。先進農家での農作業体験、農作業受託体験です。興味のある作物の体験も斡旋します。  
支援金▶3カ月以上体験の方に月額5万円を貸与  
宿泊施設▶ワンルーム、ロフト付き  
料金▶月額8400円(共益費込み、光熱費別)  
※自動車等の移動手段は準備してください。

#### 農業者インターン事業

奥出雲町で新たに就農する方を募集しています。2年間の実践農業研修を受けていただきます。研修中は、関係機関の皆さんがサポートします。農地の斡旋、農作業機械の技術習得は、奥出雲町農業公社のインストラクターが指導します。

### 田舎暮らし情報

自然豊かな農村で暮らしてみませんか? 奥出雲町では、都市などで生活なされている方に農業を提供しています。「退職後の第二の人生に」、「家族と一緒に週末農業」など、皆さんの希望に沿った農地を提供します。自然たっぷりのなかで、思いっきり農村を満喫できます。是非一度、奥出雲町へお越しください。

農地▶300坪(約10a)50万円から分譲、10a以上の農地取得  
住宅用地▶1坪3万3千円から分譲

#### 応募情報

応募方法▶問い合わせ、大歓迎です。詳しい内容はお問い合わせください。

新・農業人フェア  
大阪(3/10)出展

とびだせ! アグリチャレンジャー!!  
つかめ! アグリビジネスチャンス!!



野菜オーナー制度でジャガイモ収穫体験

### これまでの先輩たち!

- 新規就農者が設立した有限会社。
- 地元の方と協力して施設園芸に取り組む若者。
- 退職後の第二の人生を農業に求める方。
- 畜産に挑む新卒者。
- 自然とともに花づくり。
- 全国トップレベルのお米を育てる若者など、農業を志した皆さんが町内で奮闘中です。

この他、陶芸家を目指す若者や、工芸作家などが自然豊かな環境で、作家活動に取り組んでいます。

島根県 奥出雲町  
☎0854(52)2672

(社)奥出雲町農業公社(管理課)  
☎/FAX 0854(52)0105

〒699-1832 島根県仁多郡奥出雲町横田1037  
奥出雲町役場 横田庁舎内 農業振興課 開発農業係  
FAX: 0854(52)0940 URL:<http://www.town.okuizumo.shimane.jp/raion>

## 全国新規就農相談センター

# 農業を仕事にするための総合イベント 新・農業人フェア'07

開催時間 10:30~16:00 [全会場共通]

東京会場: 2/10(土) / 池袋サンシャイン A2、A3ホール  
大阪会場: 3/10(土) / 梅田スカイビル 10Fアウラホール

※会場の案内図は26頁に掲載

- 農業法人等合同会社説明会  
農業法人等への就職希望者のために、従業員を募集している経営者と面談できるブースを設置します。
- 新規就農セミナー  
新規に農業を始めるためのガイダンス、新規就農者、農業法人就職者による事例発表などを行います。
- 新規就農相談会  
受け入れ希望都道府県・市町村ごとのブースなどを設置し、農業を始めるための個別相談に応じます。
- 農業インターンシップ  
農業法人で就業体験を希望する人(学生・社会人)のためのブースを設置し、相談に応じます。
- 田舎暮らし相談会  
田舎暮らしを希望する人のためのブースを設置し、相談に応じます。
- チャレンジ!ファームスクール  
合宿形式による農作業実習の概要について説明します。

●入場無料 ●入退場自由 ●服装自由 ●履歴書不要 ●家族・友人連れ歓迎

<http://www.nca.or.jp/Be-farmer/>

お問い合わせ

全国新規就農相談センター ☎03(3507)3088

岡山県・岡山県新規就農相談センター（岡山県農業会議・岡山県農林漁業担い手育成財団）

本気で農業をしたい方  
 .....  
**晴れの国  
 岡山で農業を  
 始めませんか**



**岡山県の就農に向けた特徴**

- ・55歳までの方は実践を踏まえた研修で早期独立を支援
- ・定年帰農希望者には社会人就農研修や地域研修会でサポート
- ・ベテラン就農相談員に疑問に思うことはなんでもお尋ね下さい

**岡山県の農業研修制度**

**1. 農業体験研修**

毎年6月に募集があり、農家で約1ヶ月間、農作業を体験していただき、自ら農業をする意思を再確認していただきます。

- 募集要領  
55歳未満で、岡山県内に就農しようとする農家出身でない方。
- 募集期間（応募状況に応じて追加募集有）  
平成19年6月1日（金）～30日（土）
- 募集人数  
20名程度（書類・面接審査あり）
- 研修期間  
1ヶ月程度（平成19年9月～10月頃）
- 研修内容  
先進農家等での滞在を通じて実際の農作業や農村生活等を体験する。
- 研修費等  
研修無料・1ヶ月間の傷害保険代等は自己負担  
※参加申込書等については、下記の相談窓口にお問い合わせください。  
また、6月中にホームページ等からも入手できます。

**2. 農業実務研修**

農業体験研修終了後、本格的な就農に向け一定の期間、研修助成を受けながら実践的な研修を受けます。  
 （最大2年間、研修手当月額15万円程度を支給）

- 研修資格  
55歳未満で、岡山県内に就農しようとする農家出身でない方。  
（要：農業体験研修受講）  
※Uターン就農者は別に研修資格が有
- 研修期間  
最大2年程度（概ね平成20年4月～）
- 研修内容  
先進農家等で就農に向けた本格的な農業研修と県農業総合センター・農業大学校で基礎知識習得や地元JAの業務を通じた地域交流等
- 研修費等  
毎月15万円程度の研修費を支給
- 研修要件  
農業実務研修を受けるためには就農計画の認定等の要件があり、体験研修を受けた方すべてが受講できるわけではありません。

**3. 社会人就農研修・サンデー就農ゼミ等**

中高齢者等の他産業経験者に対する就農知識や栽培技術習得のための研修として毎年3月募集の社会人就農研修（農大で年60日）や家庭菜園程度の知識習得を行うサンデー就農ゼミ等、実情に応じた支援活動も行っています。

**岡山県新規就農相談会のお知らせ**

	平成19年度計画	平成18年度
県内相談会	岡山市磨屋町9-18 岡山県農業会館 5F 岡山県農協中央会会議室 第1回 平成19年 5月19日（土） 第2回 " 6月16日（土） 第3回 " 8月11日（土） 第4回 " 10月6日（土） 第5回 平成20年 2月9日（土） 第6回 " 3月8日（土）	（県内） 平成19年3月17日（土） 岡山市駅前町 サン・ピーチOKAYAMA 3F 10時～15時
県外相談会	第1回 平成19年 6月2日（土） 11時～16時 大阪市・コロナホテル（予定） ※岡山県単独開催 （その他全国相談会「新・農業人フェア'07」に参加）	（県外） 平成19年3月17日（土） ～3月18日（日） 会場：東京都渋谷区 NHK放送センター他 ふるさとの食につぼんの食 全国フェスティバル会場内 岡山県ブース 両日共10時～16時

**9月は1泊2日農作業体験会&就農相談会を開催します。  
 （詳細は後日HP等で公表）**



平成18年9月の体験会の風景

先輩研修生



**岡山県新規就農相談センター**

**就農ホットライン (086) 226-7423**  
 〒700-8570 岡山市内山下2-4-6 岡山県農林漁業担い手育成財団内

**(086) 234-1093**  
 〒700-0826 岡山市磨屋町9-18 岡山県農業会議内  
 新規就農相談窓口への直通電話です（受付時間：平日9:00～17:00）  
 ホームページ <http://www.nca.or.jp/Befarmer/okayama/index.html>

**岡山県農林水産部農業経営課**

〒700-8570 岡山市内山下2-4-6  
 TEL (086) 226-7420 FAX (086) 224-1278  
 ホームページ <http://www.pref.okayama.jp/norin/nokeiei/index.html>

**岡山県担い手対策推進本部（岡山県農業会館2階）**

〒700-8570 岡山市磨屋町9-18  
 TEL (086) 234-6899  
 ホームページ <http://www.okayama-ninaite.com/>

新規就農全般については、こちらへ！  
**新規就農  
 相談窓口**

山口県は、意欲的に農林業に取り組む方を求めています

# やまぐちの大地で夢を実現しませんか



新・農業人フェア  
東京(2/10)、大阪(3/10) 出展

**自ら農業を営むことを希望される方へ**  
(財)やまぐち農林振興公社では、技術を習得するための研修や資金、農地取得等、さまざまな支援制度について紹介を行っています。

- **支援1 就農への意思決定から早期の経営安定まで一貫した支援体制が整備されています。**  
就農現地で新規就農者と意見交換するバスツアーの開催、先進農家における体験研修農場の設置、営農・生活等の身近な相談者として現地就農アドバイザー等の配置などを行っています。  
また、インターネットを活用した「体験・援農支援システム」により、農作業体験等の情報や場の提供を行っています。  
HP: <http://taikennou.y-agreen.or.jp>  
※ご利用には、事前にシステムの会員登録(HP上で可、会費無料)が必要となります。
- **支援2 月額15万円(上限)の研修費助成制度があります。**

- 農業経営を開始するに当たって、農業経験が無く研修を希望される方に対して、一定期間の研修費を助成する制度があります。
- **支援3 無利子・低利の資金が借りられます。**  
就農支援資金や県単独の新規就農資金など、有利な資金制度があります。
- **支援4 農地を無償で借りられます。**  
農地を契約期間の1/2の期間(5年間を限度)、無償で借りることができる制度があります。
- **支援5 農業機械・器具のリース制度があります。**  
研修のための施設・機械や、経営開始に必要な機械・器具のリース制度があります。

**農業法人や森林組合等への就職を希望される方へ**  
公社では、山口県農業会議と連携し、農業法人への無料の職業紹介事業に取り組んでいます。  
また、山口県森林整備支援センターと連携し、森林作業への就業を希望される方の相談にも応じます。

## お知らせ

### ◎山口県で花き経営を始めたい方を応援します

平成18年4月より、花き振興の総合拠点として、山口県花き振興センターがオープンしました。センターでは、花きの実証展示や研修、情報の収集・提供を行います。現在、県内において花き経営での新規就農に向けて研修を希望される方を募集しています。



- **研修方法**  
専門研修温室を使用して、研修生が主体的に生産から出荷までを行います。  
研修品目:カーネーション・キク・草花・球根類、鉢物等  
※露地ほ場(2,000㎡)や新品種等の実証展示施設(13棟)は見学もできます。
- **研修期間** 2年以内
- **募集人数** 5名以内
- **問合せ先** 山口県花き振興センター TEL 0820(24)1801

### ◎山口県では他産業に従事されている方や定年後農業を始めたいと考えておられる方(定年帰農希望者等)も応援します

(財)やまぐち農林振興公社では、定年帰農希望者等を対象として就農相談を受けたり、新規就農者を訪問し、経営状況の見学や意見交換を行う「就農現地見学会」の開催を予定しています。  
また、県では、定年帰農者等を対象に、県立農業大学校(防府市)で実習を中心とした研修を実施しています。本年度からは、これまでの講座に加え定年帰農向けコースを新設しました。  
さらに、県下の農業協同組合(JA)では、定年帰農者等を対象に、休日等を利用して座学や実践研修でJA推進品目の栽培技術等を習得できる「地域営農塾」を開講しているところもあります。



### 萩市(うち、旧田万川町・旧むつみ村・旧須佐町・旧福栄村)

- **農業の概要・特徴**  
気候は、沿岸部では対馬海流の影響を受け比較的温暖で、中山間部は盆地特有の気候であり、変化に富んだ自然豊かな環境を有しています。主要作物は水稲ですが、野菜ではハクサイ、ダイコン、キャベツ、タマネギ、トマトの指定産地、キャベツ、ブロッコリー、スイカ、ナス、キュウリ等の認定産地があり、キク、シクラメン等の花き、ナシ、モモ、ブドウ等の果樹産地と、地域条件を活かした産地が数多くあります。
- **就農支援の特徴**  
① 研修期間中は、研修費の助成制度(月額15万円、2年以内)があります。  
② 研修生専用住宅のあっせんや、近隣の住宅等の情報提供を行います。  
③ 経営を開始するために必要となる農地の確保や施設・機械の導入等についても、県の事業等を活用して、積極的な支援を行っています。
- **就農受入れ情報**  
① 田万川地区…果樹(モモ、ナシ、クリ、ブドウ、リンゴ等)
- ② 須佐地区…キク  
・先進農家のもとで栽培研修(別途研修費支援有り)後に、キク専用の花き研修施設で、法人からの指導を受けながら、本格的・実践的な研修を実施します。  
・現在1名を募集中。  
要件:50歳未満で、ある程度の自己資金が準備できる方
- ③ 福栄地区…ブドウ  
・平原地帯農業生産組合の農家から指導を受けながら、ブドウの栽培研修を行います。  
・滞在研修施設があります。  
・現在栽培中の観光ブドウ園をあっせんします。

### 山口市(うち、旧徳地町)

- **農業の概要・特徴**  
県の中央部に位置する山口市徳地地域では、水稲を主体とした農業経営が行われていますが、農家所得の増大を図るため、野菜、畜産、花き、きのこ類等の複合型農業を推進しています。特に、野菜では、イチゴ・やまのいも・ピーマンを重点戦略作物として位置づけています。
- **就農支援の特徴**  
① 「チャレンジ農場」で地元の公社の専属トレーナーの指導のもと、JAや農林事務所の協力を得ながら、イチゴ(高設栽培)とホウレンソウ(養液栽培)を中心に、2年間の農業技術や経営管理の技術習得研修を行います。  
② 研修生専用住宅があり、研修費の助成や、農地の無償貸付け制度を受けることができます。  
③ 経営を開始するために必要となる農地の確保や施設・機械の導入等についても、県の事業等を活用して、積極的な支援を行っています。
- ④ 現在、チャレンジ農場では、平成17年4月から1名、10月から2名が研修中です。このため、平成19年度からの研修生を募集しています。  
・原則として、研修開始年度の4月1日において18歳以上50歳未満の方  
・研修終了後、徳地地域に居住し、専業農家として就農される方  
・自己資金を500万円以上確保できる方



### 阿武町

- **農業の概要・特徴**  
県の北部に位置し、水稲を中心に野菜、果樹、畜産等の組み合わせによる複合経営が行われ、近年は施設野菜の栽培が盛んになっています。特に、標高が約400mある内陸山間部の福賀地区では、集落を単位とした農業経営の法人化が進んでおり、平成9年から3つの農事組合法人が設立され、地区全体の6割が法人経営となり、地域営農の新たな取り組みとして注目されています。
- **就農支援の特徴**  
① 作物は、ホウレンソウ、スイカ、ナシが中心で各作物部会のバックアップ体制のもと、先進農家等をトレーナーとして配置しています。  
② 研修は、各作物部会の先進農家や農事組合法人を受け皿として実施するほか、法人では短期農業体験研修の受け入れも実施しています。  
③ 研修期間中の研修費支援制度、また、就業時のハウスリース事業等を活用することにより、大きな資金をかけずに営農を開始することができます。

### 阿東町

- **農業の概要・特徴**  
県の北東部、中国山地の西端に位置し、町域は293km<sup>2</sup>と県内町村のうち最大です。標高も平均300m前後と、夏涼しく、冬の寒さが厳しい高原性の気候を呈しています。農業は、この気候を利用して収穫される阿東米「コンヒカリ」を中心とした水稲の他、西日本を誇る観光りんご園や、肉用牛の生産が盛んで、近年は夏期の涼涼な気候を活かしたトマト、ホウレンソウ等の施設野菜や施設花きの生産も盛んになっています。
- **就農支援の特徴**  
① 就農に当たって、十分な本人の意向確認・面談を行った上で、候補者を決定します。  
② 研修期間中に、先進農家・JA・農林事務所からの指導を受けながら、栽培・経営管理技術等を習得してから、本格的な栽培に取り組みます。  
③ 新規就農者滞在施設があり、研修費の助成や、農地の無償貸付け制度を受けることができます。
- **就農受入れ情報**  
① 嘉年地区に、就農可能な農地があります。  
② 新規就農者滞在施設(阿東町嘉年上字なめきわ)  
・木造瓦葺平屋2DK・2世帯・月額15,750円  
・町立嘉年保育園・嘉年小学校まで徒歩4~5分

## 財団法人やまぐち農林振興公社

〒753-0083 山口市後河原150-1(県分庁舎2階)  
TEL:083(924)8900 FAX:083(924)5719  
Mail:yashuno@y-agreen.or.jp URL:<http://www.y-agreen.or.jp>

農林業・農山村での就業・定住を、お手伝いしています  
(財)やまぐち農林振興公社 定住就業企画推進協議会

(財)ふるさと鳥根定住財団

# 鳥根に、新しい暮らしを 見つけにきませんか？

## Uターンのための 産業体験

自然豊かな地でやってみたい仕事がある。でも、本当に自分に向いているのかわからない。鳥根はそんなあなたに思い切ってチャレンジする機会を提供しています。



●資金援助

- ・体験期間 3ヶ月～1年間
- ・助成金 月額5万円
- ・対象分野 農業・畜産・林業・漁業・伝統工芸 など

## しまね暮らし 体験ツアー

鳥根での暮らしや鳥根への移住を考えているUターン希望の方を対象に、現地見学や作業体験などを行っていただく、3泊4日程度のツアーです。詳しくは、HPで。



## Uターンのための 無料職業紹介

Uターン就職希望の方と、県内企業との間で就職斡旋・職業相談を行います。

求職登録をされると、定期的に求人情報をお送りしたり、希望企業との仲介を行います。HPからも求職登録が可能です。



詳しくは  
ホームページ  
または電話で  
お問い合わせ  
ください!

新・農業人フェア  
東京 (2/10) 出展  
大阪 (3/10) 出展

## (財)ふるさと鳥根定住財団

HP <http://www.teiju.or.jp>

☎ 0852 (28) 0690

〒690-0003 鳥根県松江市朝日町 498-6  
松江駅前第一生命ビル3階



農林漁業  
ふるさと情報



# 海のある 暮らしを求めて

高知県黒潮町 大林 博さん  
理恵さん



自然に恵まれた黒潮町。サーフィンのメッカで、ホエールウォッチングができることで有名。ウミガメの産卵地でもある

大林博さんと理恵さん



「いい波をはずすことはありません」  
サーフィンのメッカに移住したから  
える言葉だ。  
大林博さん(39歳)は神戸に住み、和歌  
山、三重、徳島、高知で「波」を追っ  
けた。フェリーで朝、現地に着き、一日  
中波と格闘し、その夜の便で帰ることも  
あった。  
ここ黒潮町(旧大方町)は距離的・時  
間的制約から気軽にこれる場所ではな  
かった。会社勤めの身で、休暇は簡単には

確保できないからだ。  
ここに住むにはどんな職業があるか考  
えた結果、選択したのは農業だった。

## 農業を仕事に選び サーファーズパラダイスへ

「天国みたいな所」と大林さんという。  
高知県黒潮町は関西では有名な波の名所。  
「こんな所で暮らさな」と思いを定める。  
サーフィンで知り合った奥さんの理恵さ  
ん(37歳)は同県安芸市の出身で、一時  
は真剣に安芸市への移住も考えた。

農業とは無縁の生活だった。仕事をし  
ながら田舎に住む方法はないものか考え  
抜いて「農業」が頭に浮かぶ。ちょうど、  
そんなとき、高知県主催の「新しいなか  
ビジネススクール」の電車の中吊り広告が  
理恵さんの目にとまる。

高知県立農業大学の窪川アグリ体験  
塾でスクーリングを受け、その後、県の  
指導農業士の柿内節男さんのもとで5年  
間研修を積む。作物はタバコだった。

「一番学んだのは段取り。仕事をどう回  
すか、無駄な時間をなくすかでした」

研修3年目から自分で何をつくるか探  
し続け、イチゴにたどり着く。きっかけ  
は、子どもが喜ぶだろうと近くのホーム  
センターで買った一鉢のイチゴ。ランナ  
ーで増やせることに興味を持った。「これ  
はおもしろい」と思った。2年で13鉢程  
に増え、3年目には100鉢に。この間、  
イチゴについて勉強をし、その栽培に惹  
かれていく。



イチゴのタンソ病の被害にあった苗を抜く作業



このハウス団地の一角に大林さんが借りているハウスがある

## 温かい人、地域とつながる

地域内のハウスのビニール張り替えを手伝うグループに入った。生活費の足しにもなるが、地域の農家とのつながりを広げたいと考えたからだ。作業を手伝うなかで、イチゴ栽培を始めるハウスの情報が入る。地元JAの園芸部役員の秋田敬さんから農地を借り、ビニールハウスは買い取った。

2005年に栽培を開始。収穫は年明けの1月からだった。経営としては初体験。思うようにはいかない。人も雇えず夫婦で作業をこなした。

06年は15坪でイチゴを栽培する。農地は賃貸だが、ビニールハウスは(助)高知県農業公社の「新規就農者遊休ハウス活用事業」を活用し買い取った(原価償却をもとに価格を決める)。使用年数によるが10坪で20〜30万円が相場のようなのだ。

農業には観察力が必要だ。「最初の年、なぜかイチゴの種(表面のツブツブした部分)だけがなくなるんですよ。ナメクジを見つけ、犯人だと思った。葉を撒いたが効果はない。理由が分からない。5日後になってJAにたずねたら、犯人がネズミだと分かった。勝手に判断せず、聞けばよかった」と反省しきり。そばにいる理恵さんがニコニコと相づちを打つ。奇形果が目についたときのこと。1カ月近く原因が分からず、安い価格での出荷を余儀なくされた。少し前にした消毒

で、授粉用のハチの飛びが悪いことが原因だと気がついたが、すぐには手当てできない。そのとき、周辺の農家より1カ月早く収穫をやめる人がハチを貸してくれた。その人がイチゴ栽培の師匠・宮地隆一さん。

「人、そして地域の温かさをつくづく感



苗の並びが蛇行する研修生の田植え。素人が真っ直ぐに田植えすることは難しい。窪川アグリ体験塾は、研修生の自主性を重んじており、「まず、習うより慣れろ。まず、行動しよう」という考えだ

月、6カ月、12カ月の3コース)に進む

長期研修の受け入れは随時。目的や希望に応じて、主体的な研修が受けられる。受講希望者のニーズや都合に合わせてやすいことが、好評の理由のようだ。

研修にかかる経費は、受講料1日470円(土日・祝日除く)、宿舎の利用は貸し布団代(1000円、冬期は1350円、持ち込み可)。食費1日1000円(3食、自炊可)。就農準備の拠点としての利用価値は高い。

じました。うれしかったですね。地域の多くの人に支えられています」  
栽培期間中は土曜も日曜もない。温度管理のためのハウスの開閉があるからだ。のめり込んだ趣味のサーフィン。職業としての農業にも本気でのめり込む。

### 高知県立農業大学校 研修課

## 窪川アグリ体験塾

「好きなものを、好きな時期に勉強ができる」がキャッチフレーズ。具体的に何をつくり、どんな経営をするか決めることは意外にむずかしい作業だ。

「農業を始めるためにはどうしたらいいのか、最初の部分をここで学んでほしい。そして、高知県を好きになってくれれば」と同校の川瀬一郎課長。

「窪川アグリ体験塾」の門をくぐった人は3年間で46人。26人が就農、就農準備中が12人、進路変更した人が8人。

「最初は3日。次は3カ月。そして1年と、無理をせず、自分に合わせてステップを踏んでほしい」と松下健一主任。

窪川アグリ塾の研修のおおまかな流れは次のとおり。①②③のうち希望するコースだけを受講することもできる。

- ①「新しいなビジネススクール」の通信講座を受講する(無料)
- ②次に2泊3日のスクーリング(農業体験研修等)を受ける(参加費1日470円)
- ③随時受付の「就農希望者長期研修」(3カ

# まずは農業が 好きであること

青森県弘前市 有限会社ゆめりんご 大高 春樹さん

「農業が好きで、とくにリンゴ栽培に興味があった。いまは本当に満足している」と、青森県弘前市のゆめりんごに就職したのは大高春樹さん(20歳)。実家は、兼業農家。リンゴ栽培法人への就職には両親も「自分の決めたことはトコトンやれ」と、応援している。たまたま同社の近くに住み、通勤は車で5分。労働時間は、

基本的に朝8時から午後5時まで。もちろん、秋には朝早く出てくる日も多くなるし、夏場には5時以降も残業する。

**従業員として  
農業ができる！**

大高さんは昨年、農業高校卒業後、同社の就職試験を受けた。3カ月の研修後、7月に正式採用された。

「農業高校で学んだが、農業がやりたい。もっとリンゴのことを知りたいと思っていた。農業経営に法人があり、その従業員として農業をできるとは知らなかった。一年半経って仕事も分かってきたし、ほかの従業員とも楽しくやっている」

(ゆめりんごは、経営面積約10畝。主力はリンゴ、ほかにサクランボ、ブルーベリー、モモ、洋ナシをそれぞれ約10〜20畝栽培している。同社は、2003年4月に法人化した。労働力は常時雇用4人で、パート雇用を含めると夏場は約20人、冬場は8人。労働力確保には、地元ハローワークなどと連絡を密にし、情報



農業が好きであることが大切という大高さん

交換を怠っていないという。

「リンゴ経営には労働力、とくに年間をおとしたスタッフが重要であり、その上技術の充実が重要との思いから、内部に人材を蓄えたいと思っている」というのは、同社代表取締役の平井秀樹さん(45歳)。

## やっぱり人柄

昨年、大高さんが受けた就職試験は、平井さんが作った。「筆記問題は公務員試験などを参考にしたが、むしろかしいものです。そのほか小論文も書いてもらったし、面接もした。なんとといっても最後は人柄。面接が決め手ですよ」と平井さん。従業員皆と仲良くなってきたとやってくることが大事と強調する。



収穫後、出荷中のスタッフと

さらに、「技術・経営を仕込む、見込みのある人を研修するんだから、新入社員はやる気がないと困る。こちらよりリスクを負って育てるからには、応えてくれる人を雇わなければいけない。若い人には将来、担い手になってほしい。いろいろな部門の人が多彩な才能を発揮することも期待する」と続ける。

一方、大高さんは筆記試験があることについて、「初めはエッと思ったが、農業法人に就職するんですから当然ですよ」という。

最後に、農業法人就職や就農について、「やる気と根性が大事。でもそれはまず農業を好きであることかな」と、笑顔で語ってくれた。



平井社長(左)と大高さん



# 調理師から転身、 大地目指す

宮崎県都城市 有限会社新福青果 渡邊克己さん



青ネギの畑で、渡邊克己さん



本社で社員、研修生といっしょに

渡邊克己さん（25歳）は、宮崎県都城市の(有)新福青果の野菜事業部生産班の主任（農場長）。直営農場238カ所（のべ作付面積87ha）を栽培管理している。新福青果は従業員78人。うち生産班は社員3人と研修生2人だ。このほか、地域の高齢者など15人が作る農業受託会社の(有)宮崎アグリサポートに栽培管理作業を委託している。

渡邊さんは、トラクターなど機械作業のほか、社員やアグリサポートの人たちと野菜の栽培管理を行う。新福青果のモニターは、「人に安心と健康を！ 土に愛と感謝を」。サトイモ、ゴボウ、ニンジン、キャベツなど野菜55品目を有機堆肥・減農薬で栽培する。徹底した土作りと、携帯端末を利用したトレーサビリティシステムを導入。農作業が終わると、持参したノートパソコンから肥料・農薬の使用量などのデータを畑から本社事務所に送信する。渡邊さんは、データだけでは畑ごとの栽培管理状況がわからないと、農場長として最低週1回は3時間ほどかけて直営の畑をまわる。

## 兄弟いっしょに法人へ

渡邊さんは、広島県福山市の出身。洋食レストランの調理師だった。野菜を扱ううちに、狭い厨房で働くより、大地の上で野菜作りをしたいと思い始めた。一念発起し、家族旅行で行ったことのある宮崎県の新規就農相談センターを弟と

もに訪ねた。当時高校2年の弟さんも、農業を志願したからだ。

「野菜作りを一から教えてくれる農業法人に勤めたい」

そこで紹介されたのが、新福青果。あいにく社員を採用したばかりといわれ断られた。弟と南九州や四国など各地を訪ねたが、やはりいっしょではムリと断られ続けた。もう一度、新福青果を訪ね、「1人分の給料でいいから、2人雇ってください」と頼んだ。二人は、2003年6月にアグリサポートの研修生となり、その10月に新福青果の社員に採用された。

## 将来は独立して農業

渡邊さんは、将来は兄弟で独立して、野菜作りをしたいと考えている。それまでは法人で経験を積んで、勉強。そのために、自分で70坪の畑を借り、野菜を作っている。1年半前には、広島から両親を呼んだ。「この道（農業）でやっていこう。後戻りはしない」との意思表示だ。

新福青果の新福秀秋社長は、「栽培管理技術などは共有・共通化・標準化できるから、採用する社員は農業経験のない素人のほうがいい。条件は、自然が好き



新福秀秋社長

で興味があり、農業に対する熱意がある人」と話す。

酪農経営を円滑に継承するための

# 「酪農経営継承データベース」に登録しましょう



私の酪農経営を意欲ある方に継がせたい

**酪農経営がしたい  
(新規就農希望者)**

酪農に新規就農したいが、農場が見つからない。

**酪農経営を移譲したい  
(経営移譲希望者)**

後継者がいないので農場・経営を第三者に譲りたい。

お近くの酪農ヘルパー利用組合・都道府県団体の経営継承データベース推進担当者に相談。  
新規就農希望者データベースに登録。  
経営移譲希望者データベースに登録。

経営移譲したい方は、社団法人酪農ヘルパー全国協会のホームページの新規就農希望者データベースから、新規就農希望者は、経営移譲希望者データベースから、それぞれ条件の合いそうな方を検索。  
(全国協会 <http://d-helper.lin.go.jp/>)

条件の合う方が見つければ、経営継承データベース推進担当者を通じて、詳しい情報を入手。

相手の方に来て、直接、経営継承に関する交渉の実施。  
(経営継承データベース推進担当者が仲介)

## 経営継承の実現(就農)

### 社団法人 酪農ヘルパー全国協会

☎ 03 (5524) 0037 担当/平瀬・岡部

〒104-0031 東京都中央区京橋1-19-8 大野ビル5階

FAX. 03 (3563) 5305

URL : <http://d-helper.lin.go.jp/> Email : [info@d-helper.lin.go.jp](mailto:info@d-helper.lin.go.jp)

酪農ヘルパー  
全国協会では

全国の酪農ヘルパー募集情報の提供、酪農ヘルパーになるための支援を行っています。  
詳しくは、酪農ヘルパー全国協会にお問い合わせください。

一方、新規就農者にとっては経営基盤がそのまま引き継げるため、経営の早期安定につながります。

### 厳しくても大きな希望と夢を

新規就農者は、農業について、大きな夢と希望を持っていると思います。しかし、現実には厳しいことが多々待ち受けているでしょう。ですが、一生の職業と決めたのであれば、そこでくじけないことです。研修期間を十分にとり、先に就農した先輩の経営を見せ

てもらったり、また意見を聞いてみたりすることが大切だと思います。さらに、夫婦で考えを検討してみて、二人で決断することも大事だといえます。

とにかく、農協など関係機関の意見を聞き、自身に一番見合った(能力・技術など)就農をしてほしいと思います。地域の人との交流、仲間との交流、そうしたなかから参考になる意見も出てくると確信しています。

酪農経営も、畑作経営でも同じだと思いますが、一生の職業とするのであれば「一生勉強」。身体一つと信用だ

けで(営農)支援資金を出す職業は他にないと思います。

昔からいわれていることわざに「若いときの苦勞は買ってでもせよ」というのがありますが、正にそのとおりだと思います。若いときの苦勞は、すべて貴い経験となっていられ、いつの日か必ず、夢も希望も実現する時がきます。

一人でも多くの新規就農者が活躍し、地域に元気を与えてくれることを望んでいます。

# 経営譲渡で新規就農を！

北海道鹿追町  
新規就農コーディネーター  
武者 毅男さん



## ボランティアで就農活動支援

1991年3月、酪農家自らが100%出資した(有)鹿追町デリーサービスカンパニーが設立されました。酪農ヘルパー事業の推進が、主な事業内容です。職員のなかに新規就農を将来の目標としている若者が数多くいたこともあり、事業の一環として新規就農相談窓口を作り、これまでに数々の就農支援を行ってきました。

私は03年3月に取締役を退任し、現在はボランティアで、就農希望者たちの「エネルギー」をもらいながら、就農支援活動を続けているところです。

この数年間に、多くの新規就農者が酪農経営主となりました。そのなかには、北海道農業担い手育成センター主催の新規就農優良農業経営者最優秀賞や、北海道中央会の山田賞を受賞した経営主もいます。こうして皆、新規就農者のよきモデルとなって、道内各地で頑張っています。

最近、新規就農したばかりの荻野滋雄君もその一人。非農家で育った彼は、高校時代から酪農経営に憧れ、岡山県から北海道に移住。鹿追町デリーサービスカンパニーで、奥さんと酪農ヘルパーをしながら約2年半の間、さまざまな農家の経営形態を勉強しながら、就農の機会を待っていました。02年に離農を考えている農家が豊頃

町にあり、1年間実習生として入って、03年5月に待望の農場を「居抜き継承」という方式で持つことができました。規模は、搾乳牛40頭で草地面積40ha。自己資金とスーパーL資金を利用しました。就農して間もなく、十勝沖地震に遭いましたが、周りの仲間の温かい応援を受け、明日を信じて頑張っているところです。

## 明かりを消すな！

最近、道内の他の地域や道外に行く機会も多くなり、年々離農が進んでいることに、一抹の寂しさを感じているのは私ばかりではないと思います。もとは近くに見えた「夜の明かり」も

年々遠くなり、仲間も少なく、若者が離れていく光景を見るにつけ、食糧基地・北海道農業の先行きに不安を感じます。その一方で、「新規就農して頑張っていこう」という意欲ある就農希望者の相談が、私のもとに数多く寄せられているのも事実なのです。

時には、離農希望の方で、代々引き継いできた経営を、後継者がいない、あるいは健康上の理由などで離農を決定しなければなくなり、「どなたか現在の経営を引き継いでくれる人はいないか？」という相談を受けることがあります。一つの解決策として、規模拡大や株式会社の参入などが考えられます。そうすると単純に農家戸数は減ります。しかし、今の地域を維持するには、農家戸数の維持が絶対に必要不可欠であると思うのです。

今日、職業選択は自由であり、何代も農業を守り続けることは、非常に困難なことです。しかし、長年多額の資金を投入して築き上げた施設を廃屋とするのではなく、経営者が健在なうちに、経営を譲渡するのも一つの方法と考えられます。



豊頃町で新規就農した荻野夫妻

# 新・農業人フェアの歩き方

## 記入・筆記コーナー

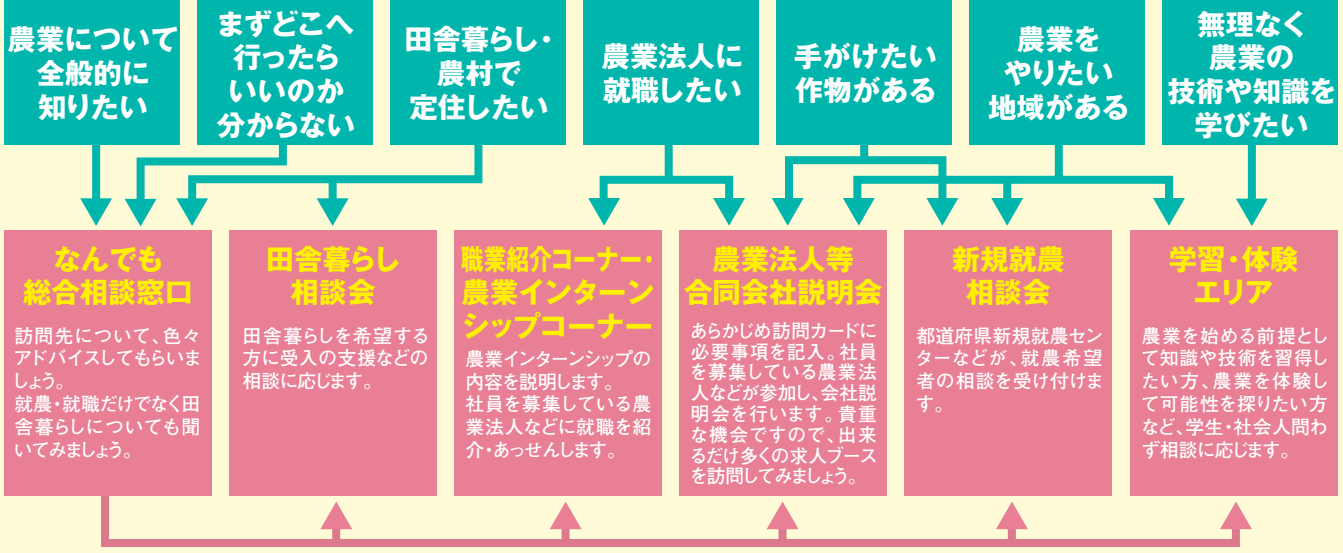
まずブース訪問カードに自己PRを記入します

## 入口

パンフレット、会場マップ、アンケート、ブース訪問カードを受け取ります

※ブース訪問カード

## あなたのタイプは…?



## 新規就農セミナー

就農するためのガイダンスや就農者の  
体験発表などが行われます。

## 新・農業人ネットワーク 相談コーナー

新規就農セミナーで体験を発表した就農者が、  
直接来場者の質問に答えます。

## 資料コーナー

パンフレットや書籍など、様々な資料があります。  
情報収集のためにお役立てください。

●大阪会場 梅田スカイビルタワーウエスト10F  
梅田アウラホール 3月10日(土)



●東京会場 池袋サンシャインA2、A3ホール  
2月10日(土)



## 出口

(アンケートを提出してお帰りください)

**フェアに行ってみましょう**

「新・農業人フェア」は、新たに独立して農業を始めた人、農業法人に就職したい人、野菜など自給農産物を作りながら田舎で定住を考えている人など、農業を仕事にしたい人たちのための総合イベントです。

このフェアは、1997年度から毎年開催されて、これまでに延べ約5万人の来場者を迎えています。

最近では、「農業にビジネスチャンスを感じる」という若者が増え、農業が職業の選択肢の一つとして認知されるとともに、農業法人においても他産業の有能な人材を雇用する動きが出ています。また、これらの社会的ニーズに加え、団塊世代の大量定年、国民の食の安全、環境に対する関心の高まりなどから、農村・田舎暮らしに関連した情報も求められています。

こうしたことから、全国農業会議所・全国新規就農相談センターでは、広く一般の方々を対象に新規就農の実態や方法などについてのPRと就農希望者の相談に応えるため、年数回、「新・農業人フェア」を主要都市において開催しています。

具体的には、「新規就農相談会」(都道府県・市町村など就農支援対策を持つ自治体・機関などの窓口相談)、「農業法人等合同会社説明会」(従業員、研修生を求め

る農業法人の相談窓口)、「新規就農セミナー」(新たに就農するためのガイダンス、新規就農者・就職就農者など経験者からの事例発表会)、「農業インターンシップコーナー」(農業法人で就業体験を希望する人のための相談に応じる)などに加え、「田舎暮らし相談会」(自給自足など田舎暮らし希望者のための個別相談)も開設しています。

## 会場に入りましょう

それでは、フェア会場に入ってみましょう。

まず受付で、出展している農業法人や自治体・機関の情報を掲載した「パンフレット」「会場マップ」「アンケート」などの資料と「ブース訪問カード」を受け取ります。ここでどんな法人や自治体・機関が出展しているのか目をとおしてみよう。



新規就農セミナー



会場案内図

会場案内図で、出展者の配置も確認しましょう。つぎに「記入・筆記コーナー」で、入場時にもらった「ブース訪問カード」に記入し、ブースに行つて名刺代わりに提出し、就農相談をしてください(カードは5枚綴りの複写式になっています)。会場によって多少の違いはありますが、「農業法人等合同会社説明会」や自治体等の「新規就農相談会」が各都道府県ごとに並んでいます。ほかにも農業の学校やインターンシップを案内している「学習・体験エリア」、田舎暮らしや農村定住の実情や支援策が聞ける「田舎暮らし相談会」があります。これらのほかにも「なんでも総合相談窓口」「新・農業人ネットワーク相談コーナー」「職業紹介コーナー」「農業インターンシップコーナー」があります。漠然と農業をやりたい、農村にあこがれている方々は、このコーナーで相談するのも一つの方法です。

また会場中央のステージでは、「新規就農セミナー」として相談センターの相談員からの「新規就農ガイダンス」、新規就農者や就職就農者の経験・体験などの事例発表が行われ、農業法人での就業体験を希望する方々には「農業インターンシップコーナー」も行われます。先輩たちの経験談やアドバイスを聞くことも重要な情報収集となります。

各ブースに訪問する合間には、「資料コーナー」で各都道府県・市町村、法人の資料を収集するのもよいでしょう。フェアでは就農・定住に関するいろいろな情報を用意しており、来場者の方々に

求人エリア



就農相談エリア

には農業を仕事にするため、田舎暮らしのために必要な情報を思う存分収集していただけます。

来場者の方々は、それぞれ「どんな農業をしたいか、稲作か、野菜か、はたまた畜産か」、あるいは「どこの地域が希望か」などさまざまな目的を持っています。また、自治体・機関、農業法人もいろいろな支援策や経営形態があります。まずは、じっくりと情報を集め、相談を重ねることが大事です。そして、就農の決断がついてからも、希望する現地を訪ねることが必要でしょう。

フェアは、来場者の方々に多くの情報を持つて帰っていただく場です。そして、面接や試験ではなく、あくまでも就農・定住に関する総合イベントですので、お気軽にご参加ください。

最後に、このフェアをさらに充実させていくため、お帰りの際には「アンケート」の記入・提出にご協力ください。



総合相談窓口

Uターン・新規参入・後継者の皆さん

# 北海道・東北で就農するなら！ 農業者年金加入者の仲間になりませんか？

**Q** 農村は、平均以上に高齢化率が  
高くなっていますが、将来、少子  
高齢化の影響で年金がもらえな  
くなる心配はないのですか。

**A** 自分の年金原資を自分で積み立  
てる、積み立て方式の確定拠出  
型年金です。加入者・受給者の数  
に影響されない安定した年金制度で、運用  
状況などで保険料が引き上げられることも  
ありません。

## 運用がうれしい

岩手県奥州市水沢区 菅原百合子 さん  
「もううれしくて。だって5千円も増えてたん  
ですよ。2haの水田と10aの畑を経営する菅  
原百合子さんは、3月までの保険料の運用状  
況を知らせる「付利通知」を見て感激しました。

菅原さんは03年末に農業者年金に月額2  
万円の通常加入で加入しました。04年度の  
農業者年金の運用実績は3.4%でした。「銀  
行預金では利息はほとんどつかない。農業  
者年金なら、基金が安全確実なところを選ん  
で運用してくれるから安心ですね」と掛け  
金の運用状況を楽しみにしています。(平成  
17年9月のコメント)

## ●運用成績の推移 (単位:百万円、%)

	運用総額 ①	時価総額 ②	総合収益 ②-①	修正総合 利回り
平成14年度	23,512	22,948	△563	△4.65
平成15年度	40,483	42,335	1,852	5.99
平成16年度	58,740	60,430	1,690	3.40
平成17年度	76,017	82,619	6,603	9.80

※運用開始から資産の増加を考慮した通算利回り  
は年5.44%



- 新規就農者(新規参入・Uターン・後継者)  
の方で、認定就農者又は認定農業者で青  
色申告すれば、保険料の国庫補助や税制  
上の優遇措置が受けられ、少ない負担で  
将来に備えることができます。また、農業者  
年金加入者のネットワークなど、地域との  
つながりもできます。
- 新規就農と農業者年金加入をセットで考  
えましょう!!

## ●農業者年金に関するお問い合わせは、 北海道・東北各県の農業会議まで…… お待ちしております!!

北海道農業会議 ☎011(281)6761  
宮城県農業会議 ☎022(275)9164  
福島県農業会議 ☎024(524)1201

青森県農業会議 ☎017(774)5850  
秋田県農業会議 ☎018(860)3540

岩手県農業会議 ☎019(622)5825  
山形県農業会議 ☎023(622)8716

## 独立行政法人 農業者年金基金

# 農業者年金は 新規就農者を応援します!



新規就農される方を含めて、農業者の皆さん  
が加入している国民年金の上乗せ年金として、  
農業者だけが加入できる農業者年金制度があり  
ます。

国民年金の支給額は40年加入で一人当たり  
月額6万6千円、夫婦あわせて月額13万2千円  
ですが、農家の老後の家計費は夫婦二人で月額  
約26万円かかっています。

このように国民年金だけでは老後の備えは十  
分とはいえず、老後の生活費は自分で準備する  
必要があります。サラリーマンは国民年金(基礎  
年金)の上乗せ年金として厚生年金に加入して  
います。新規就農された皆様も農業者年金に  
加入してサラリーマン並みの年金を受け取りましょ

この農業者年金は、公的年金ならではのメリッ  
トに加え、政策年金ならではの特別な支援があり  
ます。

## 新規就農者への支援・優遇制度

- 農業に従事されている方(60歳未満の国民  
年金第1号被保険者で年間60日以上農業に  
従事)は誰でも加入できます。
- 自分が積み立てた保険料とその運用実績に  
より将来受け取る年金額が決まる積立方式(確  
定拠出型)の年金なので、財政基盤が安定  
しており、少子高齢化時代でも安心な年金制  
度です。
- 保険料の額は、自分の必要とする年金額の目

標に向けて自由(月額2万円~6万7千円)に  
決められます。

- 終身年金で80歳までの保証付きです。
- 支払った保険料は、全額(1人年間80万4千  
円まで)が社会保険料控除の対象となり、所  
得税・住民税の節税(支払った保険料の15  
~30%程度)になるなど、公的年金ならではの  
税制上の優遇措置があります。
- 認定就農者(認定農業者)で青色申告をし  
ている方など農業の担い手には、政策年金な  
らではの保険料の国庫補助(月額最高1万円)  
があります。

## 農業者年金の現状

農業者年金には平成17年度は全国で1,653人  
が新規に加入され、17年度末では約8万2千人  
が加入しています。

## 農業者年金関係資料

パンフレットなど農業者年金制度をわかりやすく  
説明した資料を準備しています。また、農業者年  
金基金のホームページにも、制度の仕組みを詳  
しく載せています。

## 農業者年金のご相談は

独立行政法人農業者年金基金  
〒105-8010 東京都港区西新橋1-6-21  
NBF虎ノ門ビル5F

- 問い合わせ先電話/FAX  
TEL: 03 (3502) 3942  
FAX: 03 (3592) 2660

●ホームページ  
<http://www.nounen.go.jp/>

なお、最寄りのJAか農業委員会でも相談ができます。

# 「農地保有合理化事業」が 明日の北海道農業を 支えます。

「農地保有合理化事業」とは、農用地などの買入れ、売渡し、借入れ、貸付けを行うことです。

農地を売りたい人、買いたい人をお手伝い。みのり豊かな農地づくりを、しっかりサポート。

### 農地トレード

- 農地の売買が均一
- 農業法人への農地の現物出資

畜産地を総合開発、次代の担い手へ。

### ファームアップ

- 畜産地の総合整備
- 牧場基地の建設

### みのり整備

- 農地(草地、畑、水田等)の整備及び土層の改良

乳・肉牛のリース・育成で豊かな畜産王国に。

### ビッグ畜産

- 乳用牛・肉用牛のリース
- ホルスタイン種の育成
- 人工授精及び受精卵移植・初妊牛の頒布

●詳しい資料・ご相談は

**財団法人北海道農業開発公社**  
〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目1番23 農地開発センター内

☎ 011 (241) 5601 FAX 011 (271) 3776  
URL : <http://www.adhokkaido.or.jp>

## 全国農業会議所

# (地産地消トーク)

～地場農産物の学校給食への活用を進めよう～



詳しい内容は、  
ホームページで確認ください。  
URL <http://www.nca.or.jp>

「地場でとれた新鮮で安心・安全な農産物を子供たちに食べさせたい」これは、地域の皆共通の願いです。「地場農産物を学校給食に使ってほしい」「学校給食向けに地場農産物を手に入りたい」～この地産地消トークをそうした思いをつなぐ「かけ橋」にしたいと考えます。学校給食や食農教育のネットワークが大きく広がるよう、多くの皆様の参加をお待ちしています。

主催

全国農業会議所  
都道府県農業会議

後援

全国農業新聞

日時・場所

中日本地区

2月8日(木) 午後1時30分～4時30分  
愛知県名古屋市「レセプションハウス名古屋通信会館」

西日本地区

2月14日(水) 午後1時30分～4時30分  
徳島県徳島市「徳島プリンスホテル」

※参加は無料ですが、各会場とも定員になり次第締め切らせていただきます。

申し込み・問い合わせ先

全国農業会議所「地産地消トーク」係 ☎ 03 (5251) 3904  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-25-5  
FAX. 03 (3507) 3081 メール: [nouitisan@nca.or.jp](mailto:nouitisan@nca.or.jp)

## 全国新規就農相談センター

# 農業を仕事にするための総合イベント 新・農業人フェア'07

開催時間 10:30～16:00 [全会場共通]

東京会場：2/10(土) / 池袋サンシャイン A2、A3ホール  
大阪会場：3/10(土) / 梅田スカイビル 10Fアウラホール

※会場の案内図は26頁に掲載

- **農業法人等合同会社説明会**  
農業法人等への就職希望者のために、従業員を募集している経営者と面談できるブースを設置します。
- **新規就農セミナー**  
新規に農業を始めるためのガイダンス、新規就農者、農業法人就職者による事例発表などを行います。
- **新規就農相談会**  
受け入れ希望都道府県・市町村ごとのブースなどを設置し、農業を始めるための個別相談に応じます。
- **農業インターンシップ**  
農業法人で就業体験を希望する人(学生・社会人)のためのブースを設置し、相談に応じます。
- **田舎暮らし相談会**  
田舎暮らしを希望する人のためのブースを設置し、相談に応じます。
- **チャレンジ!ファームスクール**  
合宿形式による農作業実習の概要について説明します。

●入場無料 ●入退場自由 ●服装自由 ●履歴書不要 ●家族・友人連れ歓迎

<http://www.nca.or.jp/Be-farmer/>  
お問い合わせ  
全国新規就農相談センター ☎ **03 (3507) 3088**

## 全国農業図書

新刊

# 新・農業人 列伝 第四集

新規参入事例集

全国新規就農相談センター 編  
コード番号18-34、A5判、95頁  
定価700円(税込)、送料実費



### 新・農業人の奮闘記を綴った就農マニュアル

本書では、29人の新規就農者の就農の動機、農地や技術の習得、資金や住宅の確保など、就農するための取り組みを掲載。自分の体験をもとにした就農希望者へのアドバイスなどを余すところなく紹介しています。

農業を始めるにあたって、また、始めた後にぶつかった問題を、どう乗り越えていったのか、それぞれの経験が語られています。

絶賛発売中!!

新・農業人列伝 第参集

—新規参入事例集— 全国新規就農相談センター 編

コード番号17-47、A5判、162頁、定価1,000円(税込)、送料実費

発行 全国農業会議所  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-25-5 虎ノ門34MTビル  
TEL. 03 (5251) 3907 <http://www.nca.or.jp/tosho/>

# U・I ターン 相談会を 開催いたします!



新・農業人フェア'07(東京・大阪)の会場におきまして、  
宮崎県U・Iターン相談ブースを設け、相談会を行います。

・田舎暮らしをしたいが仕事もしたい!

・自分で農業をやりたいが不安がある。出来ればどこかに勤めながら農業をやってみたい!

といった考えをお持ちの方、

東京・大阪での相談会(宮崎県ブース)にぜひお越しください。



## 太陽とみどりの国みやざき!

宮崎県農業法人経営者協会 会長 新福 秀秋

農業は宮崎県の基幹産業です。

本県には、南国独特の温暖・多照な気候を最大限に生かし、野菜や畜産など様々な経営体、日本でも有数の農業法人があります。

農業法人で、今までの会社経験や技能を活かしませんか。意欲のある方、宮崎県ブースでお待ちしております。

### 東京会場(新・農業人フェア'07)

日時: 2月10日(土)

場所: 池袋サンシャイン

時間: 10時30分~16時00分(予定)



### 大阪会場(新・農業人フェア'07)

日時: 3月10日(土)

場所: 梅田スカイビル

時間: 10時30分~16時00分(予定)



### 事務局のご案内

#### ■宮崎県農業法人経営者協会

事務局(宮崎県農業会議) ☎0985(29)6333  
〒880-0803 宮崎市旭1-3-6 県庁6号館1階

#### ■宮崎県新規就農相談センター

宮崎県農業会議 ☎0985(29)6333  
〒880-0803 宮崎市旭1-3-6 県庁6号館1階

財団法人宮崎県農業後継者育成基金協会 ☎0985(26)8797  
〒880-0803 宮崎市旭1-3-6 県庁7号館1階

#### 【相談日】

月~金(土、日、祝祭日を除く)

#### 【相談時間】

午前9時~午後4時まで(事前の電話予約をお願いいたします)

#### 【URL】

<http://www.nokokei.or.jp/>



# (有) 別海町酪農研修牧場

## 募集情報

- 募集人数  
3～5組の夫婦、または2～3名の独身者
- 募集職種  
酪農、および酪農関連業務
- 応募資格  
18歳～35歳位までの健康な人
- 給与  
夫婦 月額/26万円(1名13万円)
- 待遇  
社会保険(健保・厚年)、労働保険(雇用・労災)、作業着等貸与規定、住宅完備(夫婦2DK)月/2,500円
- 勤務時間  
4:30～18:30(実働8時間程度)
- 休日休暇  
週休1日(正月休暇/別途1日)
- 勤務地  
北海道野付郡別海町

## 研修カリキュラム

研修牧場における実践研修を中心に、講義、特別研修、農家研修、酪農ヘルパー実習を組み合わせて行います。研修終了者が酪農家になることを希望する場合、町内の取得可能な牧場を紹介したり、就業準備のアドバイス等を行います。

1年目: 実践研修作業、酪農技術の座学研修  
2年目: 実践研修作業(レベルアップ)  
3年目: 実践研修作業、経営管理等座学研修、農家研修等、新規就農準備(就業地決定)

\*酪農経験に応じて研修期間を短縮します。

## 会社情報

- 設立  
1996年12月
- 資本金  
2,000万円
- 従業員数  
19名(うち研修生14名)
- 売上高  
1億3,600万円(平成17年度)
- 事業内容  
代表取締役 佐野力三(別海町長) 生乳生産(乳牛管理等全般含む)、酪農者担い手育成

## くらし情報

(羽田直行便の発着) 空港から30～40分。大型ショッピングモールまで30分。コンビニまで10分。町立病院まで25分、診療所まで10分。観光スポットは、摩周湖まで40分、世界遺産・知床半島まで2時間。

## 応募情報

- 応募方法  
問い合わせ、大歓迎です。詳しい内容はお問い合わせください。

## 新・農業人フェア

東京(2/10) 出展  
大阪(3/10) 出展

☎ 0153(77)1050  
担当/谷野利一

〒088-2576  
北海道野付郡別海町西春別347番地63  
FAX. 0153(77)1051  
メール dairy@arens.or.jp



# 研修“生活”から 独立“新規就農”まで 酪農のすべてを支援します!

酪農研修に必要な牧草地(165㌔)、畜舎等(8棟)、機械、乳牛(340頭)、研修館、住宅等のすべてを完備。独自の研修カリキュラムで原則3年間研修を行い、研修終了後に町内で就農あるいは酪農関連業務に従事することを基本条件としています。

研修牧場で生産された牛乳は、関連工場で製品化され、国内で販売されています。北海道の大自然の中で、家族と一緒に酪農(経営)し、“べっかい”の乳製品を全国に発信しませんか?

## 飯田市



# 農作業のお手伝いをし、汗を流す。 農家で一緒にごはんを食べる、宿泊する……。 南信州・飯田市で4日間だけの農作業のお手伝い。

牛体ブラッシング



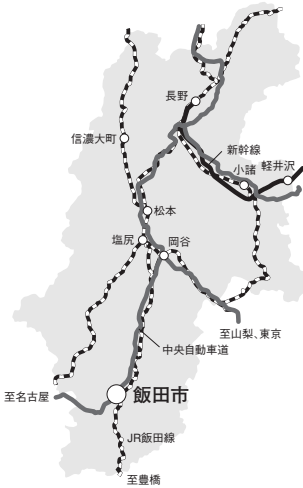
空明るく、風匂やかなるまちと詠われる南信州飯田。南アルプスと中央アルプスに囲まれた果樹園では、リンゴや梨、桃の木々が春の訪れを静かに待っています。今春も、ここで農作業をお手伝いしてくれる「ワーキングホリデー」参加希望者を募集します。これは、「観光向けの農業体験」でも「農業研修」といったものでもありません。農作業でとても忙しい農家のお手伝いをさせていただくもので、お客様扱いはできません。でも農家の生活にどっぷりと浸かり、畑で汗を流し、いろんなことを教わりながらの4日間は生産の喜びや食べ物の美味しさを実感できるものと思います。都市では経験できないことも多く、また、農家の方ともふれあえる、めったにないチャンスです。

## 2006年秋に参加された方の言葉から

- 酪農は生きている動物の世話をして搾乳するため、食事や排泄物の処理、健康管理など一日たりとも休むことができない仕事であり、非常に重労働であるため並の気持ちではできないことを痛感しました。その現場にいるご家族は力強く、生と死の現場でもあるため人一倍思いやりの強い方々でした。貴重な体験をさせていただきました。(20代女性)
- 自分が関わった農産物をスーパー等で見かけると、これまで何の感慨もなかったものが、あの厳しい労働を経て商品として陳列されていると思うと、いとおしく感じます。これもワーキングホリデーに参加したからだと思います。(60代男性)



リンゴ摘花作業



## 募集要項

- 日程/第1回: 4月28日(土)～5月1日(火) 3泊4日  
第2回: 5月2日(水)～5月5日(土) 3泊4日
- 宿泊/作業をする農家(食事は、初日の夕食から最終日の昼食まで付きます。)
- 作業内容/リンゴや梨の摘花作業、野菜・酪農・花卉等の作業。
- 募集人員/未定。(受入農家数によりますので、応募者多数の場合はご参加いただけない場合があります。)
- 参加費用/なし。(往復交通費は参加者負担。)
- 参加資格/農業に関心・興味をお持ちの方で、農作業をまじめにやってみたい方。16歳以上70歳未満。性別は問いません。お子様やペットの同伴はご遠慮ください。
- 申込期限/3月18日(日) 必着(申込受付は3月5日(月)からの予定です。)
- 応募方法/ワーキングホリデー飯田のホームページ又は所定の参加申込書によりお申し込みください。  
\*参加申込書は、電話等でご請求ください。\*電話での参加申込みは受け付けておりません。ご了承ください。
- 参加の可否/参加いただく2週間程度前までに事務局よりお知らせします。

## お問い合わせ先

長野県飯田市役所農業課内  
ワーキングホリデー事務局

☎ 0265(21)3217

〒395-0817 長野県飯田市鼎東郷281  
FAX. 0265(52)6181 E-mail: worholi@city.iida.nagano.jp  
ホームページ: <http://www.city.iida.nagano.jp/waki/>

## 日本農業実践学園

### 専修科コース

#### 4月入学の学生募集中

- 資格：短大・大学卒、又は同等の者。農業初心者でも可。
- 期間：1年間
- 入学時期：4月、10月
- 経費：食費のみ（学費、寮費は免除）

### 就農準備校

#### 4月からの受講生募集中

現在の仕事を続けながら、休日（土・日曜日）を利用して、農業の基本的な知識と技術を、実際に農場で土に触れ、作物に触れながら勉強します。農業体験。有機野菜、稲作、農産加工等の入門コース。有機農業の専門コースがあります。

### チャレンジ!ファームスクール

#### 4月からの研修生募集中

ニート、フリーターの人を対象にした3ヶ月間の農業研修。合宿形式による集団生活での生活訓練・農作業実習を通して、農業を理解し、働く意欲を高め、将来農業分野で働くことを目的とした研修です。

- 資格：16歳～39歳までの健康な方。
- 研修開始月：4月・7月・10月・1月

●体験入学：1～5日間（月～金曜日）の農業体験が毎週できます。

### 農業体験コース

#### 年間通して募集中

全国新規就農相談センター主催による、短期の農業体験コース。年間通して皆さまが希望する時期に体験できます。

野菜、有機野菜、稲作、水耕栽培、酪農、農産加工コースから選択。

学生達と一緒に実習します。

- 短期農業体験コース  
月曜日～金曜日の5日間、毎週実施。
- 中期農業研修コース  
期間：1ヶ月間。毎月実施。
- 農業実践コース  
期間：3ヶ月間  
開始月：4月・7月・10月・1月

### 新・農業人フェア

東京(2/10)・大阪(3/10) 出展

### 問い合わせ

#### 日本農業実践学園

☎ 029(259)2002 担当/真下  
〒319-0315 茨城県水戸市内原町1496  
FAX. 029(259)2647  
URL: <http://www.nnjg04.com/>  
E-mail: [nichinuu@atlas.plala.or.jp](mailto:nichinuu@atlas.plala.or.jp)



- 将来、自然の中で農業がしたい。
- 本格的に農業を学びたい。
- 農業法人に就職したい。
- 青年海外協力隊に参加したい。

このような希望を持った  
20～50歳代の人達が勉強しています。

## 就農準備校・(社)全国農村青少年教育振興会

就農準備校は、農業に興味がある方、将来農業をしてみたい方が、農業についての基本的な知識や技術を学べる学校です。大都市圏に働くサラリーマンの方、一般の方でも夜間、土日など無理のないスケジュールで学べ、将来の就農のための準備として役立つように、農林水産省の支援で開校しています。東京にある就農準備校本部を含めて、全国に6校開校しています。

#### (社)全国農村青少年教育振興会

[就農準備校本部]

〒114-0024

東京都北区西ヶ原1-26-3

電話03-3949-3332 FAX03-3949-3301

#### 日本農業実践学園

〒319-0315

茨城県水戸市内原町1496

電話029-259-2002 FAX029-259-2647

#### 八ヶ岳中央農業実践大学校

〒391-0112

長野県諏訪郡原村17217-118

電話0266-74-2111 FAX0266-74-2382

#### 全国愛農会

〒518-0221

三重県伊賀市市原740

電話0595-52-0108 FAX0595-52-0109

#### 大阪テクノ・ホルティ園芸専門学校

〒584-0021

大阪府富田林市中野町2-518-2

電話0721-24-5147 FAX0721-25-0726

#### 福岡地区職業訓練協会

〒813-0044

福岡県福岡市東区千早5-2-24

電話092-671-6831 FAX092-672-2133

### 就農情報資料

「就農準備校副読本（農業一般、野菜、花き）」

頒布価格：各冊1部 1,000円  
(消費税込み)、送料別途

### E-mail塾（入門コース）

全国どこからでも学べる通信講座  
(農業一般、野菜、花き、果樹、有機農業)  
<http://www.ryeda.or.jp/emailjuku/>

### 農業eラーニング講座（専門コース）

全国どこからでも学べる通信講座

- 野菜：①果菜類
- 野菜：②葉菜類
- 養鶏：平飼い

<http://www.e-nogyo-koza.net/>

### 新・農業人フェア

東京(2/10) 出展、大阪(3/10) 出展

### 就農準備校本部

☎ 03(3949)3332 担当/伊丹・藤田

〒114-0024 東京都北区西ヶ原1-26-3

農業技術会館 2階

FAX. 03(3949)3301

<http://www.ryeda.or.jp/>

あなたの仕事として農業を考えてみませんか？

はじめの一歩、**就農準備校**  
応援します。

### 【就農準備校コース説明】

※交通費・食事代・宿泊費は実費となります。

- 体験コース/日帰り、又は1泊2日で「就農準備校」の実習を体験するコースです。
- 入門コース/農業に興味があるが今までに農業の経験がない方のコースです。
- 専門コース/今までに農業経験のある方が、本格的に農業を勉強するコースです。
- 実践コース/農業を本格的に勉強し、将来就農を希望する方のコースです。

## 農業生産法人 (有)ユニオンファーム

### 募集情報

募集職種 ▶ 研修生5名  
 仕事内容 ▶ 基礎研修・実務研修(有機野菜の栽培、包装、出荷、販売)  
 応募資格 ▶ 農業に意欲が満たな方大歓迎  
 給与 ▶ 月給15万円(助成金含)  
 待遇 ▶ 社会保険(健保・厚生)、労働保険(雇用・労災)  
 勤務時間 ▶ 8:00~17:00(時差勤務あり)  
 休日休暇 ▶ 年間休日105日  
 勤務地 ▶ 茨城県小美玉市中延

### 会社情報

設立 ▶ 2000年9月1日  
 資本金 ▶ 1600万円  
 従業員数 ▶ 15名  
 売上高 ▶ 7500万円(平成17年度)  
 事業内容 ▶ 有機野菜の生産・販売、新規就農のための研修生の受入  
 会社の紹介 ▶ ①施設で18種類の野菜の輪作による、有機野菜の生産 ②安定的な生産・販売システムの確立 ③契約栽培による事前の販売

先の確保を積極的に行い、それに伴う栽培面積の拡大を順次行っています ④2001年12月JAS有機認定取得、2006年4月JGAP認証取得 ⑤就農研修受入農場なので育成資金を受ける事もできます ⑥研修終了後はユニオン農場周辺の紹介ができます ⑦独立後もユニオングループとして一語に活動ができます

### 暮らし情報

近くに賃貸アパートがあります。2LDKの賃貸マンションだと5万円/月くらいで借りられます。

### 応募情報

応募方法 ▶ 問い合わせ、大歓迎です。詳しい内容はお問い合わせください。

☎ 0299(37)1100

担当/岡野寛

〒311-3422 茨城県小美玉市中延1712

FAX. 0299(58)6699

メール info@union-farm.com

URL http://www.union-farm.com



ユニオンファームは施設野菜の有機栽培を行なっています。農業を産業として確立し、必ず利益が出せる農業経営体制を目指しています。現在では、2.1haの73棟ハウスで年間7500万円の有機野菜を出荷。主な出荷先は、大手スーパー、生協、外食産業など。農業には、やる気が一番重要です。農業初心者も大歓迎！一緒に有機栽培の農業団地をつくりませんか？農業でも地方公務員以上の収入を得られると信じている方、将来独立して農業経営者になりたい方を求めます。農業、土、自然、田舎生活が好きな方をお待ちしています。

大地が元気、野菜が元気  
 ユニオングループで一緒に  
 「元気野菜」を  
 生産・販売しましょう！

新・農業人フェア  
 東京(2/10)出展

## 全国農業図書



新規就農  
 ガイドブック 第2版  
 自治体等の受入支援情報付  
 始めよう！農業！

「農業をやりたい」「農業法人に就職したい」という夢を実現するために必要なことを中心に、新規就農した先輩たちの事例、各種制度、相談窓口や都道府県・市町村の受け入れ支援事業などをまとめた第2版です。

コード番号18-51、A5判・約280頁、  
 定価1,200円(税込)、送料実費

1月刊行！

発行 全国農業会議所  
 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-25-5 虎ノ門34MTビル  
 TEL. 03(5251)3907 http://www.nca.or.jp/tosho/

## 北海道 遠別町

### 農業実習生募集情報

日本の稲作最北端の地、遠別町では、農業実習生を募集しています。募集内容は次のとおりです。

1. 実習開始時期および期間  
 畑作：4～5月予定  
 酪農：通年  
 ※どちらも原則3ヶ月以上
2. 応募資格  
 21歳から35歳までの男女で普通自動車免許を持っている方。  
 学歴不問。未経験者歓迎。
3. 実習内容  
 畑作：グリーンアスパラ等の収穫作業・除草作業など。  
 酪農：搾乳・牛舎の清掃・餌やり・子牛の世話など
4. 宿泊施設  
 町内の研修宿泊施設等  
 (バス、トイレ付き個室、自炊)
5. 実習時間  
 原則8時間。  
 畑作：午前8時～午後6時の間  
 酪農：午前5時～午後9時の間  
 ※実習先により時間帯は異なる。
6. 待遇  
 遠別町との往復交通費を支給(往路の上限は4万円)  
 ※自己都合により3ヶ月未満で実習を止める場合は復路自己負担。
7. 実習手当  
 1日 5,200円
8. 休日・休暇  
 週休1日制。
9. 定員  
 特に定めはありませんが、受入先の状況による。

### 新規就農者募集情報

遠別町では農業の担い手となる新しい力を求めています。

- ステップ1  
 新規就農にあたっては、農業についての知識と経験を身に付ける必要があります。遠別町では、就農のための研修期間を制度化し、サポートします。  
 制度1  
 営農研修支援金の助成  
 ・単身就農者(月額10万円を助成)  
 ・配偶者有(月額15万円を助成)  
 先進地視察研修費の助成  
 (年1回10万円上限)  
 ※上記助成は、ともに2年間
- ステップ2  
 研修期間が終わると、今度は独立です。独立資金は小さくありません。遠別町では、資金面でもあなたの就農をサポート。  
 制度2  
 営農準備支援金の助成  
 ・営農開始時又は就農2年目  
 (1回限り300万円を貸与)
- ステップ3  
 独立してもすぐに農業経営が軌道に乗るわけではありません。農業経営が軌道に乗るまでは遠別町が支援をすることにします。  
 制度3  
 賃借料の助成  
 ・土地を借りる賃借料を助成  
 (年間30万円限度、5年間)  
 制度4  
 償還免除  
 ・就農後10年間営農することにより  
 上記助成金等の償還を免除



豊かな自然に囲まれた  
 北の大地で、  
 心地よい汗を流してみませんか

北の大自然の中で汗を流し、  
 夜には満天の星を眺める生活を一度体験してみませんか。  
 新しい自分を発見できるかもしれませんよ。

☎ 01632(7)2111 遠別町役場  
 農業実習生担当/農業委員会 新規就農者担当/農林係  
 〒098-3543 北海道天塩郡遠別町字本町3丁目 FAX. 01632(7)2299  
 http://www.town.embetsu.hokkaido.jp/agriculture/top.htm  
 メールアドレス 農業実習:nougyou@town.embetsu.hokkaido.jp  
 新規就農:nourin@town.embetsu.hokkaido.jp

## 高知県立農業大学校 研修課「窪川アグリ体験塾」

	高知県新しいなビジネススクール	就農希望者長期研修
内容	新しいなビジネススクールは、「農業にチャレンジしてみたい」「農業の勉強をしたい」という就農を希望する方のために、高知県が実施しています。新たに農業を始めるために必要な知識・技術をインターネットで学ぶことができます。卒業要件には、現地スクーリング(農作業体験研修・先進農家視察等—各回15名まで)への参加が必要です。	1・Uターン就農を目指す方に、宿泊しながら自主的に学べると好評のメニューです。目的や希望(施設野菜・水稲・果樹他・農業機械等)に応じて、主体的に研修できます。栽培実習を中心に、農業大学校(いの町)での聴講、先進農家や農業技術センターでも研修できます。新たに、熟年コースも設けました。お気軽にご相談ください。
定員	50名	20名程度
受講料	受講料:無料 スクーリング参加費:1日470円	研修費:1日470円 食事代:朝食200円、昼食400円、夕食400円
期間・回数	今後のスクーリング日程: 1/26(金)~28(日) 3/8(木)~10(土)	研修期間: 3ヶ月コース 6ヶ月コース 12ヶ月コース ※要面接。
URL	<a href="http://www.pref.kochi.jp/~nousei/newinaka/">http://www.pref.kochi.jp/~nousei/newinaka/</a>	<a href="http://www.nogyo.tosa.net-kochi.gr.jp/kikan/agri/index.html">http://www.nogyo.tosa.net-kochi.gr.jp/kikan/agri/index.html</a>

### 平成19年度生募集中!!

長期研修生、新しいなビジネススクール受講生を随時受付しています。



ビジネススクール校長(橋本高知県知事)を囲んでの記念写真

## 高知県立農業大学校 研修課

☎ 0880 (24) 0007 担当/川瀬、松下  
〒786-0042 高知県四万十町黒石665  
FAX. 0880 (24) 1272

新・農人フェア  
大阪(3/10) 出展  
東京(2/10) 出展

## 新潟県青年農業者等育成センター

# 新潟田舎暮らし&就農相談会を開催します

### 新潟県人会のメッカ…東京新潟県人会館で

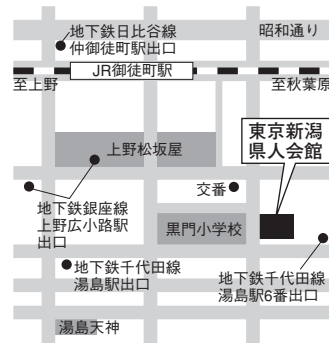
「ふるさと新潟に帰りたい」「新潟で田舎暮らしをしたい」という人や「新潟で農業をしたい」「農業法人等に就職したい」という人たちの夢の実現のため、お手伝いをします。新潟県内の田舎暮らし等受入市町村の情報も提供します。お気軽にお越し下さい。

#### 開催内容

- 田舎暮らし相談
- 就農相談
- 体験・交流イベント案内
- 市町村情報…他

#### 開催情報

期日: 2月17日(土)  
時間: 10:00~16:00  
会場: 東京新潟県人会館  
東京都台東区上野1-13-6  
電話 03(3832)7619



☎ 025 (281) 3480 新潟県青年農業者等育成センター

FAX. 025 (281) 3481 〒950-0965 新潟市新光町15番地2  
e-mail ikusei@niigata-net.or.jp URL www.n-naic.com/

## 全国農業図書

### 農業体験農園主がそっと教える 菜園コツのコツ

加藤 義松 著



## 実践的な農業入門書

### はじめよう! 有機農業 確かなくらしが見えてくる

有機農業入門書編集委員会 編



### あなたもおいしい野菜が作れます。

「野菜作りは難しい」という家庭菜園愛好家の声をよく聞きます。野菜作りで「手抜き」「自己流」は失敗のもと。

きちんとした手順を踏んで確実に作業する事が失敗しない野菜作りの極意です。

はじめて野菜作りに取り組んだ人でも、野菜作りに失敗せず、おいしい野菜を栽培するポイントと基礎知識、栽培の手順、作業の要諦を紹介しています。

コード番号16-18、新書判・161頁、  
価格700円(税込)、送料実費

### 有機農業の実践的入門書

実際に有機農業で新規就農した人、実践的な研究をしている人が書いた有機農業の入門書です。

実践的な畑作・稲作技術、自然農法の雑草対策、アイガモ稲作、自然養鶏のノウハウをまとめています。

新規就農に関するQ&A、収穫物の活用方法、加工方法などもわかりやすくまとめられています。

コード番号11-54、B5判・219頁、  
定価1,800円(税込) 送料実費

# 森林の中に生きがいがある。



全国の森林の担い手就業相談会・共同説明会

緑の雇用担い手対策事業(林野庁)  
林業就業支援事業(厚生労働省)

## もり 森林の仕事ガイダンス

開催

[www.ringyou.net/](http://www.ringyou.net/)

木を育てる喜び。伐倒技術を身につける喜び。地球環境を守る喜び。森林の仕事には、大きなやりがいがあります。私たちに水や酸素をもたらし、土砂の流出を抑え、海の魚たちに栄養源を届け、CO<sub>2</sub>を吸収して地球温暖化を防ぐ森林。この大切な働きを守っていくため、きちんと整備していかなければなりません。健全な森林を100年先までとどけるために、あなたも森林の担い手になりませんか。

●各実施会場で、森林の仕事の内容や就業までの流れなど森林の担い手になるためのご相談にお応えします。

<b>福岡</b> 福岡市・スカラエスパシオ 1月19日(金)12:00~17:00 ~ 1月20日(土)10:00~16:00	<b>大阪</b> 大阪市・OMMホール 1月27日(土)12:00~17:00 ~ 1月28日(日)10:00~16:00
<b>宮城</b> 仙台市・国際センター 2月16日(金)12:00~17:00 ~ 2月17日(土)10:00~16:00	<b>東京</b> 千代田区・アキバスクエア 2月23日(金)12:00~17:00 ~ 2月24日(土)10:00~16:00

お問い合わせは「森林の仕事ガイダンス」事務局 ☎ 0120-974-450 (月~金10時~17時)

●各県の林業労働力確保支援センターでは、ご相談を随時受け付けています。所在地など詳しくは、下記のホームページでどうぞ。

全国森林組合連合会  
(林業労働力確保支援全国センター) 〒101-0047 東京都千代田区内神田1丁目1番12号 Tel.03-3294-9712 <http://www.nw-mori.or.jp>



# 必要なのは 先の先を読む眼

山梨県 北都留森林組合 一戸和仁さん

古田恒也さん



左から、一戸さんと古田さん。今日の作業現場にて

新婚4カ月VS  
失うものはなにもない独り身

「僕はもともと林業がやりたかったんです」

晩秋の夕暮れどき。日に焼けた顔に照れ笑いを浮かべながら一戸和仁さん（42歳）が語った「就業の動機」は、ストリートだった。青森生まれの東京育ち。チェーンのピザ屋でピザを作っていた。

「あるとき、年をとってもピザ作っているのかなと考えたら、ちよつと…って思ってたんですよ。そこで就職情報誌の定期購読を始めて」

その情報誌で、山梨県で開催された林業就業フェアを知り、北都留森林組合（上野原市）の面接を受けることにした。

「この組合がいちばんしつかりしていると感じましたね。資料もきちつとしているし、説明も分かりやすかった」

それを「そうだね。僕もそう感じた。ブースのパネルもよかったよね」と、ゆったりとしたソフトな口調であいづちを打つのは、古田恒也さん（40歳）だ。やはり東京出身。会社員が肌に合わないと感じていた。さまざまな職業を探そうちに林業の仕事に就きたいと思うようになった。「僕の場合、独身でしたから、失うものは何もないと思ったのも大きいかな」と、当時の思いを語ってくれた。

I・J・Uターンは、転職だけでなく移住ともなう。そのため、家族の理解を得られるかが大きい。一戸さん



学校の授業や企業研修にも協力をする

は、山梨に行くことが決まったとき、新婚4カ月だった。反対はなかったのか。

「実は、結婚前から山に住みたいっていう話をしていました。それになんとも山梨なら東京から近いですから」

確かにそうだ。車なら、中央高速高井戸インターから上野原インターまで約1時間半。そこから組合までは10分もあれば着く。都心に通う会社員の通勤時間とさして変わらない。首都東京の隣県、山梨の地の利が多くの人をひきつけるのだろう。「彼らのときは30人もの応募があったんですよ」と、現場に案内してくれた同組合利用係長の船木示一さんという。

あわやトラック転倒？ VS  
スコップさえ使えない

二人ともめでたく採用されたわけだが、林業経験はまるでない。それどころか、



木材をつかんで運ぶグラブの操作もいまやお手のもの

工事現場の経験すらない。だから最初は、山ではなく水車小屋を作る仕事に駆り出され、約一月、ひたすら穴を掘る仕事に就かされた。「自分でも驚きましたが、スコップで土をすくって向こうに投げる：という、たったこれだけの作業もうまくできないんですよ！」とは古田さん。「僕はね、すごく大きなユンボを試しに運転してみろといわれまして。やってみたはいいけど、2トントラックをひっくり返しそうになった。恐かったですね。トラックが倒れたらこっちに覆いかぶさってくる。そしたら僕はべっちゃんこです」と、今度は一戸さんが笑いながらいう。

いた建設工事の仕事も、今思えば体力を付けるため、そして道具を使って作業をする仕事を覚えるために必要な経験だった。

### 北都留の山に根ざした組合の多彩な横顔

船木さんによると、前述のような建設工事の仕事は、今は、同組合ではほとんど請け負っていない。もっと多角的で、先進的な事業に取り組んでいるからだ。

その一つが木工の制作販売。例えば、雨で現場に出られないときは、家具などを作っていた職員の指導のもと、椅子や器やコースターなどを皆で作る。アイテムは豊富だ。ふるさと祭りなど地域のイベントに出展すると、いつも完売御礼となる。

また、本誌第3号でも紹介した全国森林組合連合会の「林業見学・交流ツアー」の受け入れを、この森林組合も行っている。このほか、最近は「企業の森」支援も開始した。これは、企業が、地球温暖化防止などに貢献するため、森を借り上げて社員研修を実施するというものだ。森林組合はこの指導やサポートを行う。

就業フェアで「この組合がいちばんしつかりしている」と二人が感じたのは、単なるフィードバックではなく、組合のこうした多角的な取り組みがあらわれているということだろう。

東京からやってきて飛び込んだ職人の世界。「70代、80代の職人さんがごろごろ



木材をトラックに積み込む集材作業

います。この人たちの仕事の指示は本当にすごいですよ。ものすごく先まで読んでいるからこそ出てくる指示です。僕なんてまだまだ」と、だれかを思い浮かべるように一戸さんはいう。「とくに難しい木を切るときだけ来てもらう人もいますですよ。格好いいですよねえ」と、古田さんも眼を輝かせる。

憧れだけで終わらせず、まるで経験のない世界に飛び込んだ。その行動力ももたらした対価の大きさが、二人の充実した表情に表れていた。

#### <北都留森林組合の概要>

所在地：山梨県上野原市上野原 5273-2  
TEL：0554 (62) 3330

- 18年度のスローガン  
森林整備プロ集団としての自覚と実践／販売力強化により攻めの組合経営／多摩川・相模川流域材生産基地の構築／木質エネルギー新規事業の可能性追求
- 新規事業  
「森林・林業体験教室」の開催／「桂川・相模川流域協議会」の活動／山梨木質バイオマス利用研究会の活動／小菅村「森林再生プロジェクト」の活動

# 「海が好きだ」の 気持ち一つで飛び込んだ

秋田県男鹿市 武田水産株式会社 杉渕勇希さん

菅原植也さん

秋田県西部、日本海に突き出た男鹿半島は、鬼の面にケラミノ、ハバキを身に着けた「なまはげ」が木製の包丁を振りかざして家々を訪れる風習で知られる。半島の先端部、入道崎近くにある畠漁港（男鹿市）に続く道沿いにも、所々になまはげの像が立っていた。

このあたりは、なまはげの荒々しい振る舞いにも似て風が強い。取材の日も初冬の冷たい風が吹きすさんでいた。そんななか、北の海で独立漁師を目指す心境を、若き漁師に聞いた。

## 海洋高校で漁を体験、 漁師の道を目指す

「おいだば、ちいちゃいころから海さ興味があつたから、自然に漁師さなつた」と、杉渕勇希さん（21歳）は開口一番に語った。目前に広がる日本海を見て育つうち、自然と海が好きになった。それがいつしか「海に関係した仕事に就きたい」という思いとなって輪郭が現れてきた。

しかし家は漁家ではない。杉渕さんは地元海洋高校への入学を決意する。

授業ではさまざまなことを体験した。なかでも刺し網漁やイカ釣り漁の体験は「面白かった」という。「海に関係した仕事」という思いは、やがて「漁師になりたい」という現実的な「目標」となっていた。

菅原植也さん（20歳）も同じ海洋高校卒業だ。父親の趣味が釣り。「よく連れていってもらいました。だからわりとすんなり漁師の道を選択しましたね」と、漁師を職業にした理由を語った。

しかし、二人とも漁師という職業は未知の世界。飛び込んでみて、自らの力を道歩んできた。このエネルギーの源は「海が好きだ」「漁師が好きだ」という一途な心情である。

## 漁業部門の 第一期生として就職

二人は高校卒業と同時に、地元の活魚水産加工の武田水産に就職。会社内に発



同僚であり同級生でもある杉渕勇希さん（左）と菅原植也さん（右）。時には漁の相談もする

足したばかりの漁業部の配属となり、漁師になった。会社員でもある。

漁業部というのは、それまで鮮魚卸、水産加工をメインとしてきた同社が業務を拡大するために発足させた組織。勇希さんは、漁業者育成を推進するために秋田県が実施する「Aターン漁業者育成事業」を活用して研修を受けている。「Aターン」とは聞き慣れない言葉だが「秋田」の頭文字を取ってつけられたもの。この制度については後述する。

就職後、この新たな部署で3年間仕事

をしている。しかし「まだまだですね。研修を受け始めたのは2006年から。あと少し研修が残っているんですよ」という。漁の主な魚種はヤリイカ、ブリ、タイ。第二十八喜久丸（19トン）での大型定置網漁である。

朝5時起床、6時出港、10時に帰港。12時ごろまで水揚げ作業を行う。水揚げ作業には、魚の選別、箱詰め、計量、出荷などが含まれる。その後は網の補修。これが午後4時ぐらゐまでかかる。一日の大まかなローテーションだ。漁の多寡





漁が終わったらすぐに水揚げ作業

よって水揚げ作業が延びることもあるが、基本的に夜、仕事をするのではない。日の出とともに仕事が始まり、日没とともに終わる。「仕事の後の時間はかなりゆつくり使える」という。ただし、定休日は月3日間。必要に応じて休みを取るが、漁の具合や会社の都合で、そうそう勝手に取れるものではない。

「映画にも行きたいし、友達に会いたいときもありますよ」

しかし、そうした気持ちを抑えて漁に精を出す。

「だからこそ、魚がいっぱい捕れたときはうれいすね」

独立した漁師ではないので水揚げがすべて収入に結びつくわけではないが「これは銭金の問題ではないんですよ」という。

### 「やはり独立」は、将来の夢

お金をためて漁船を買い、独立経営の漁師になるのが勇希さんの夢。給料は、手取りで16万円と少し。これに昼食代と年二回のボーナスがつく。

奥さんとは社内結婚。それ

もあつて仕事に理解を示してくれ、将来の計画や夢については賛同を得ている。

同じ思いで夢に向って進んでいける。これが何よりの原動力となっているのだ。

「でも、独立はもつと先ですよ。まだまだです」

大型定置網漁はチームで操業する。だから10人が息を合わせないと仕事がスムーズに運ばない。3年の経験があるとはいえ、ベテラン漁師から見れば新人というところらしい。たまたま手順が悪くて叱られることも。「そういうときは、さすがに気が減入ります」というが、それは「自分が怪我をしたための、先輩からの教え」

なのだということもわかっている。わかっているからまた頑張る勇気が湧いてくるのだ。

漁師になるには、どんな心構えが必要かという質問には、先輩のいうことを聞いて、あきらめず、我慢強く努力することが大切だと答えてくれた。「ちよつとした困難ですべてを投げ出したりせずに、耐えていけば、きつといい結果が待っているんじゃないでしょうか」とも。インタビュー中は、終始寡黙。しかしポツリポツリとはき出される言葉は、熱い思いを抱えていることを感じさせる。

### 「秋田」の「あ」でAターンと名づけた漁師育成事業

秋田県農林水産

技術センター水産

振興センター普及

班の船木勉さんによ

ると、Aターン

漁業者育成事業は

「漁業で自立を希

望する人に対して

技術指導を行う目

的で実施してい

る」とのこと。県

が研修者の受け入

れ先の会社や指導

者に一年間委託し

て実施している。

平成18年にも新た

に2人を研修生と

して受け入れたという。

船木さんに水産業の現状をたずねると「浜に活気がない」と一言。そして「若者を確実に水産業に定着させて、昔のような活気のある水産業を復活させたいんです。この記事を読んで水産業に就きたいと思った人は、水産振興センター普及班までぜひ、連絡をください」と締めくくった。

#### Aターン漁業者育成事業

##### ●研修者対象要件

下記要件のいずれかに該当し、年齢は原則として40歳未満とする。

- 1 秋田県出身者で県内にUターンし、漁業への着業を希望する者
- 2 県内に在住し新たに漁業への着業を希望する者
- 3 新規学卒者で県内での漁業への着業を希望する者
- 4 県内漁業者の子弟で親、兄弟とは異種の漁業へ着業（独立）を希望する者
- 5 県外出身者で県内の漁業に着業を希望する者

##### ●研修内容（研修は原則3年以内）

- 1 漁労作業及び操船技術
- 2 漁船機関類及び各種機器の使用方法和保守点検
- 3 漁具の補修及び漁獲物の処理
- 4 漁業に関する基礎的知識（観天望気、天気図の見方等）他

##### ●問い合わせ先

〒010-0531  
秋田県男鹿市船川港台島字鶴ノ崎8-4  
秋田県農林水産技術センター  
水産振興センター 普及班  
TEL：0185(27)3003 FAX：0185(27)3004



移住  
ふるさと

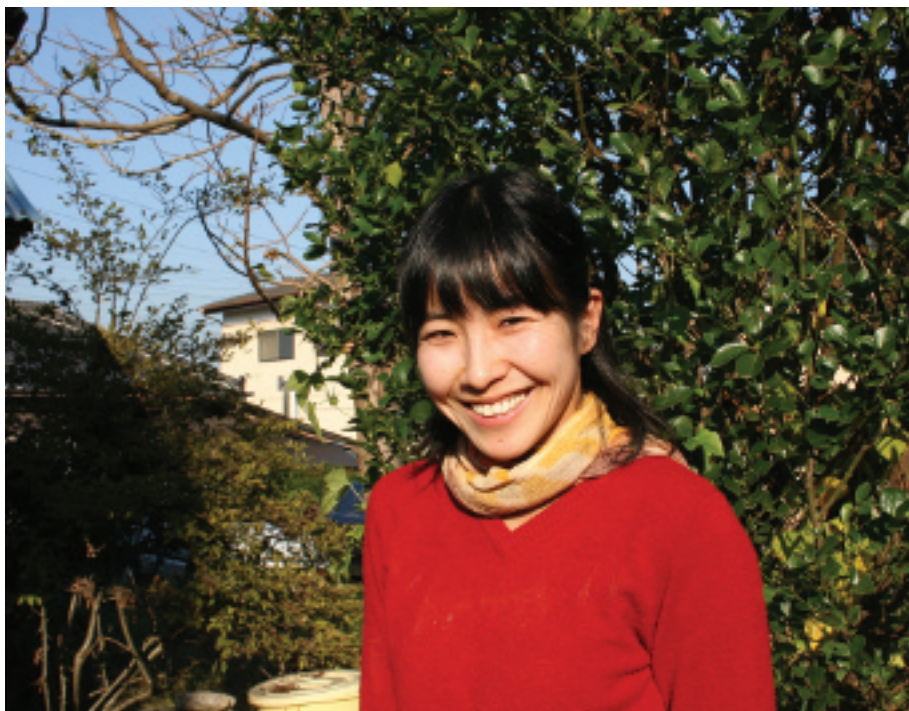
# 陶芸を通じて 自然と向き合う生活

栃木県益子町 小野悦子さん

## 益子町の持つ独特の包容力

真岡鐵道の益子駅改札口を抜けると、陶芸の里を象徴する「五尺大瓶」が乗客を出迎える。高さ1・5m、胴回り4m以上の巨大な水瓶は、温かみのある曲線を描く典型的な益子焼だ。

「この町は見ず知らずの人を受け入れるおおらかさがある。だから、ここに移住しようと決めました」と小野悦子さん（34歳）。益子町には、陶芸を志す者を、地元の人や陶芸家が損得抜きで育てる風土があるという。小野さんが工房を構えるまでの間には、そうした土地柄を表すような、人情味あふれる、二つの大きな出会いがあった。ひとつは、益子に活動拠点を置く陶芸家、鈴木秀男氏。もうひとつは、「指導所」と呼ばれる栃木県窯業技術支援センターだ。



「新しい工房が2月に完成するんです」と小野さん



高さ1.5m、胴回り4m以上という益子駅前の「五尺大瓶」。地元の作家、大塚昌三さんの作品



ろくろから下ろしたばかりの小野さんの作品。丸みを帯びたフォルムが温かみを感じさせる

## 華やかな経歴から 陶芸の世界へ

小野さんがこの益子町にたどり着くまでの経歴は、陶芸からも、田舎暮らしからも、かなり離れた世界だった。中学・高校をイギリスで過ごし、18歳で帰国子女枠で東京大学に入学。卒業後、国内のテレビ制作会社勤務を経て、渡米。日本テレビのニューヨーク支社に5年間勤務した。当時、邦人が開催する陶芸教室に通い、それがきっかけで、「本気で陶芸がやりたくなった」自分に気づいた。

30歳で帰国。米国在住時からインターネットで下調べしておいた益子町の指導所へ。1年目は無料、2年目も月額3千円、という授業料の安さが決め手だった。しかし、試験の結果は不合格に。

「町の雰囲気はひと目で気に入ったので、これで帰ってしまうのはもったいないと思ったんです。そこで、民芸店で見つけた器の中で一番気に入った陶芸家を訪ねました」

突然の申し出だったが、鈴木秀男氏は会うことを快諾してくれた。「陶芸家としても、人間としても、魅力のある方。その生き方に大きな影響を受けました」と小野さん。弟子はとらないといわれたため、なんとか地元の工房にもぐり込んで益子にとどまり、彼の工房に通い詰めたという。そのバイタリティは、現在に至るまでの、彼女の凛とした力強い生き方と重なる。

また、同時期に就職した工房でハードワークをこなす日々が続いた。ここで陶芸の基礎を学んだが、「一人前にならないうちに後輩を教える立場に立つシステムに疑問を感じて」1年足らずで辞めたという。

だが、その経験を無駄にせず、鈴木氏のアドバイスを受け、指導所の試験に再チャレンジ。今度は、見事合格する。

「地元の工房に就職した事実や、1年間町で暮らした実績から、『本気で移住する意志がある』と評価されたんじゃないでしょうか」

## 陶芸修行、 そして田舎暮らし

指導所には、16〜30歳くらいまでの生徒が集まっていた。半数強が地元窯元の後継者、残りが県外から来た陶芸志望者というクラス構成。1年目は伝習生としてろくろ回し。研究生になる2年目は、ろくろ・釉薬・石膏型の三つから専門授業が選択できる。小野さんはろくろを選択したが、結局、ほかの二つも基礎的なことは覚えた。

「自発性を重んじているので、本人のやる気さえあれば何でも覚えられるんです。窯元の後継者の方は卒業後もご家族から学べるでしょうが、私のような窯業と無関係の者は、指導所にいる間に食欲に勉強しないと」

そして06年春、無事に卒業。しかし、学生でありながら、2年生の夏から空き



小野さんの後輩にあたる、  
栃木県窯業技術支援センターの伝習生たち



土練りをする小野さん。  
手慣れた手付きで練る姿に、今まで培った技術が垣間見える



ろくろを回す小野さんの横顔は、集中した様子ながら、リラックスした表情でもあるのが印象的

### <栃木県窯業技術支援センターの概要>

センター長 阿久津正敏

所在地 栃木県芳賀郡益子町  
益子 695

TEL 0285 (72) 5221

【伝習生募集要項】

募集人員 10名以内

応募資格 下記①～④の要件を満たす者

①義務教育修了者で満40歳未満の者

②入所時には県内に居住している者

③県内で窯業業務に従事している、または将来県内で窯業業務に従事しようとする者

④心身が健康な者

入所方法 一次選考（書類審査）

二次選考（小論文および面接）



「器は土でできているので、自然とつながっていますよね。自然界はいろんな生き物によって支えられている。だから、人間も含めて皆『生かされている』。私は陶芸作家になりたいというよりは、田舎で自然を学びながら、生活を少しずつ作り上げていきたいなと思っています。だから今、とても幸せですよ」

「もちろん、陶芸で食べていくのは正直いってむずかしい。それでも、鈴木氏の生き方を見習って『生活を楽しまないともったいない』と明るい表情で語る。

「器は土でできているので、自然とつながっていますよね。自然界はいろんな生き物によって支えられている。だから、人間も含めて皆『生かされている』。私は陶芸作家になりたいというよりは、田舎で自然を学びながら、生活を少しずつ作り上げていきたいなと思っています。だから今、とても幸せですよ」



11月の収穫祭では、住民と利用者が一緒に「かんばーい！」

移住  
ふるさと

# クラインガルテンを 移住のステツプに

長野県飯田市 小野子<sup>おのこ</sup>クラインガルテン

名古屋から2時間、  
大阪から3時間  
車で通って農作業

2006年11月25日、長野県飯田市内にある「小野子クラインガルテン」で収穫祭が開かれた。コテージの利用者や年度の利用希望者、地域の住民を交え、自慢の野菜や料理を持ち寄り、餅つきや鍋料理を楽しんだ。

この農園は、02年10月に設立された。過疎化に悩む住民が地域の将来を模索するなかで、都市の人たちと交流できる施設として発案。5人の住民の共同出資に加え、国及び市の補助で開設された。地元の人たちが利用者として積極的に関わり、運営しているのが大きな特徴である。

園内には、菜園付の5棟のコテージがある。面積は一戸あたり約200㎡。それぞれに「一郎」「次郎」……「五郎」と名づけられている。年間の利用料は35万円。初年度に交流費として10万円を支払

う。最長5年まで延長可能だ。

「最初は別荘を探していました」と語るのは、「三郎」を利用している下司孝雄さん(65歳)。名古屋市在住で、毎週車で2時間かけて通っている。別荘や古民家を求めて2年近く探し回ったが、結局「田舎暮らしの拠点は、買うより借りるほうがいい」という結論に達し、クラインガルテンを回るようになった。

「見晴らしのいい高台にある、このロケーションが気に入りました。周辺にはいろいろ温泉もあるし、大好きな溪流釣りも楽しんでいます」

野菜の交換、漬物伝授：  
地元の人との交流は欠かせない

一方、「五郎」を利用している中西晃さん(53歳)、早苗さん(52歳)夫妻は、開設当初からの利用者。大阪府堺市から3時間以上かけて通っている。コテージ前の菜園には、見事なカブやオレンジ色のカリフラワーが育っていた。

## <小野子クラインガルテンの概要>

所在地：長野県飯田市上久堅小野子  
 TEL：0265 (29) 7723  
 URL：http://www.ne.jp/asahi/onogo/klein/

## クラインガルテン っておきメモ

### クラインガルテンとは

クラインガルテンとは、19世紀初頭からヨーロッパ諸国を中心に広まった農地の貸借制度のこと。ドイツ語で「小さな庭」を意味し、日本では「ラウベ」と呼ばれる小屋（宿泊施設）がついた農園（滞在型市民農園）を指す。近年はこのタイプの農園が全国各地に登場し、新しい田舎暮らしのスタイルとして注目されている。

### 移住のステップに最適

農作業の初心者のために農作物の栽培指導を行う指導員を配置するなど、バックアップ体制が整っている農園が多い。このような細かなケアが農作業への不安を取り除き、楽しんで農作業が続けられる要因になっている。

また、多くのクラインガルテンでは夕涼み会、収穫祭、クリスマス会など、一年をとおして多彩なイベントを催している。そのほか、味噌、こんにやくなど、昔ながらの加工食品、地場産品の制作が体験できる和紙・陶芸教室など、さまざまな講習会も行われている。こうした地元の人々とふれあいの場が、移住したいという気持ちを加速させるのだろう。

### クラインガルテン(滞在型市民農園)

内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>1区画ずつ整備され、それぞれの区画には田畑などの農園と、「ラウベ」と呼ばれる宿泊施設がセットになっている。利用者は制限なくいつでも宿泊できる</li> <li>1区画の面積は、約10～500㎡。ラウベ1棟の平均建築面積は、約50㎡</li> <li>ラウベの間取りは、木造平屋（一部ロフト付）、テラス・キッチン・バス・水洗トイレ付が標準タイプ。光熱水道が完備され、通常、別途費用がかかる</li> </ul>
利用料金（年間）	70,000円～600,000円
申し込み方法	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的に管理・運営している団体（または市町村の農業課など）に利用申請書を提出する。4月開始のところが多いので、募集は1～3月ごろ、通常年1回（例外もあり）。随時、見学会や説明会を開催しているところもある</li> <li>利用資格を設けているところもある。また、落選してもキャンセル待ちを受け付けている場合がある</li> <li>利用期間は1年単位で、契約更新による利用期間は最長5年というところが多い。利用料金の支払方法や契約更新については、各団体によって異なるので、詳細は問い合わせを</li> </ul>
市町村外在住者の利用	ほとんどの場合、可能
指導員の設置比率	全体の7割強
全国市民農園リスト	<a href="http://www.maff.go.jp/nouson/chiiki/simin_noen/risutos.htm">http://www.maff.go.jp/nouson/chiiki/simin_noen/risutos.htm</a>

※農林水産省ホームページ参照



「野菜の漬け方を覚えました」と大阪から通っている中西さん夫妻

「週末のリフレッシュには欠かせません。ここへ来て野菜づくりのおもしろさを知りました。定年まであと3年。できれば将来はこっちで暮らしたいですね」と晃さん。早苗さんは、コテージの縁側で、せっせと野菜を漬けていた。

「柿の皮や昆布を入れるやり方を、地元の方に教えていただきました。野菜の容器はコテージに置いてあります。地元が気候でないとおいしく漬かりませんから」

こんな風に地域の人たちと交流を図りながら週末農業が愉しめるのも、クライン

ガルテンの魅力だ。

ちなみに、利用者の選考基準に、①地域住民との交流会に参加すること、②月に一度は利用すること、③畑に生えた草は取ることを、がある。できない場合は、住民に有料で依頼すること（今までに頼んだ人はいない）などの条件がある。地元の人と交流する機会を「利用条件」という形で設けることは、小野子クラインガルテンならではの、これが利用者や住民のコミュニケーションを深める手助けになっているのである。

「いじで暮らしたい」との声に応え、来春5棟増設

収穫祭では、会場の設営や料理の下準備は全員参加。作業の息もぴったりで、それが住民で、それが利用者なのか、一見よくわからないほどだ。

そこがこの農園のいいところだというクラインガルテン事務局の長沼和宏さん。「できた野菜を交換したり、栽培のノウハウや漬物の漬け方を教えたり。あくまでも住民は干渉するのではなく、声をかけられたらそれに応える。そんなちょっとした距離感を心がけているんです」

この日の参加者のなかには、こんな声もあった。「コテージの抽選に外れたので、今は畑だけを利用しています。地元アパートを借りて、毎週通っている。来年こそコテージを利用したい」と、名古屋在住の三宅英夫さん(62歳)と八重子さん夫妻。このように距離をいとわず週末農業をしたい人や、予約待ちの人が増えたこともあり、来春までに総工費4千万円をかけて新たにコテージ5棟が新設される。

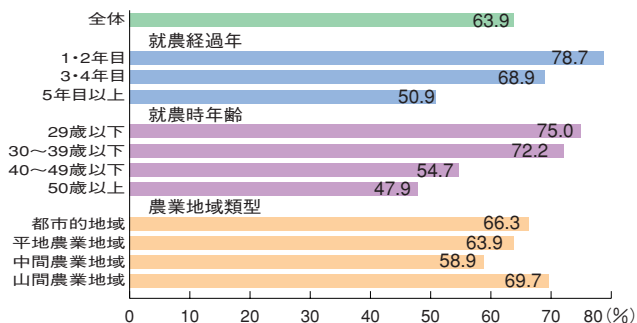
週末農業を愉しむにせよ、本格的な移住の足がかりにするにせよ、田舎暮らしには地元の人との協力と交流は欠かせない。いきなり移住するのは違い、クラインガルテンは「気楽な貸農園感覚で利用するうちに地元にならんとけ込める」のも魅力。週末の田舎暮らしや移住の第一歩として、とても貴重で有効な場所といえるだろう。

# 研修の面から見た新規就農

資金的余裕がなく、一刻も早く農業で生計を立てようとするのなら農業研修は不可欠です。では、どこでどんな研修を受けたのか。全国農業会議所が行った新規就農者へのアンケート調査結果（平成13年度実施・回答413人）から研修受講の実態を紹介します。

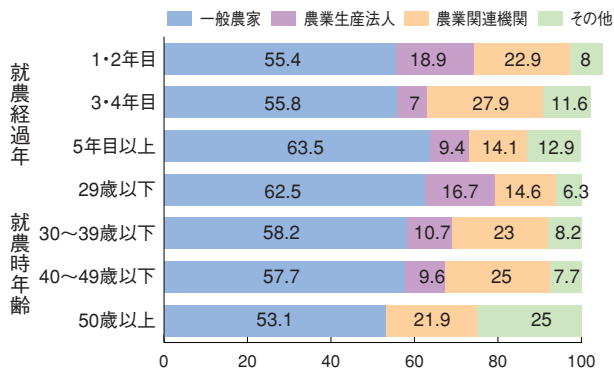
農業研修の受講率を見てみると、全体の64%の人が何らかの研修を受けています。近年就農した人ほど研修受講率が高く、年齢的には40歳以下の若い人ほど研修を受けています（図表1参照）。

図表1 農業研修の受講率



一方、市町村や市町村公社、農協、県の農業大学校を一つのカテゴリーとして見た場合、近年ほど一般農家の割合が低下し、かわって、農業生産法人やそれら農業関連機関の割合が高まっています。研修先の多様化が進んでいる表れといえるでしょう。年齢別では中高年層ほど一般農家や農業生産法人での研修割合が低くなっています（図表3参照）。

図表3 各指標別に見た研修先



注：研修先の農業関連機関は、市町村、市町村農業公社、農協、農業大学校を一つにくくったもの

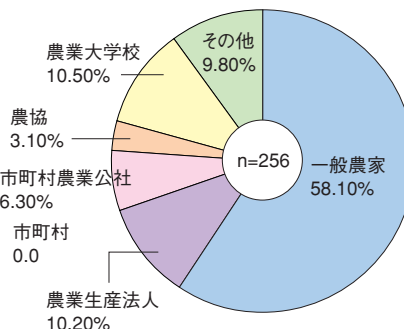
次は、研修期間の長さについてです。実際の研修期間は平均17.1カ月となっていて、必要と考える研修期間17.8カ月と大きな開きはみられません。作目別にも大きな差はなく、おおむね農業では1年から2年の研修期間が必要とされています（図表5参照）。

図表5 実際の研修期間と必要な研修期間

区分	平均値(月数)		B/A	
	実際の研修期間(A)	必要な研修期間(B)		
全体	17.1	17.8	1.04	
研修期間	1年未満	5.3	11.8	2.23
	1～2年未満	13.0	17.1	1.32
	2～3年未満	25.5	22.6	0.89
	3年以上	44.7	24.8	0.55
就農1年目の中心作目	水稻	20.1	19.5	0.97
	露地野菜	18.3	18.3	1.00
	施設野菜	16.3	16.0	0.98
	花き・花木	15.1	15.5	1.03
	工芸作目	16.0	22.0	1.38
	果樹 酪農	21.0 28.9	24.0 24.9	1.14 0.86

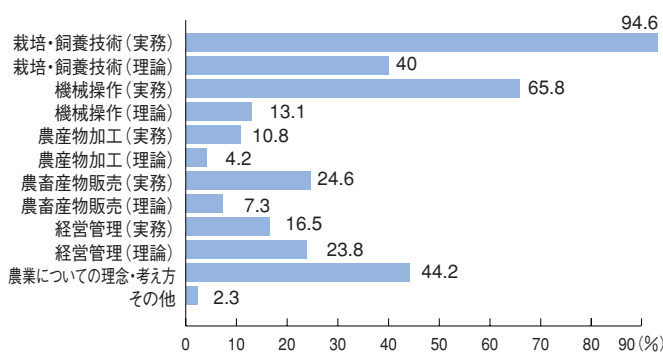
また、研修先を見ると、一般農家の割合が58%と高く、農業生産法人と合わせると約7割の人が民間部門での研修を受けています（図表2参照）。

図表2 農業研修の研修先



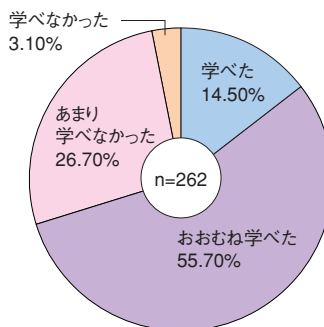
農業研修の中身を見てみましょう。ほとんどの人が受講したのが、「栽培・飼養技術(実務)」(95%)。次いで「機械操作(実務)」(66%)となっているように、理論よりも実践性を重視している傾向にあります（図表4参照）。

図表4 農業研修の内容



最後に、研修によって就農に必要な知識や技術を習得できたかどうかですが、「学べた」(15%)と「おおむね学べた」(56%)を合わせると、全体の7割が肯定的に評価しています（図表6参照）。

図表6 農業研修による全体的な知識の習得状況



## 特集 2

The Vision of  
Toprunner

# トツプランナーの 視野



「農業」「林業」「漁業」。いずれもWTOなど、国際交渉の結果、貿易自由化の大きな波にさらされている。

自然を相手とし、自然条件の制約を受ける産業であり、人件費の高い日本にあつて、単純に「効率化すればいい」というような言葉でかたづけられる分野ではない。ここで、単に一次産業の重要性を述べようとしているのではない。

様々な課題が渦巻くなかで、現状をどうのようにとらえ、そして、将来に向けてどのような展開を進めるのか、トツプランナーに聞く。



# これからの農業 人材育成と中長期的 視野がカギ

熊本県南阿蘇村 有限会社木之内農園  
代表取締役 木之内 均さん



## プロフィール

木之内均 (きのうち・ひとし)

1961年神奈川県川崎市生まれ。67年東京都町田市に転居。80年九州東海大学農学部入学。ハワイ留学(50日)、南米留学(1年)。大学卒業後、85年熊本県南阿蘇村(当時・長陽村)に農業新規参入。97年木之内農園を有限会社に。現在に至る。妻さゆみさん、子ども男3人、女1人の6人家族。

**大**学卒業後すぐの1985年、熊本県南阿蘇村(旧長陽村)で農地を借り入れ、農業に新規参入しました。その後、イチゴのハウス栽培・観光農園を軸に経営規模を拡大し、97年には有限会社に法人化しました。木之内農園グループの経営農地面積は現在、16畝です。

木之内農園は、稲作、露地野菜、イチゴ施設栽培・観光農園、農産加工、たまご拾い牧場といった多角経営です。それまで経営内で行ってきた新規就農希望者の研修事業を独立させ、03年にNPO法人阿蘇エコファーマーズセンターを立ち上げました。同じ年に、農業法人間・連携大型園芸農場の(株)花の海(16畝)を山口県に作りました。また、日本ブランド農業事業協同組合(JBAC)専務理事の仕事もあります。中国・山東省にアサヒビールが作った大規模農場・朝日緑源の農業アドバイザーも務めています。

農業が好きで、というよりは、自分の仕事として大好きな大地の上で農作物を育てたいと思い新規参入しました。農家以外の出身の仲間たちが集まり、経営の形態も有限会社にして、経営規模拡大、複合経営、多角経営の道を歩んできました。農業をやりたいという新規就農希望者のための農業研修事業を手がけて、何人もの仲間たちが育っていききました。研修事業はいま、農業法人・農家8経営がつくったNPO法人のもとで、農業を担う新たな人材が育っています。仲間たち

が経営の所得だけで生活を成りたせるためには、産業としての農業「事業農業」を展開することでした。その結果が、いまの木之内農園グループの姿です。

**農**業だけの所得で経営を成りたせるにはむずかしい時代になってきました。

農業経営は販売(マーケティング)がカギをにぎりますが、販売競争のなかで他の経営の売上が伸びることによって、自分の経営の売上が伸び悩むといったことが起こっています。もともと農業は資本の回転率が低いため、経営にはむずかしいことが多いのです。

新規参入して20年過ぎましたが、これからの5年がもう一つの勝負どころです。規模拡大を続けてきましたが、借地が多いため、栽培管理作業にロスがでています。経営農地をまとめて、経営基盤を強くしたい。また、農業経営の中間管理職を育てるむずかしさを感じています。分散している社員の力の集約を考えたい。適材適所の人の配置が大事だからです。生産基盤・経営基盤を再構築するために、今年からもう一度現場に立つて陣頭指揮をとっていききたいと考えています。

もう一つは、将来の農業を担っていく人材をもっと育てたいと考えています。NPO法人の研修事業を強化します。若い人たちの間で農業への関心が高まっています。私の長男も農業を、それも





畜産をやりたいといい始めました。本人の思うような農業経営をさせてやろうと思っています。

いま農業をやろうとしている20歳代の若者や団塊の人々は、純粹に植物を育てたい、作物作りをしたいという人たちが多くなっています。そういう人たちにとって、中山間地の村で農業を、それも半分兼業といったかたちで始めるのも一つの方法だと思えます。有利な条件と環境が整ってきました。地域政策としての中山間地域の活性化対策で、中山間地域に新規参入する若者たちの農業確立を支援する政策が必要です。

20年前に比べ、自然・環境への関心と意識が格段に高まっています。農業への関心が高まるなかで、本来の意味での農業を論じていける時代が迫っています。

産業、経営、そして法人としての農業を論じながら、産業政策としての農業政策を確立する必要があります。産業政策

と地域政策を分けて考えるべきでしょう。食糧問題を論ずると同時に、産業としての農業をしっかりと確立すべきです。

## 農

業の魅力は、「作る喜び」にあります。農作物の販売価格が高くついても、よくできなかつたときは、おもしろくない。多少安くても、よくできたときは心が晴れ晴れします。農業生産は自然のなかでするので、農作物を作ることは同じ気候や土の状態など、同じ条件は二度と起こりえない。自然のなかで自然を感じる感覚をどぎすまし、自然の力を利用しながら、ものを作る、だから、楽しくて、喜びがあるのです。

いま、農業を始めようとする若い人たちは、私たちのときとくらべ、厳しいところに打ちあつたときに、あきらめが早くなっています。もつたいない、もう一踏ん張りすれば、といつも思います。農業をものにするには、3〜5年かかります。本当によかつたか判断するには、10年かかります。小さなことを幸せと感じる精神があれば可能です。一般経済での価値判断とちがって、5〜10年のスパンで見る目をもってほしいと思います。

独立して農業をする人も、法人に就職して農業に就く人も、自立心は同じ。法人に就職する人は、自分の飯は自分で稼ぐくらいの気概をもってほしい。自立した自分が自然と向きあつて、自分を試す、ものを作る、喜びを体で感じる。そんな気概をもって、いっしょに農業の新しい道を切りひらく仲間たちを歓迎します。



イチゴ・ハウスで木之内農園の仲間たち、研修生たちと。左から2人目・妻さゆみさん、3人目・木之内均さん



# 発想の転換が新たな道を拓く 大多賀山林発、新ビジョン

三重県海山町 速水林業 速水 亨さん

## 速

水林業に訪ねて来られた方には、先代が何十年前も前に植えたイチヨウの木々が見えるこのテラスにまず、ご案内します。四季をとおして景観を楽しめますが、イチヨウの落ち葉で地面が一面、金色になるこの時期が、とりわけ美しい。この季節だけは「落ち葉の上を車で通るな」と、職員にいつてあるほどです。イチヨウの向こうが大多賀山林。うちで所有している森です。この地から、さまざまな新しいこと、実験的なことを発信してきました。

## 日

本の林業はいま、おかしなことになっているんです。悪循環に陥っています。昭和30年代の木材輸入自由化によって輸入材のシェアが序々に増加する一方で、国産材は減少の一途をたどってきました。現在、国産材のシェアは市場の2割を切り、価格はピーク時の半分です。以前の国産材の値段があまりにも高かったので理解できなくはないですが、下がりがすぎですね。林業を事実上放棄する林家が増え、林業に携わる人も大幅に



### プロフィール

速水亨（はやみ・とおる）  
 1953年生まれ。慶応義塾大学法学部卒業後、家業の林業に従事。その後東京大学農学部で研究。2000年2月FSC認証（森林管理協議会）取得。2000年10月、国連大学主催のシンポジウムに日本のパネラーとして参加。2001年4月、国連大学主催第2回ゼロエミッションフォーラムで基調講演。2001年4月第2回朝日新聞「明日への環境賞」森林文化特別賞受賞。農林水産省や三重県、海山町の審議会委員などを歴任。

減少しました。手入れがされずに荒れる一方の森林が増加しています。「森林が国土を守っている」という認識に立ったとき、これほど杞憂すべき状況はないといえるでしょう。

林業の事業体は再び体力をつけなければなりません。自力ではどうにもならないという理由で公共の事業に頼ってばかりでは、いつまでたっても回復は見込めない。新たな事業を運営している事業体も増えましたが、本当の意味で体力を回復するには、林業あるいは、そこから波及するビジネスだけで経営が成り立つよう考えなければならぬと思います。

では、どうしたらいいのか。むずかしい問題です。しかしそれでも我々は前に進まなければなりません。

## 改

革を図ろうとするときに大切なことを疑うことだと思います。なぜその作業や工程を踏まなければならないのかを、基本に立ち戻って考えるということです。

例えば、林業の作業の一つに、木の成長を妨げないよう下草を刈る「下刈り」というものがあります。これはかなりの労働力を必要とするんですね。植林をしたときはその山全体の下草を刈っていくわけですから。そこで、疑います。「そも

そも下刈りは本当に必要だったのか。惰性でやってきただけではないのか。下刈りをしなくてすむ方法はないのか。あるいは、下草があっても木がまっすぐ育つ方法はないのか」と。

このように考えていくと、どんどん無駄が省かれていく。効率化を推し進めれば、コストダウンにもつながっていくはずだ。

これと同様に、生産性の向上でいうと、これからの林業に不可欠なのが林業作業道の整備です。大型の高性能機械を使った効率的な木材搬出は、欠かせない点だと思います。

また、これは速水林業のやり方ですが、高品質な木材の生産を目標に据えています。輸入材と競合する一般材よりは、優良材のほうが優位性を保つことができるからです。それでも「コストをどこまで下げることができるか」ということが重要でしょう。コストダウンに必要なものは？ そう、先ほどいった徹底した効率化。これらをうまく運動させながら舵取りをしていく「経営」的な視点を養わなければ、時代を乗り越えていくのは難しいのではないかと思います。

また、輸入材とやりあっている以上、国内だけに視点をあてていてはだめだと思えました。速水林業がSFC認証（適正な森林管理が行われているかの国際認証）を取得したのも、グローバルスタンダードの視点で経営をチェックしたからです。



大多賀山林のイチヨウ並木。金色のじゅうたんを敷き詰めたような見事な景観

**私** はいまも毎日「何か新しいことをやろう」と考えているんですよ。

この前、仕事でアフリカに行ったときにも一つアイデアをもらいました。

林業の作業のなかで、なかなか効率化が図れないことの一つに植林が挙げられます。急峻な斜面を登っていくので、機械は入れません。人間が背中に苗木をしますが、いま育てている苗は土がついたままでないといけないため重い。1回に持っていける苗木の量には限界があります。

一方、アフリカの農村ではまだほとんど機械化が進んでいなくて動物にいろいろな仕事をさせていたんですよ。とくに山岳地帯ではロバの背中にたくさん荷物を運ばせていた…。もうおわかりになったでしょう。そうです。その風景を見てひらめいたんですよ。「苗木をロバに運ばせることができるだろうか…」と。

このアイデアがひらめいたときは、我ながらうれしかったですね。いま、ロバを調達できないか知人にあたっています。1〜2頭ならすぐにでも何とかなるでしょう。試しにやってみますよ。日本の山林を、ロバが苗木を載せて闊歩する。考えただけでも楽しみではないですか？

速水林業では、確かにいち早く大型の機械を導入してその性能や効果を検証し、広めることに努めてきました。しかし目的は効率化であって機械化ではない。だからこそロバだっていい。ビジネスにはこういった発想の転換がとても大切だと思いますね。

# 多

くの漁業現場では、いま、高齢化や後継者不足に頭を悩ませています。私自身、親父が漁師でしたが跡を継ぐ気はもともとなかった。いろいろあつて結果的にこの道を選びましたが、子どもに跡継ぎを期待すること自体、むずかしい時代。少子化の問題もありますし、漁村の過疎化も考えると後継者不足はかなり深刻な問題です。

その一方、漁師に憧れをもって転職してくる新規漁業就業者も少なからずいるのは期待がもてることです。ただし、一人前になる前に辞めてしまう人が多いという話も聞きます。漁師の道をリタイアするかしないかの鍵を握るのは、漁師という仕事に魅力を見出せるかどうか。

私が所属する鴨川市漁業協同組合定置部は房総沖で定置網漁を行っており、乗組員は平均年齢41歳。20代が3割以上とかなり若いチームです。鴨川はサーフィンのメッカですから、サーフィンをきっかけに漁師を目指して船に乗り込んでくる若者もいますが、私は彼らに海で楽しめるものももっとたくさんあるということとを教えたい。だから、暇をみては釣りや潜りに連れていって、海のおもしろさを体験させるようにしています。春はワカメ、夏はアワビ、と漁業権を取って四季折々の楽しみ方を知ると、みんな夢中になって潜りにいくようになりますよ。

サーフィンにしても「なぜ、この浜はいい波が立つのか分かる？」ということこ

ろから説明してあげると、広い視野で海というものをとらえられるようになる。そうすると、漁師の仕事自体もおもしろくなって、辞めなくなるんじゃないでしょうか。

成長の仕方は人それぞれ。当然、仕事の能力についても個人差があります。だから、私はできる人とできない人に同じことはさせません。それは差別ではなく、できる人たちがしっかりすることによってできない人たちの指導もできるようになり、チームワークがうまく機能していくからです。これは、仕事上での競争心にもつながります。馴れ合いで仕事をすると、失敗やぶつかりが少なくなる分、覚えることも少なくなつて成長が遅くなりますからね。いい意味でライバル心を持つことは、お互いの能力を高めていくためにも欠かせません。

# 次

世代育成と同時に課題となるのが、次の時代に残せる漁場づくりです。

例えば、今年にはサバが20年ぶりの大豊漁となっておりますが、単純に喜ぶわけにはいきません。どこかでサバが根こそぎ捕られれば、サバが回らなくなるだけでなく、それを追いかけている魚もいなくなつてしまう。さまざまな技術を駆使すれば漁獲量を増やすことは可能でしょうが、捕る量を調整しながら、うまく魚を回していくことも考えなければならぬ。網の形や大きさを変えて、小魚は逃がし

## “いかに捕るか”から “いかに継いでいくか”へ

千葉県 鴨川市漁業協同組合定置部漁労長 坂本 年壺さん



### プロフィール

坂本年壺（さかもと・としかず）

1967年、千葉県鴨川市生まれ。高校卒業後、鴨川市漁業協同組合に就職。1986年より4年間、定置網の製造メーカー（株）ホクモウに出向し、実験漁場で定置網漁師としての経験を積む。1994年、27歳のときに、船団で漁獲作業の指揮や監督にあたる漁労長となり現在に至る。

威勢のいい海の男たちを掛け声一つでまとめる坂本漁労長



鴨川市漁業協同組合定置部の皆さん。若い力と熟練の技とのコラボレーションが相乗効果を生み出す

て大きな魚だけ捕るようになるなど、生態系を崩さないように、魚をうまく管理することが漁業界に求められています。

自分たちさえよければいいという考えだと、必ず終わりが来ます。山や川も含めて漁場を取り巻く環境と向き合いながら、後世に残せる環境をつくっていかなければならぬ。一本釣りで生計を立てられるくらい豊かな海に戻すのが、理想でしょうけどね。

そうなるも漁獲量に左右されない収入の確保も必要となってきます。これはなかなかむずかしいですが、同じ種類、同じ量の魚でも、自分たちで付加価値を高める努力をすることで実現可能ではないでしょうか。漁獲量を上げるよりも魚価を上げる。漁具や魚の保存に使う氷、活魚の運搬方法など工夫次第で品質は高めることが出来ます。質が上がれば自ずと魚価も上がってくる。

衛生管理一つを取ってもそうです。きちんと衛生管理したものを提供するのが生産者として最低限の務め。必要な設備があれば漁協に導入してくれるよう、私は現場の責任者としてお願いしています。「そんなもの入れたって、本当に魚価につながるのか？」といわれたりしますが、一度でも消費者に何かがあれば、魚価はすぐ半値以下になり、自分たちの生活を直撃しますからね。そう考えると、先の見えない投資が必要なきももある。

**漁** 師の仕事は、魚を捕って売ることだけではありません。魚をとおし



て、人とつながっていくことも漁師の仕事です。よく、漁で余った魚を乗組員同士で分けるのですが、家にもって帰らないと私は怒りますね。「近所の人にあげれば、喜ばれるじゃないか」と。

それに、漁師自身が魚を食べる楽しみをもつのも大事なことです。魚を捕りながら「これは脂がのつておいしそうだ」と思えるようになるには、舌が肥えていなければなりません。おいしい魚が見分けられれば、料理人にも自信をもって勧められる。料理人の信頼が得られれば、そこでまた人のつながりが広がっていく。どんな職業でも、技術を磨くのは当然のことです。そこからさらに、人との絆がつながっていく職業であればもっと楽しくなる。

これからの漁業を担う若い人々には、人とのつながりを大事にしながら、自分たちが捕っている魚に対しても、職業に対しても、もっと自信をもってもらいたい。漁師という仕事にやりがいを感じ、自然の中で心豊かにいきいきと暮らす若い人たちが増えれば、先輩漁師にとってもいい刺激になります。



# キノコって何なの ……カビの一種ですね



す。この菌糸がキノコの本来の姿で、キノコはその菌糸から作られるのです。菌糸は、木や落ち葉の表面や中に広がり、それらを腐らして栄養分になっています。このことからこれらは分解菌とも呼ばれています。

一方、落ち葉などが積もっていない地面から直接キノコが出ていることがあります。この場合、キノコはどこから栄養分を獲得しているのでしょうか？ ハタケシメジやツエタケは土の

中に埋もれた木くずや落ち葉などを利用して、菌糸を地表まで伸ばしてキノコを作ります。

## 菌根菌の仲間 生きた木と共生

また、マツタケやシヨウロなどは、土の中の生きた植物の根に取り付いて、そこから栄養分をもらって生育し、地面にキノコを作ります。これらは菌根菌と呼ばれています。菌根菌に取り付

## マツタケなどの 人工栽培難しい

かれた植物の根は、一方的に菌根菌に栄養分を横取りされるだけでなく、逆に菌根菌が吸収した土の中の養分や水分を利用することが出来るため、樹木と菌根菌はお互いに助け合って生きています。

スーパーやお店では、シイタケやブナシメジなど一年を通して様々なキノコが売られていますが、これらはすべて分解菌です。おがくずなどを使って比較的簡単に育てることが出来ます。

一方、マツタケなどの菌根菌は、生きた樹木の根が必要であり、人工栽培は大変困難ですが、その代わり季節を感じる食材の代表として秋の食卓をにぎわしてくれているのです。

## 分解菌の仲間は 落ち葉などが栄養

キノコという言葉は「木の子」とも書けますが、実際は木（植物）の仲間ではなく、カビの一種です。カビは糸状菌ともいい、糸のような細長い菌です。これを「菌糸」といいます。

キノコは、枯れた木の幹、倒れた木の上、地面に積もった落ち葉の上など、いたるところから様々な種類のもので出ています。キノコの根元をよく見てください。白色や黄色など淡い色の「菌糸」につながっているのがわかりま



Presented by  
**全国農業新聞**

2006年10月6日号掲載記事

就農希望者に役立つ情報満載  
詳しくは裏表紙裏をご覧ください

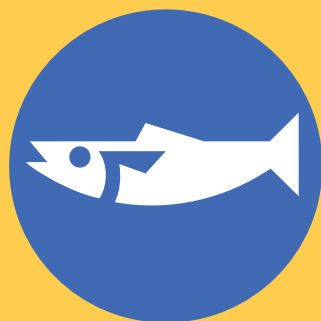
文・農林水産省農林水産技術会議事務局  
絵・萩原由紀

# 農林漁業就業 I・J・Uターンガイド



農業就業ガイド

林業就業ガイド



漁業就業ガイド

I・J・U  
ターンガイド

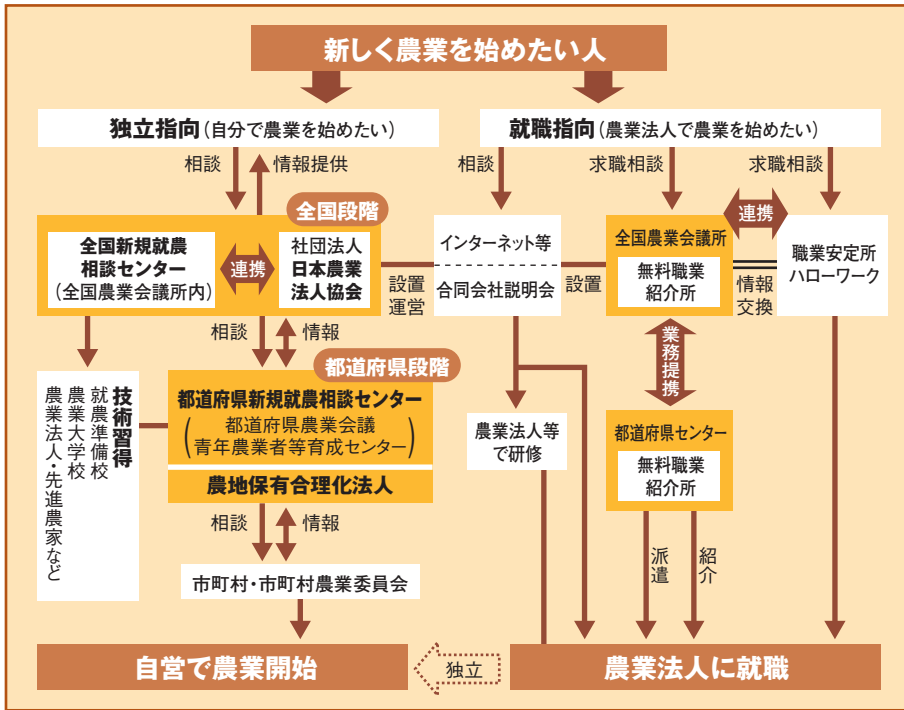


iju infoサポーター

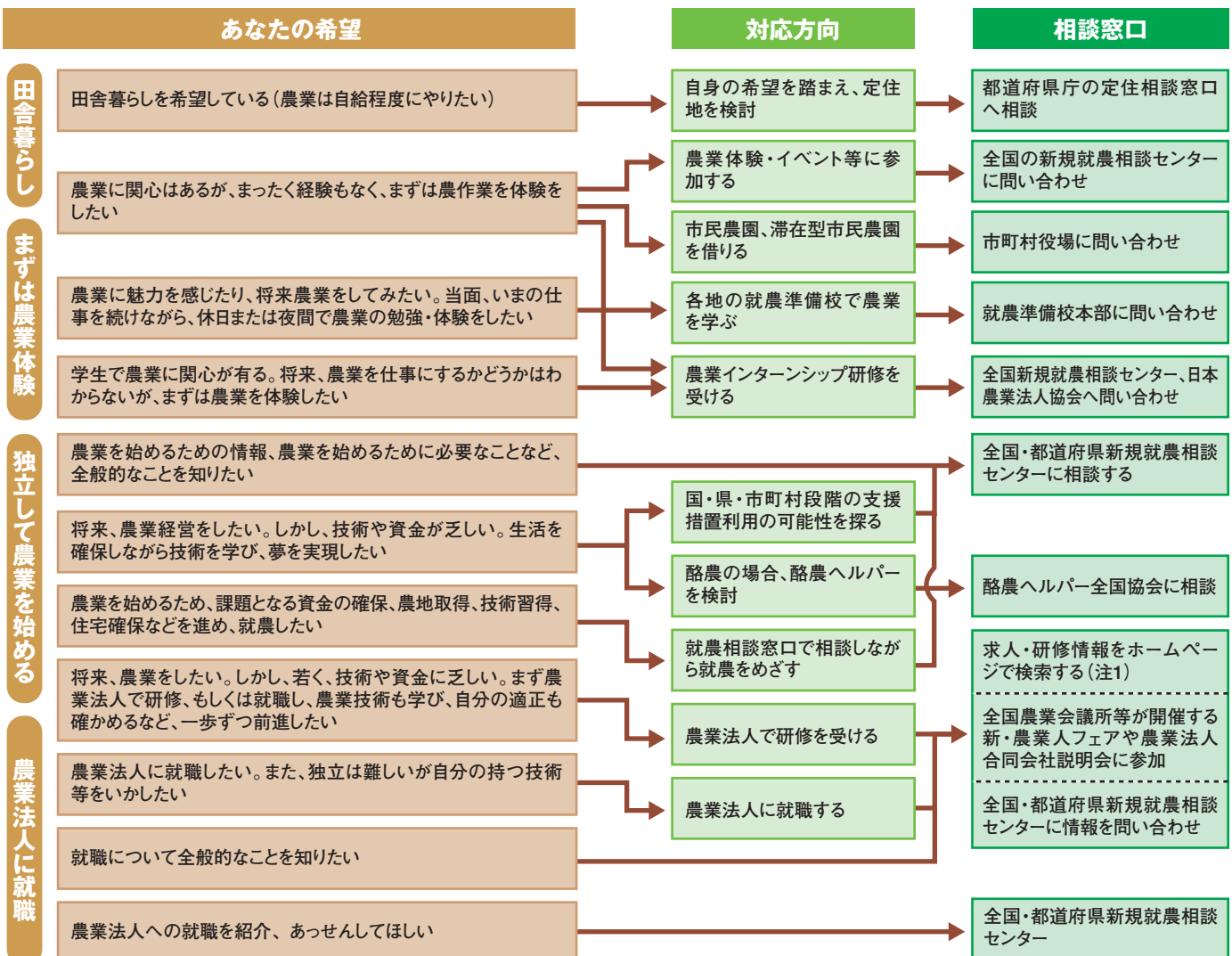
# 農業に就くには？

最近、都会のサラリーマンなどの間で、農業をやってみようという人が増えています。農業に興味があり、やってみようと思っても、サラリーマンなどには農地が持たない、農業ができないとお考えではないでしょうか。サラリーマンなどこれまで農業をやったことのない人でも、農地を取得して農業経営を始めることができます。また、最近では、農業法人などに就職して農業を始めることもできます。しかし、農作業そのものの体験がなかったり、農地を實際に買ったたり借りたりしている農業法人などの条件が何か、空き家など住む家があるのか、求人募集をしている農業法人などの情報も必要になってきます。農業に興味を持っている方、田舎暮らしなど自給自足で定住を考えている、あるいは実際に農業をやってみようという方も、情報集めが大切になってきます。就農までのイメージをつかむために、まずは全国・都道府県新規就農相談センターの相談窓口をお訪ねください。

## 就農までのフローチャート



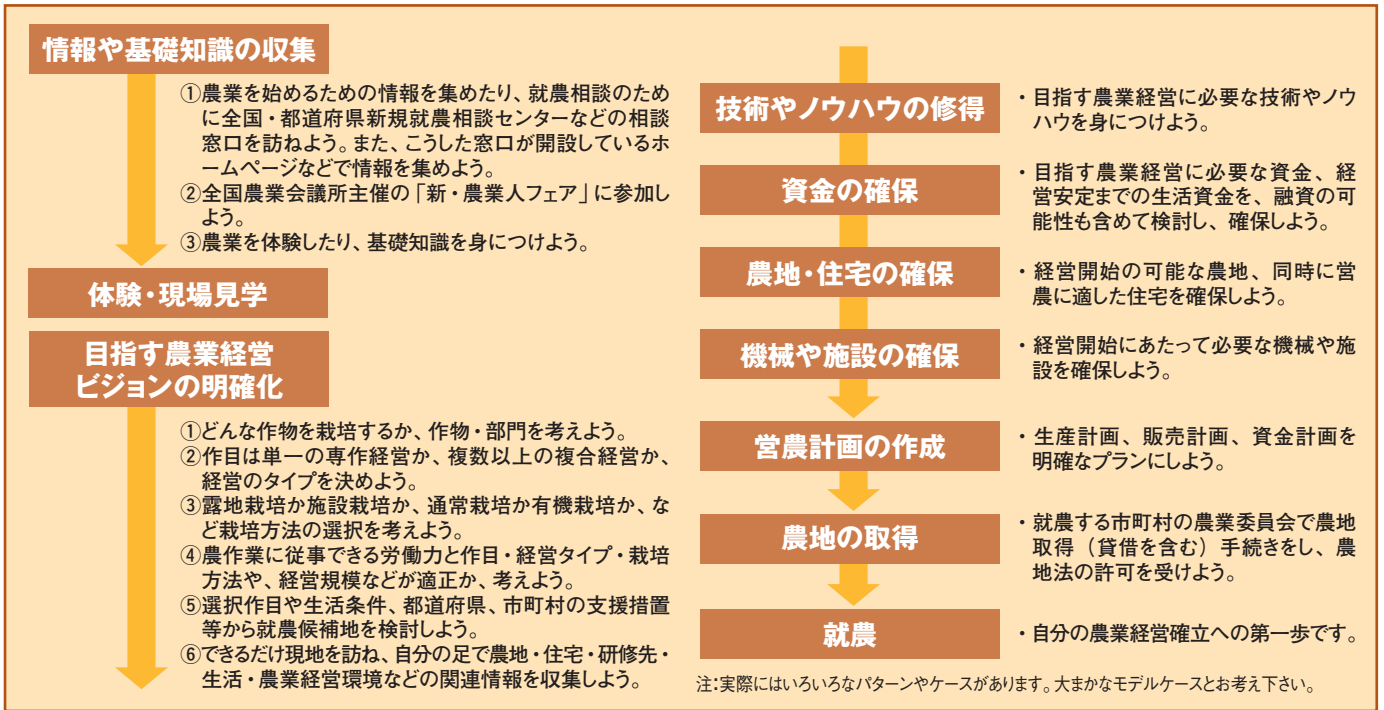
## 就農イメージと対応方向



注1：求人・研修情報の検索 (<http://www.nca.or.jp/Be-farmer/>)



## 就農までのみちすじ



### 都道府県新規就農相談センター

都道府県青年農業者等育成センター		都道府県農業会議	
指定法人	電話番号	農業会議	電話番号
(社)北海道農業担い手育成センター	011(271)2255	北海道農業会議	011(281)6761(直)
(社)青い森農林振興公社	017(773)3131	青森県農業会議	017(774)8580(直)
(社)岩手県農業公社	019(623)9390	岩手県農業会議	019(622)5825(直)
(財)みやぎ農業担い手基金	022(264)8238	宮城県農業会議	022(275)9164(直)
(社)秋田県農業公社	018(884)5512	秋田県農業会議	018(860)3540(直)
(財)山形県農業振興機構	023(635)0589	山形県農業会議	023(622)8716(直)
(財)福島県農業振興公社	024(521)9848	福島県農業会議	024(524)1201(直)
(財)茨城県農林振興公社	029(239)7131	茨城県農業会議	029(301)1236(直)
(財)栃木県農業振興公社	028(648)9511	栃木県農業会議	028(648)7270(代)
(財)群馬県農業公社	027(251)1220	群馬県農業会議	027(280)6171(代)
(社)埼玉県農林公社	048(558)3555	埼玉県農業会議	048(829)3481(直)
(社)千葉県農業開発公社	043(222)9136	千葉県農業会議	043(222)1703(直)
(財)東京都農林水産振興財団	042(528)1357	東京都農業会議	03(3370)7145(直)
(社)神奈川県農業公社	045(651)1703	神奈川県農業会議	045(201)0895(直)
(財)山梨県農業振興公社	055(223)5747	山梨県農業会議	055(228)6811(直)
(社)岐阜県農畜産公社	058(276)4601	岐阜県農業会議	058(268)2527(代)
(社)静岡県農業振興公社	054(250)8991	静岡県農業会議	054(255)7934(直)
(財)愛知県農業振興基金	052(951)3626	愛知県農業会議	052(962)2841(直)
(財)三重県農林水産支援センター	059(259)0855	三重県農業会議	059(259)0860(直)
(社)新潟県農林公社	025(281)3480	新潟県農業会議	025(223)2186(直)
(社)富山県農林水産公社	076(441)7396	富山県農業会議	076(441)8961(直)
(財)石川21世紀農業育成機構	076(257)7141	石川県農業会議	076(257)7066(代)
(社)ふくい農林水産支援センター	0776(21)5475	福井県農業会議	0776(21)0010(代)
(社)長野県農業担い手育成基金	026(236)2021	長野県農業会議	026(234)6871(直)
(財)滋賀県農林漁業後継者特別対策基金	077(523)5505	滋賀県農業会議	077(523)2439(直)
(社)京都府農業開発公社	075(417)6847	京都府農業会議	075(441)3660(直)
(財)大阪府みどり公社	06(6266)8916	大阪府農業会議	06(6941)2701(直)
(社)兵庫みどり公社	078(361)8116	兵庫県農業会議	078(361)8110(直)
(財)奈良県農業振興公社	0742(23)6148	奈良県農業会議	0742(22)1101(代)
(財)和歌山県農業公社	073(433)5547	和歌山県農業会議	073(428)4165(直)
(財)鳥取県農業担い手育成基金	0857(26)7276	鳥取県農業会議	0857(26)8371(直)
(財)しまね農業振興公社	0852(32)2300	島根県農業会議	0852(22)4471(直)
(財)岡山県農林漁業担い手育成財団	086(226)7423	岡山県農業会議	086(224)2111(代)
(財)広島県農林振興センター	082(541)6185	広島県農業会議	082(545)4146(直)
(財)やまぐち農林振興公社	083(924)8900	山口県農業会議	083(923)2102(直)
(財)徳島県農業開発公社	088(621)3083	徳島県農業会議	088(621)3054(直)
(財)香川県農業振興公社	087(831)3211	香川県農業会議	087(812)0810(直)
(財)えひめ農林漁業担い手育成公社	089(945)1542	愛媛県農業会議	089(921)4438(直)
(財)高知県農業公社	088(823)8618	高知県農業会議	088(824)8555(直)
(財)福岡県農業振興推進機構	092(716)8355	福岡県農業会議	092(641)7590(直)
(財)佐賀県青年農業者育成センター	0952(25)7106	佐賀県農業会議	0952(23)7057(直)
(財)長崎県農林水産担い手育成基金	095(895)2935	長崎県農業会議	095(822)9647(直)
(財)熊本県農業後継者育成基金	096(385)2679	熊本県農業会議	096(384)3333(直)
(社)大分県農業農村振興公社	097(535)0400	大分県農業会議	097(532)4385(直)
(財)宮崎県農業後継者育成基金協会	0985(26)8797	宮崎県農業会議	0985(29)6333(直)
(財)鹿児島県農業後継者育成基金協会	099(213)7222	鹿児島県農業会議	099(286)5815(直)
(財)沖縄県農業後継者育成基金協会	098(866)2280	沖縄県農業会議	098(867)7385(直)

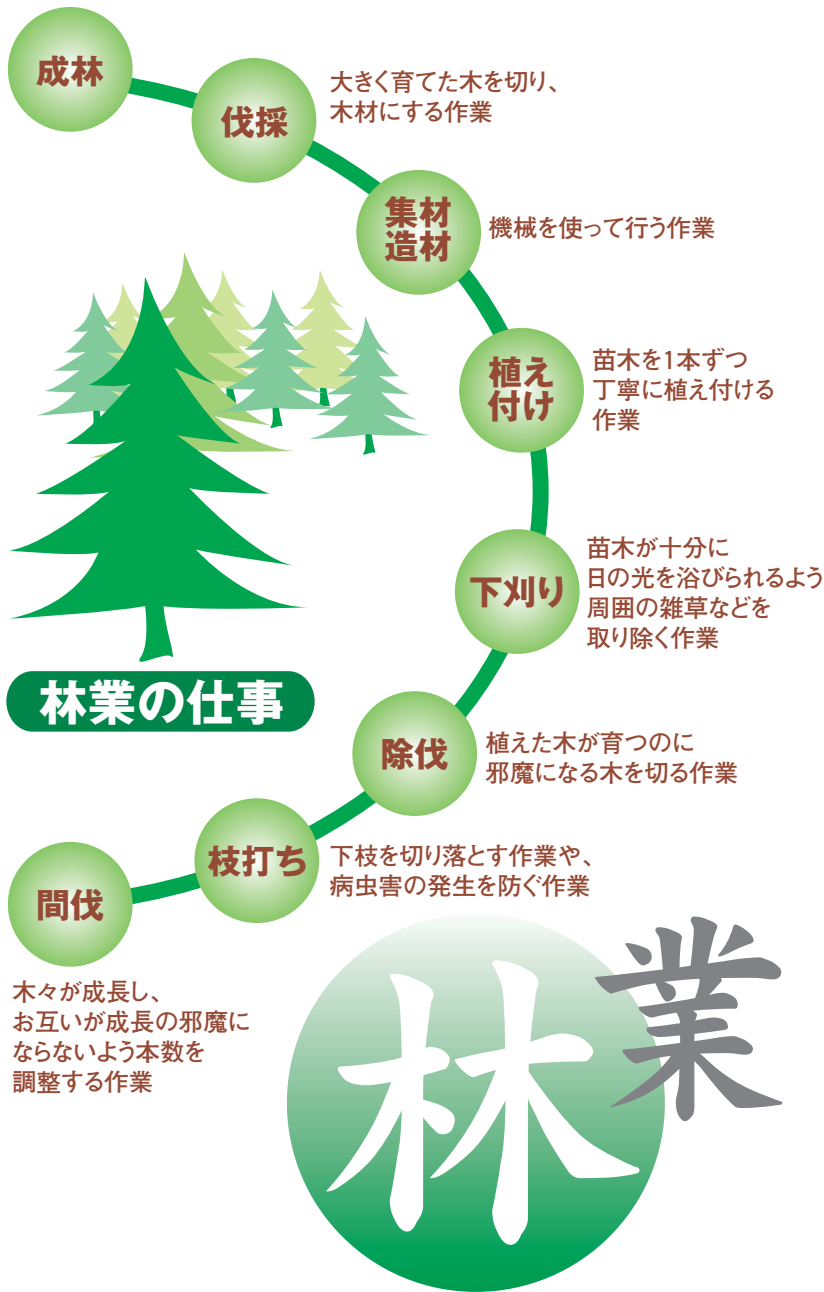


### ●新規就農・希望者などの相談に応じています

農業を始めるための情報を集めたり、就農相談のために、全国段階および都道府県段階に「新規就農相談センター」という相談窓口があります。

全国新規就農相談センター  
〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-25-5  
虎ノ門34MTビル5F 全国農業会議所内  
TEL. 03(3507)3088(相談用)  
FAX. 03(3507)3081  
<http://www.nca.or.jp/Be-farmer/>

# 林業に就くには？



## 情報収集

- ◆全国森林組合連合会のホームページで、求人情報をチェックする。
  - ◆全国森林組合連合会、都道府県林業労働力確保支援センターに電話し、説明会などの情報を問い合わせる。
  - ◆国や民間で開催する「就職フェア」の林業コーナーで説明を聞く。
  - ◆各都道府県の林業労働力確保支援センターに問い合わせる。
  - ◆全国各地の森林組合に問い合わせる。
  - ◆求人誌やハローワークなどの情報をチェックする。
- @都道府県林業労働力確保支援センターでは、随時相談を受け付けている。

## 行動を起こす

- ◆各都道府県の林業労働力確保支援センターに相談する。
  - ◆林業労働力確保支援全国センターや地方公共団体などが行っている林業体験教室に参加する。
  - ◆NPOやボランティア団体などが行っている市民ボランティアに参加する。
  - ◆希望する地域が絞り込めたら直接森林組合等に足を運んで話を聞く。
  - ◆採用してくれそうな経営体に、直接にアタック、応募して選考を受ける。
- @林業は、森林組合や民間企業に就職するのが一般的。

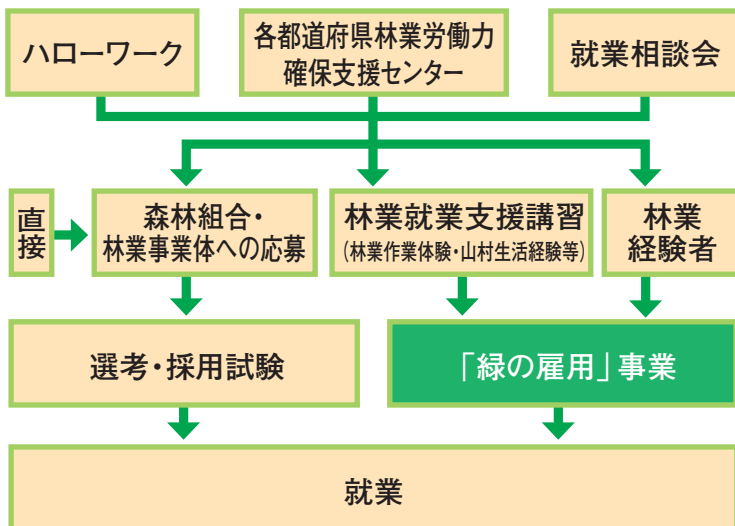
## いざ、森林作業へ

- ◆「緑の雇用」事業を利用し研修生になる。
  - ◆見習いとして、森林組合や民間会社に就職。
- @「緑の雇用」事業は、国が行う林業本格就業前の1年間の研修。平成16年度は約2,000人が研修生に採用された。
- @森林組合とは森林の所有者が組織する協同組合のこと。
- @就職後に研修を受けることができたり、研修費用の補助が受けられる都道府県もある。

## 経験を積む

- ◆基幹的な林業従事者として、地域に定着して造林・間伐などの業務を身につける。
- @森林を育てるのは長い年月と莫大な費用がかかるため、独立は困難。森林組合や民間企業の中でステップアップしていく。

## 林業就職 活動フロー



※「緑の雇用」事業、「林業就業支援講習」は通年募集ではないため、詳しくは各都道府県の林業労働力確保支援センターに問い合わせてください。

## その他にもいろいろある森林業務

林野庁・フォレスター	国有林の管理、森林施業の実施、立木の調査、森林倶楽部の運営など、木の育成から森林空間の活用までが仕事。国有林を舞台にする林野庁所属の国家公務員
森林レンジャー	国立公園の環境を守り、動植物などの調査をする仕事。環境省所属の国家公務員
森林インストラクター	森林を利用する人に森林や林業に関する知識を広め、森林の案内や野外活動の指導を行う。農林水産大臣が認定する資格制度で、応募資格は20歳以上。4科目の筆記試験と面接がある。(社)全国森林レクリエーション協会が窓口
樹木医	農林水産省が認定した公益法人などが認定する公的資格。それぞれの地方の樹木や樹林の保護について研究したり、診断・治療を行う技術者。毎年6～7月に研修生が公募され、8月末ごろに選抜試験。応募資格として樹木医になるにふさわしい業務経験が通算して7年以上あることが求められる

### ●林業全般について情報を集める

林業労働力確保支援全国センター	電話番号	〒	所在地
全国森林組合連合会	03(3294)9713	101-0047	東京都千代田区内神田1-1-12コープビル

### ●地域の林業について情報を集める

都道府県	都道府県林業労働力確保支援センター	電話番号	〒	所在地
北海道	(社)北海道造林協会	011(200)1381	060-0004	札幌市中央区北4条西5丁目(道林業会館6F)
青森県	(社)青い森農林振興公社	017(732)5288	030-0801	青森市新町2-4-1(青森県共同ビル6F)
岩手県	(財)岩手県林業労働対策基金	019(653)0306	020-0021	盛岡市中央通3-15-17
宮城県	(財)みやぎ林業活性化基金	022(225)5991	980-0011	仙台市青葉区上杉2-4-46
秋田県	(財)秋田県林業労働対策基金	018(864)0161	010-0931	秋田市川元山下町8-28(県森連会館3F)
山形県	(財)山形県林業公社	023(623)3505	990-0044	山形市緑町1-9-30(緑町会館6F)
福島県	(社)福島県林業協会	024(521)3245	960-8043	福島市中町5-18(県林業会館内)
茨城県	(社)茨城県林業協会	029(225)5949	310-0011	水戸市三の丸1-3-2(県林業会館内)
栃木県	(財)栃木県森林整備公社	028(643)5330	320-0024	宇都宮市栄町5-7
群馬県	(財)群馬県森林・緑整備基金	027(360)6206	370-3503	北群馬郡榛東村大字新井2935
埼玉県	(社)埼玉県農林公社	0494(25)0291	368-0034	秩父市日野田町1-1-44(埼玉県秩父農林振興センター内)
千葉県	(社)千葉県農業開発公社	043(222)9136	260-0013	千葉市中央区中央4-13-28
東京都	(財)東京都農林水産振興財団	042(528)0643	190-0013	立川市富士見町3-81
神奈川県	(社)かながわ森林づくり公社	0465(85)1881	258-0021	足柄上郡開成町吉田島2489-2
新潟県	(社)新潟県農林公社	025(285)7711	950-0965	新潟市新光町15-2
富山県	(社)富山県農林水産公社	076(441)6747	930-0096	富山市舟橋北町4-19(県森林水産会館6F)
石川県	(財)石川県林業労働対策基金	076(237)0121	920-0209	金沢市東蚊爪町1-23-1
福井県	(財)福井県林業従事者確保育成基金	0776(38)0345	918-8567	福井市江端町20-1
山梨県	(財)山梨県林業公社	055(230)1400	400-0031	甲府市丸の内1-9-11(県民会館内)
長野県	(財)長野県林業労働財団	026(225)6080	380-8567	長野市大字中御所字岡田30-16(県林業センター内)
岐阜県	(社)岐阜県森林公社	058(277)1063	500-8384	岐阜市藪田南5-14-53(県民ふれあい会館9F)
静岡県	(社)静岡県山林協会	054(255)4485	420-8601	静岡市葵区追手町9-6(県庁西館9F)
愛知県	(財)愛知県林業振興基金	052(953)3608	460-0002	名古屋市中区丸の内3-5-16
三重県	(財)三重県農林水産支援センター	059(259)0855	514-1101	津市久居明神町2501-1
滋賀県	(財)びわ湖造林公社	077(522)8349	520-0807	大津市松本1-2-1(大津合同庁舎6F)
京都府	(財)京都府林業労働支援センター	075(821)9277	604-8424	京都市中京区西ノ京樋ノ口町123
大阪府	(社)大阪府木材連合会	06(6538)7524	550-0013	大阪市西区新町3-6-9
兵庫県	(財)兵庫県営林緑化労働基金	078(361)8010	650-0004	神戸市中央区中山手通7-28-33
奈良県	(財)奈良県林業基金	0742(27)4860	630-8301	奈良市高畑町1116-6(なら土連会館内)
和歌山県	(社)わかやま森林と緑の公社	0739(83)2022	649-2103	西牟婁郡上富田町生馬1504-1
鳥取県	(財)鳥取県林業担い手育成財団	0857(28)0121	680-0947	鳥取市湖山町西2-413
島根県	(社)島根県林業公社	0852(32)0253	690-0886	松江市母衣町55-4(松江商工会議所ビル6F)
岡山県	(財)岡山県林業振興基金	086(225)9382	700-0866	岡山市岡南町2-5-10
広島県	(財)広島県農林振興センター	082(541)6187	730-0051	広島市中区大手町4-2-16
山口県	(財)やまぐち森林担い手財団	083(932)5286	753-0048	山口市駅通12-4-17(県林業会館内)
徳島県	(財)徳島県林業労働力確保支援センター	088(622)8158	770-0939	徳島市かちどき橋1-41(県森連内)
香川県	香川県森林組合連合会	087(861)4352	760-0008	高松市中野町23-2
愛媛県	(財)えひめ農林漁業担い手育成公社	089(934)6153	790-0003	松山市三番町4-4-1(県林業会館4F)
高知県	(財)高知県山村林業振興基金	0887(57)0366	782-0078	香美郡土佐山田町大平80(森林総合センター内)
福岡県	(財)福岡県水源の森基金	092(712)1443	810-0001	福岡市中央区天神3-10-25(森連ビル内)
佐賀県	(財)佐賀県森林整備担い手育成基金	0952(25)7133	840-0041	佐賀市城内1-1-59(県庁林業課内)
長崎県	(社)長崎県林業協会	095(861)5185	850-0063	長崎市飽の浦町5-3
熊本県	(財)熊本県林業従事者育成基金	096(340)1151	862-0950	熊本市水前寺6-5-19(県住宅供給公社ビル204号)
大分県	(財)大分県森林整備センター	097(546)3009	870-0844	大分市大字古国府字内山1337-15
宮崎県	(社)宮崎県林業労働機械化センター	0985(29)6008	880-0804	宮崎市宮田町13-16(県庁10号館)
鹿児島県	(財)鹿児島県林業担い手育成基金	0995(54)3131	899-5302	姶良郡蒲生町上久徳182-1
沖縄県	(社)沖縄県林業協会	098(888)0677	900-0024	那覇市字古波蔵112(雇用改善指導相談室)

# 沖合漁業 遠洋漁業の 漁師になるには？

# 沿岸漁業の 漁師になるには？

## Start まず、情報を集めよう

- (社)大日本水産会に設置されている「全国漁業就業者確保育成センター(沖合・遠洋部門)」などのホームページやパンフレットの情報をよく読み、希望する漁業を絞り込もう。

## Step1 求人情報にあたる

- 「全国漁業就業者確保育成センター(沖合・遠洋部門)」に電話やFAXで問い合わせる。また、ホームページをチェックする。
  - 各都道府県のセンターに問い合わせる。
  - 全国各地の船員職業安定所に問い合わせる。
  - 就職情報誌などで求人情報をチェックする。
- ☆まずは連絡。遠慮しないで何でも聞いてみよう。

## Step2 行動を起こす

- じかに漁業会社や船主の話を聞く。
  - 体験させてくれる漁業があれば、連絡してみる。
  - 採用してくれそうな船主(経営者)に、直にアタック、応募して選考を受ける。
- ☆航海日数は、沖合漁業で1~2日から40日間、遠洋漁業では10日~1年半。船が暮らしの舞台となるので、よく話を聞こう。

## Step3 船に乗る

- 漁業会社の乗組員としてスタート。甲板部、機関部の新人として働く。海の上では、船が仕事場であり、また生活の場ともなる。まずは船上の暮らしに慣れよう。
  - 船の上ではさまざまな年齢、職歴の人、外国の人が一緒に働く。自分の仕事を覚え、チームワークを大切にしよう。
- ☆漁業種により船の大きさや漁期、仕事内容は異なるが、できるだけ早く自分の仕事のペースをつかもう。

## Step4 船員のキャリアを積む

- 甲板部員の主な仕事は、漁労作業、船の運航の保全、見張りなど。甲板長目指してキャリアを積もう。
  - 機関部員はエンジンの操作、保守点検や修理を行う。操縦長目指してキャリアを積もう。
- ☆もちろん、どちらも漁労作業が仕事の中心。スタート時に船舶職員の資格がなくても、本人のヤル気と乗船経験で、資格取得にチャレンジできる。

## Step5 必要な資格を取る

- 甲板員なら航海士の資格(海技士・航海)を目指して勉強しよう。
  - 機関員なら機関士の資格(海技士・機関)を目指して勉強しよう。
  - 船長や機関長になるには三級海技士の資格が必要。水産高校などを経ている人も、3年以上の乗船履歴があれば受験できるので、自分の目指す先を見極めて勉強しよう。
- ☆船員と一口にいっても、船員には「船舶職員」と「船舶部員」がある。「船舶職員」は資格が必要で、船長、機関長、通信長、航海士、機関士。「船舶部員」は甲板部員、機関部員で、とくに資格の必要はない。将来、船長を目指すなら、資格取得が必要だ。

## Step6 船のリーダーになる

- 漁船の最高責任者は漁労長。尊敬を込めて大船頭(おおせんどう)とも呼ばれ、船の漁獲、運航のすべてを取り仕切る憧れのポジションだ。最近では船長が漁労長を兼ねることが多い。
  - 漁船漁業のリーダーに求められるのは、乗組員を指揮するリーダーシップ。大型船を動かす能力。装備されたコンピュータ機器を駆使する能力。もちろん、その上に漁獲を上げなければならない。最長1年半に及ぶ操業をまっとうする力量が求められるのだ。
- ☆漁労長=船主というケースもあるが、船主は経営のトップ。沖合・遠洋漁業の場合、漁労長は船主から漁業活動のすべてを任せられる現場のリーダーだ。技術と力量をかわれてスカウトされることもあるが、自ら資金を貯めて独立する人もいる。

## Start まず、情報を集めよう

- 全国漁業協同組合連合会に設置されている「全国漁業就業者確保育成センター(沿岸部門)」に問い合わせ、漁業就業にあたり知っておきたい漁業種類の説明や、実際の体験談などが掲載された、パンフレット等を入力する。
- 希望する漁業種類・地域を検討する。

## Step1 実際に体験してみる

- 全国漁業就業者確保育成センター(沿岸部門)に問い合わせ、各地の育成センターや都道府県などが地元漁協と提携し行う、体験漁業や研修生の募集の情報を入手する。
  - 研修がない場合は、現地を訪ねて漁業体験をさせてくれる経営体を探してみる。
  - 実際の漁業を体験し、自らの適性をもう一度見直してみる。
- ☆沿岸漁業の経営体は、地域や漁業法等により、数十人から個人経営までさまざま。また、その土地で暮らすことを前提によく話を聞き、見学させてもらおう。

## Step2 漁師になる

- 漁業種類・地域が決まったら、全国漁業就業者確保育成センター(沿岸部門)・各地の漁業就業者確保育成センターに問い合わせ、求人情報を入手する。
  - 日本船員福利雇用促進センターの「船員求人情報ネット」、情報誌、ハローワーク等でも求人情報を入手することができる。
  - もし希望する地域の求人情報が入手できない場合は、船主と直接交渉してもよい。
- ☆その日から漁ができるわけではないので、新人・研修生と見なされる期間の給与は安い。給与規定の有る経営体も多いが、個人経営では規定がない場合もある。

## Step3 漁師のキャリアを積み、組合員・独立を目指す

- 将来独立を目指すなら、船舶免許・漁業無線等を取得する。
  - 協同組合の組合員になる要件を満たす(組合の所属する地域内に住み、年間90日から120日以上の漁業実績を積んだ後、理事会の承認が必要となる)。
  - 地域や漁業の種類によって、必要とされる知事の許可等を取得する。
- ☆地域により資格取得のための研修会や取得費用の補助などを行っているので確認しよう。
- ☆組合員になる条件も地域により異なるので、よく聞いて確認しよう。

## Step4 独立。自分の船を持つ

- 船を持つには資金が要る。小さな船でも数百万円。中古船を安く譲り受ける場合もあるが、整備などに多少の費用はかかる。
- 独立当時は、刺し網、採貝、一本釣りなど小型船の操業から始める。腕次第では大きな船を持ち、人を育てることも夢ではない。



# 漁師には3タイプある

## 日帰りの沿岸漁業

漁場	沿岸漁業の漁場は基本的に日帰り出来る場所である。「目の前の海で捕る」という最も一般的な漁業だ。養殖漁業や素潜り漁などもここに含まれる
操業日数	日帰り。もちろん、早朝に出航して昼ごろ戻ってくる漁や、夕方出て翌朝帰ってくる漁、あるいは昼間に行う漁など、操業時間帯はさまざま
漁船	ほとんどの沿岸漁業者は個人経営で、従業員は家族という場合が多い。船に乗るのは1~2名で外洋にも出ないから、当然、船は小さい。ちなみに日本の漁師の85%は沿岸漁業者だ
漁獲物	沿岸漁業で捕れる魚の種類は多さは、遠洋や沖合の比ではない。貝も採れるしエビもカニもタイもイカもサケもアジも、ほとんどすべての魚がターゲットだ。四方を海に囲まれ、南北に長い日本は、それだけ海の幸に恵まれているのである
漁法	定置網/中型まき網/養殖/小型底びき網/船びき/ごち網/一本釣り/イカ釣り/刺し網/流し網/採貝・採藻/かご/たこつば

## 少し遠出する沖合漁業

漁場	日本近海の沖合がほとんどだが、範囲は広い。港から数時間程度の近場もあれば、漁によってはロシア水域の一部にまで及ぶ
操業日数	漁場までの距離や漁法、捕る魚によって、かなり幅がある。沖合のまき網漁は1~2日、イカ釣り漁が4~5日。いろいろな魚を捕る底びき網漁だと、日帰り操業の場合もあれば2週間程度の漁もある。千差万別、という感じだ
漁船	主な漁業は、大中型まき網漁/沖合底びき網漁/沖合イカ釣り漁/近海マグロ漁/近海カツオ漁/サンマ棒受網漁。比較的近場で操業する船は、人も食料も多きは積まないで、20~30トンくらい。けれど何十日も外洋の荒波にもまれる船は、120~140トンになる
漁獲物	アジ、サバ、イワシなど大衆魚が中心。遠洋の場合は冷凍して運んでくるのに対し、こちらは生の水蔵が主流。鮮度も値段も高い。また、底びき網漁では、捕れる魚の種類もぐんと増える。エビ、タコ、ズワイガニまで捕れる

## 地球の裏側まで行く遠洋漁業

漁場	赤道直下の太平洋からインド洋、ニュージーランドやアルゼンチン近海の南太平洋、更には北大西洋からアフリカ近海まで、まさに世界の海が仕事場。世界の港に寄港する
操業日数	漁場に到着するまで10日~1か月かかる(最近では、船だけ先に行かせて漁師は飛行機で移動することもある)。一度日本を出ると、短くても1カ月、長いと1年半は戻って来ない。もちろん定期的に近くの港に寄り、休養する時間もある
漁船	主な漁業は、遠洋マグロ漁/遠洋カツオ漁/大型イカ釣り漁。長い航海をして大量の魚を積み込むため、船は非常に大きい。遠洋マグロ船で200~500トン、遠洋カツオ船が400~500トン。イカ釣り船は139~500トン
漁獲物	遠洋漁業で狙うのは、「長い日数をかけて捕りに出かけても採算の合う魚」ということになり、刺身需要の多いマグロとカツオが2本柱になっている。また、イカ漁も行われている

### ●漁業全般について情報を集める

全国漁業就業者確保育成センター	電話番号	〒	所在地
全国漁業就業者確保育成センター(沿岸部門)	03(3294)9613	101-8503	東京都千代田区内神田1-1-12コープビル全国漁業協同組合連合会内
全国漁業就業者確保育成センター(沖合・遠洋部門)	03(3585)6682	107-0052	東京都港区赤坂1-9-13三會堂ビル8階社団法人大日本水産会内

### ●地域の漁業について情報を集める

地域	都道府県漁業就業者確保育成センター	電話番号	〒	所在地
北海道	北海道漁業就業者確保育成センター	011(271)5051	060-0003	札幌市中央区北3条西7丁目 水産ビル(社)北海道水産会内
東北	青森県沿岸漁業就業者確保育成センター	017(734)9593	030-8570	青森市長島1丁目1-1 青森県農林水産部水産振興課内
	青森県沖合・遠洋漁業就業者確保育成センター※	0178(33)3314	031-0822	八戸市白銀町字三島下95 八戸水産会館3F八戸漁業指導協会
	岩手県漁業就業者確保育成センター	019(629)5817	020-8570	盛岡市内丸10-1 岩手県農林水産部水産振興課内
	秋田県漁業就業者確保育成センター	0185(27)3003	010-0531	男鹿市船川港台島字鶴ノ崎16番地 秋田県水産振興センター内
	山形県漁業就業者確保育成センター	0234(24)6161	998-0838	酒田市山居町2丁目14-23 山形県庄内総合支庁水産課内
関東	茨城県漁業就業者確保育成センター	029(301)4070	310-8555	水戸市笠原町978-6 茨城県農林水産部漁政課内
	千葉県漁業就業者確保育成センター	043(242)6811	260-0026	千葉市中央区千葉港4-3 水産会館千葉県漁業協同組合連合会内
北陸	新潟県漁業就業者確保育成センター	025(243)3681	950-0078	新潟市万代島4-1 新潟県漁業協同組合連合会内
	富山県漁業就業者確保育成センター	076(431)9595	930-0096	富山市舟橋北町4-19(社)富山県農林水産公社内
	石川県漁業就業者確保育成センター	076(234)8818	920-0022	金沢市北安江3丁目1-38 石川県漁連内
	福井県漁業就業者確保育成センター	0776(24)1203	910-0005	福井市大手2丁目8-10 福井県漁業協同組合連合会内
中部	静岡県漁業就業者確保育成センター	054(221)2453	420-8601	静岡市葵区追手町9-6 静岡県農林水産部水産振興室内
	愛知県漁業就業者確保育成センター	0533(68)5196	443-0021	蒲郡市三谷町若宮97 愛知県水産試験場企画普及室内
	三重県漁業就業者確保育成センター	059(259)0850	514-1101	津市久居明神町2501-1(財)三重県農林水産支庁センター(担い手支援グループ)
近畿	和歌山県漁業就業者確保育成センター	073(441)3000	640-8585	和歌山市小松原通1-1 和歌山県農林水産部水産課内
中国	鳥取県漁業就業者確保育成センター	0857(26)7313	680-8570	鳥取市東町1-220 鳥取県農林水産部水産振興局水産課内
	島根県漁業就業者確保育成センター	0852(21)0001	690-0007	松江市御手船場町575 漁業協同組合JFしまね内
	山口県漁業就業者確保育成センター	0832(31)2212	750-0065	下関市伊崎町1-4-24 山口県漁業協同組合内
四国	香川県漁業就業者確保育成センター	087(832)3472	760-8570	高松市番町4-1-10 香川県農林水産部水産課内
	高知県漁業就業者確保育成センター	088(821)4828	780-0850	高知市丸ノ内1-7-52 高知県水産経営指導課内
	徳島県漁業就業者確保育成センター	088(621)2474	770-8570	徳島市万代町1丁目1番地 徳島県農林水産部水産課内
九州	福岡県漁業就業者確保育成センター	092(643)3560	812-8577	福岡市博多区東公園7-7 福岡県水産振興課内
	長崎県漁業就業者確保育成センター	095(824)3624	850-8570	長崎市江戸町2-13 長崎県水産振興課内
	熊本県漁業就業者確保育成センター	096(356)8551	860-0053	熊本市田崎2丁目5-31 熊本県漁業協同組合連合会内
	大分県漁業就業者確保育成センター	097(532)6611	870-0021	大分市府内町3-5-7 大分県漁業協同組合内
	宮崎県漁業就業者確保育成センター	0985(28)6111	880-0858	宮崎市港2-6 宮崎県漁業協同組合連合会内
	鹿児島県漁業就業者確保育成センター	099(286)3426	890-8577	鹿児島市鴨池新町10-1 鹿児島県農林水産部水産振興課内
沖縄	沖縄県漁業就業者確保育成センター	098(866)2300	900-8570	那覇市泉崎1-2-2 沖縄県農林水産部水産課内

※印は沖合・遠洋についてのみのお問い合わせ先です。

# I・J・Uターニングガイド

このコーナーでは、Iターン、Jターン、Uターン、Uターニンし、地方で企業等への就職、農林漁業への就業、田舎暮らし(定住)を希望する人たちに、主に主要都市で関連情報を提供する窓口を都道府県ごとにまとめています。

身近にあるこうした窓口を積極的に活用して、情報を収集しよう。

農業・林業・漁業の就業関連情報、地元企業の求人情報の分類に分けて、窓口ごとに提供できる情報に●印をつけている。

最近、「自然や生き物が好き」「田舎に住みたい」といった人とともに、「農林水産業にビジネスチャンスを感じる」などという若者が増え、農林水産業が

職業の選択肢の一つとして認知されるという動きも出てきており、また、Iターン・Jターン・Uターニンして、地方の企業で働きたいという人も増えてきた。

これらの社会的ニーズに加え、今後は2007年以降『団塊の世代』約700万人が大量に定年に達するという、いわゆる「2007年問題」を迎えたり、国民の食の安全や環境に対する関心の高まりから、田舎暮らしなど都市から農山漁村への定住を求める傾向も強まっている。

また、05年3月に国土交通省が行ったアンケートでは、都市住民が都会などでの就業を続け、生活のかなりの部分を農山漁村で過ごす「二地域居住」

という新しいライフスタイルのニーズが年々増加しているという結果も出ています。

地域に定住し就業するということは、同時に農山漁村に住み、暮らすことを意味する。つまり地域社会の一員となり、例えば農業に就けば、農業用水などの利用・管理にともなう共同作業があり、定住すれば地域の伝統行事や冠婚葬祭などの習慣にも参加・協力するなど、隣人と触れ合い、情報交換することで地域社会にとけ込むことが大事である。現代都会人が、過去に置き忘れ、最も苦手にしてしまったことかもしれない。そのためには、その地域内に何でも相談できる人を確保することが大事になるし、地元住民とも積極的に付き合うことも重要だ。

こうしたことから、今後、多くの人たちがIターン・Jターン・Uターニンすることによって、都市住民は「ここ

るの時代」の多様なライフスタイルを農山漁村で創造することができ、農山漁村側でも地域コミュニティ活動や地域文化活動などの新たな担い手を得て活性化し、これらのニーズをつなげることで新たな時代にあった社会をつくり上げることができるだろう。



## 所在地

不二ビル8階(財)都市農山漁村交流活性化機構内  
有楽町電気ビル 南館1F

都道府県会館15階  
大阪駅前第1ビル  
都道府県会館7階  
大阪駅前第一ビル9階  
南海東京ビル1階いわて銀河プラザ内  
大阪駅前第一ビル9階 岩手県大阪事務所内  
岩手県庁2階  
都道府県会館12階  
都道府県会館7階  
大阪駅前第1ビル9階  
虎ノ門三井ビル やまがたプラザゆとり都内  
大阪駅前第1ビル8階

ふくしま会館内  
セントラルビル3階  
セントラルビル3階  
都道府県会館13階 山梨県東京事務所内  
大阪駅前第3ビル21階 山梨県大阪事務所内  
東京富山会館ビル5階  
近畿富山会館3階  
都道府県会館14階  
住友生命御堂筋ビル2階  
中日ビル4階 石川県名古屋事務所内  
都道府県会館10階

都道府県会館12階  
表参道・新潟館ネスバス2階  
県庁労働雇用課内  
都道府県会館13階 静岡県東京事務所内  
アスト3階  
京都テルサ西館3階  
神戸クリスタルタワー12階

都道府県会館12階  
都道府県会館10階  
大阪駅前第3ビル22階  
福島ビル1階 にほんばし島根館内  
島根ビル2階 島根県大阪事務所内  
ごうぎん広島ビル3階 島根県広島事務所内  
毎日西部会館1階 島根県九州事務所内  
都道府県会館10階 岡山県東京事務所内  
岡山県産業ビル4階 岡山県大阪事務所内  
虎ノ門琴平タワー22階 広島県東京事務所内  
大阪駅前第1ビル8階 広島県大阪情報センター内

日本橋プラザビル1階 おいでませ山口館  
阪神産経桜橋ビル2階 山口県大阪事務所内  
都道府県会館14階 徳島県東京事務所内  
徳島ビル4階 徳島県大阪事務所内  
都道府県会館9階  
大阪駅前第1ビル7階  
都道府県会館11階  
肥後橋センタービル1階  
都道府県会館11階  
大阪駅前第1ビル9階  
都道府県会館14階

大阪駅前第3ビル21階  
新西銀座ビル8階  
大阪駅前第3ビル21階  
福岡天神センタービル10階  
都道府県会館15階  
大阪駅前第1ビル9階 宮崎県大阪事務所内  
千代田ビル9階 かごしま遊楽館  
千代田ビル9階 かごしま遊楽館  
大阪駅前第1ビル9階11号 鹿児島県大阪事務所内  
大阪駅前第1ビル9階11号 鹿児島県大阪事務所内  
博多ビル8階 鹿児島県福岡事務所内

●道府県I・J・Uターン就職情報等提供・相談窓口

地域	団体名	農業 就業 情報	林業 就業 情報	漁業 就業 情報	定住 情報	地元企 業求人 情報	電話番号	
全国	ふるさとプラザ東京 ふるさと情報プラザ	全国のグリーンツーリズム(ふるさと体験)情報提供 全国の自治体観光パンフレット等の提供					03-3548-2310 03-3284-0855	東京都中央区八重洲1-5-3 東京都千代田区有楽町1-7-1
北海道	北海道IJU(移住)情報センター 北海道大阪事務所	●			●	●	03-5212-9210 06-6344-4151	東京都千代田区平河町2-6-3 大阪市北区梅田1-3-1-900
青森県	青森県東京事務所 青森県大阪情報センター	●				●	03-5212-9113 06-6341-2184	東京都千代田区平河町2-6-3 大阪市北区梅田1-3-1-900
岩手県	岩手県Uターンセンター いわてUターンセンター (財)ふるさといわて定住財団	●	●		●	●	03-3524-8284 06-6341-3258 019-653-8976	東京都中央区銀座5-15-1 大阪市北区梅田1-3-1-900 盛岡市内丸10-1
宮城県	宮城県東京事務所内東京情報センター				●	●	03-5212-9048	東京都千代田区平河町2-6-3
秋田県	Aターンプラザ秋田 秋田県大阪事務所				●	●	03-5251-9115 06-6341-7897	東京都千代田区平河町2-6-3 大阪市北区梅田1-3-1-900
山形県	山形県Uターン情報センター 山形県大阪事務所	●	●	●	●	●	03-3504-2717 06-6341-6816	東京都千代田区霞ヶ関3-8-1 大阪市北区梅田1-3-1-800
福島県	ふるさと福島就職情報センター					●	03-3834-6230	東京都台東区上野2-12-14
栃木県	とちぎ雇用情報センター					●	03-5201-3892	東京都中央区京橋1-1-5
群馬県	ぐんまUターンコーナー	●	●			●	03-3231-4836	東京都中央区京橋1-1-5
山梨県	ふるさと山梨就職相談室 ふるさと山梨就職情報コーナー	●	●		●	●	03-5213-2890 06-6344-5961	東京都千代田区平河町2-6-3 大阪市北区梅田1-1-3-2100
富山県	富山県東京Uターン情報センター 富山県大阪Uターン情報センター					●	03-3816-1655 06-6445-2811	東京都文京区白山5-1-3 大阪市西区靱本町1-9-15
石川県	石川県Uターンサポートセンター 石川県大阪Uターン相談室 石川県名古屋Uターン相談室	●	●	●	●	●	03-5212-9016 06-6363-3077 052-261-6067	東京都千代田区平河町2-6-3 大阪市北区西天満4-14-3 名古屋市中区栄4-1-1
福井県	福井県東京事務所 福井県大阪事務所	●	●	●	●	●	03-5212-9074 06-6231-1024	東京都千代田区平河町2-6-3 大阪市中央区瓦町2-2-14
長野県	長野県東京Uターン相談室	●	●		●	●	03-5212-9187	東京都千代田区平河町2-6-3
新潟県	にいがたUターン情報センター	●	●	●	●	●	03-5771-7713	東京都渋谷区神宮前4-11-7
岐阜県	岐阜県労働雇用課					●	058-271-4135	岐阜市藪田南2-1-1
静岡県	静岡Uターン就職情報センター					●	03-5212-9035	東京都千代田区平河町2-6-3
三重県	おしごと広場みえ					●	059-222-3309	津市羽所町700
京都府	京の田舎暮らし・ふるさとセンター	●			●		075-682-6624	京都市南区東九条下殿田町70
兵庫県	ひょうご・しごと情報広場 若者しごと倶楽部					●	078-366-3731	神戸市中央区東川崎町1-1-3
和歌山県	きのくにUターンセンター	●	●	●	●	●	03-5212-9057	東京都千代田区平河町2-6-3
鳥取県	ふるさと鳥取Uターンコーナー(東京) ふるさと鳥取Uターンコーナー(大阪)	●	●		●	●	03-5215-5117 06-6455-0233	東京都千代田区平河町2-6-3 大阪市北区梅田1-1-3-2200
島根県	東京ふるさと定住・雇用情報コーナー 大阪ふるさと定住・雇用情報コーナー 広島ふるさと定住・雇用情報コーナー 九州ふるさと定住・雇用情報コーナー				●	●	0120-60-2357 0120-70-2357 082-541-2410 093-521-7208	東京都中央区日本橋室町1-5-3 大阪市北区西天満3-13-18 広島市中区立町1-2-3 北九州市小倉北区紺屋町13-1
岡山県	ふるさと岡山就職相談コーナー ふるさと岡山就職相談コーナー	●	●	●	●	●	03-5212-9081 06-6261-3206	東京都千代田区平河町2-6-3 大阪市中央区備後町3-2-13
広島県	東京ふるさと就職情報コーナー 大阪ふるさと就職情報コーナー ひろしま夢ぶらざ田舎ぐらし相談センター				●	●	03-3580-0851 06-6345-5821 082-544-1122	東京都港区虎ノ門1-2-8 大阪市北区梅田1-3-1-800 広島市中区本通8-28
山口県	ふるさと山口・東京Uターン相談コーナー ふるさと山口・大阪Uターン相談コーナー	●	●	●	●	●	03-3231-1863 06-6341-0755	東京都中央区日本橋2-3-4 大阪市北区梅田2-4-13
徳島県	徳島県Uターンコーナー(東京) 徳島県Uターンコーナー(大阪)	●	●			●	03-5212-9022 06-6251-3273	東京都千代田区平河町2-6-3 大阪市中央区南船場3-9-10
香川県	香川県東京人材Uターン・コーナー 香川県大阪人材Uターン・コーナー	●				●	03-5212-9100 06-6342-4855	東京都千代田区平河町2-6-3 大阪市北区梅田1-3-1-700
愛媛県	愛媛県東京事務所 愛媛県大阪事務所					●	03-5212-9071 06-6441-2829	東京都千代田区平河町2-6-3 大阪市西区江戸堀1-9-1
佐賀県	佐賀県東京事務所 佐賀県大阪事務所	●			●	●	03-5212-9073 06-6344-8031	東京都千代田区平河町2-6-3 大阪市北区梅田1-3-1-900
長崎県	長崎県東京事務所 長崎県大阪事務所 長崎県地域振興部地域政策課					●	03-5212-9025 06-6341-0012 095-895-2243	東京都千代田区平河町2-6-3 大阪市北区梅田1-3-1-800 長崎市江戸町2-13
熊本県	熊本県Uターン就職情報コーナー 熊本県大阪事務所	●	●	●	●	●	03-3572-5022 06-6344-3883	東京都中央区銀座5-3-16 大阪市北区梅田1-1-3-2100
大分県	銀座おおいた情報館Uターンコーナー 大分県大阪事務所 大分県福岡事務所	●	●	●	●	●	03-6228-8770 06-6345-0071 092-721-0041	東京都中央区銀座2-2-2 大阪市北区梅田1-1-3-2100 福岡市中央区天神2-14-8
宮崎県	ふるさと宮崎就職相談窓口(東京) ふるさと宮崎就職相談窓口(大阪)	●	●	●	●	●	03-5212-9007 06-6345-7631	東京都千代田区平河町2-6-3 大阪市北区梅田1-3-1-900
鹿児島県	鹿児島県かごしま遊楽館 ふるさと人材相談室(東京) 鹿児島県新規就農大阪相談所 鹿児島県ふるさと人材相談室大阪事務所 鹿児島県新規就農福岡相談所	●	●		●	●	03-3506-9177 03-3506-9177 06-6341-5618 06-6341-5618 092-441-2852	東京都千代田区有楽町1-6-4 東京都千代田区有楽町1-6-4 大阪市北区梅田1-3-1-900 大阪市北区梅田1-3-1-900 福岡市博多区博多駅前中央街8-36



サポーター

アンテナショップの紹介

ここで紹介しているのは、道府県などが、東京などに開設しているアンテナショップ。  
iju info サポーターと称しているのは、本誌の展示・配布にご協力いただいているからだ。

地元の観光情報や特産品の展示や販売、ふるさとの味を食へさせてくれる飲食店に分類し、そのアンテナショップで提供しているものに●印をつけている。

Iターン、Jターン、Uターンを考えている地域のアンテナショップ訪ね、情報を集めたり、ふるさとの味を楽しもう。

住所

- 東京交通会館1階
- 北海道東京事務所内
- 北陸銀行ビル1階
- ダイヤ八重洲口ビル1階
- 東京交通会館1階
- 青森県会館1階
- 南海東京ビルディング1階
- 都道府県会館7階
- 東池ビル1・2階
- 出光ナガホリビル1階
- 七十七ビル3階 ふるさと回帰支援センター内
- セントラルビル3階
- セントラルビル3階
- 東京交通会館2階
- 東京交通会館地下1階
- 東宝ツインタワービル1階
- 東京交通会館B1階
- 福島ビル1階
- 日本橋プラザビル1階
- 新橋マリンビル1・2階
- カネシンビル1階
- 新宿サザンテラス内
- 千代田ビル1～3・9階
- 東京交通会館3階



読者プレゼントコーナー

ココにあり！  
ふるさとの逸品

せとうちの旬を東京で！

香川・愛媛せとうち旬彩館1階特産品ショップには、香川のさぬきうどんやだし醤油、オリーブ製品、愛媛のじゃこ天やタルト、みかん製品など両県の人気特産品がいっぱい。イベントコーナーでは実演販売や試食販売を随時開催しています。2階レストラン「かおりひめ」では、さぬきうどんや鯛めしをはじめ香川・愛媛の食材を使った郷土料理、せとうち料理がご賞味いただけます。



読者プレゼントとして、香川・小豆島の「そら豆醤油」と愛媛・宇和島の「みかん（皮むぎ）ストレートジュース・みかんくらぶNo.1」1本ずつをセットで5名の方にプレゼントします。ふるってご応募ください。

せとうち旬彩館



港区新橋2-19-10 新橋マリンビル1-2F  
JR「新橋駅」銀座口より徒歩1分  
東京メトロ銀座線「新橋駅」2番出口すぐ  
休日/年始のみ(但し、観光交流コーナーは年末年始)  
URL/http://www.setouchi-shunsaikan.com

- 【1F】特産品ショップ 10:00～20:00 ☎03(3574)7792
- 【2F】郷土・せとうち料理 かおりひめ(香媛) 11:00～23:00 ☎03(5537)2684
- 【2F】観光交流コーナー 10:00～18:30 ☎03(3574)2028

応募方法：ハガキに、氏名、年齢、郵便番号、住所、電話番号、本誌の感想等をご記入の上、「iju info プレゼント係」(〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-25-5 虎ノ門34MTビル5F 全国農業会議所)までお送りください。締切は3月16日(当日消印有効)。当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。

越前・若狭の特撰館「ふくい南青山291」

いま、東京で一番のホットスポット表参道の近くにある「ふくい南青山291」は、まさに福井のセレクトショップ。おしゃれな街にふさわしい外観と落ち着いた店内が自慢です。高感度な人たちが集う南青山の地域特性を活かし、福井の本物、確かさを発信しています。全国2位の長寿県を支える旬の味や伝統工芸品、越前の漆器・焼物・和紙などを展示・販売。ゆっくりとお買い物を楽しんでいただけます。また、観光や福井県へのUターンを始め、福井で暮らす情報をご紹介しますので、お気軽にお立ち寄りください。

- 営業時間 11:00～19:00 ●休日 年末年始(12/31～1/6)
- URL <http://www.ma291.jp>

わかやま喜集館

和歌山ならではの特産品がなんと500アイテム！ 特に本場の梅干を約50種類揃え、全て試食できます。他にも醤油の発祥地に伝わる手作りの醤油や、黒潮の恵みが詰まった新鮮なさんまを使ったさんま寿司も人気です。最近注目されている紀州備長炭製品もありますよ！ また世界遺産の高野・熊野地方をはじめ、県内各地の観光情報も盛りだくさん！ 和歌山に興味のある方は、ぜひお気軽にお立ち寄りください。

- 営業時間 10:00～19:00(日・祝祭日、～17:00)
- 休日 年末年始
- URL <http://www.kishukan.com/>



地域	団体名	観光情報	地元産品 展示・販売	飲食	電話番号	
全国	むらからまちから館	●	●		03(5208)1521	東京都千代田区有楽町2-10-1
北海道	(社)北海道観光連盟 東京案内所	●			03(5251)1151	東京都千代田区永田町2-17-17
	まるごと北海道物産本舗雷門店		●	●	03(3842)0510	東京都台東区雷門2-12-10
	北海道フーディスト八重洲店		●	●	03(3275)0770	東京都中央区八重洲2-2-1
	北海道どさんこプラザ		●	●	03(5224)3800	東京都千代田区有楽町2-10-1
青森県	あおもり北彩館東京店	●	●		03(3237)8371	東京都千代田区富士見2-3-11
岩手県	いわて銀河プラザ	●	●		03(3524)8282	東京都中央区銀座5-15-1
秋田県	秋田県東京事務所産業情報課	●			03(5212)9115	東京都千代田区平河町2-6-3
宮城県	宮城ふるさとプラザ「コ・コ・みやぎ」	●	●	●	03(5956)3511	東京都豊島区東池袋1-2-2
青森・岩手・秋田	青森・岩手・秋田 きた東北発見プラザjengo	●	●	●	06(6241)7144	大阪府大阪市中央区南船場3-4-26
福島県	ふくしまふるさと情報センター	●			03(3543)0333	東京都中央区銀座4-14-11
栃木県	とちぎ観光センター	●	展示のみ		03(5201)3891	東京都中央区京橋1-1-5
群馬県	群馬観光物産プラザ	●			03(3231)4836	東京都中央区京橋1-1-5
福井県	ふくい南青山291	●	●		03(5778)0291	東京都港区南青山5-4-41
長野県	長野県東京観光情報センター	●	●		03(3214)5651	東京都千代田区有楽町2-10-1
新潟県	表参道・新潟館ネスパス	●	●	●	03(5771)7711	東京都渋谷区神宮前4-11-7
富山県	いきいき富山館	●	●		03(3231)5032	東京都千代田区有楽町2-10-1
石川県	加賀・能登・金沢江戸本店	●	●		03(3500)3883	東京都千代田区有楽町1-5-2
和歌山県	わかやま喜集館	●	●		03(3216)8000	東京都千代田区有楽町2-10-1
島根県	にほんばし島根館	●	●		03(5201)3310	東京都中央区日本橋室町1-5-3
山口県	おいでませ山口館	●	●		03(3231)1863	東京都中央区日本橋2-3-4
香川・愛媛県	香川・愛媛せとうち旬彩館	●	●	●	03(3574)2028	東京都港区新橋2-19-10
高知県	コウチ・マーケット		●		03(5565)1295	東京都中央区築地4-10-5
熊本県	熊本県東京事務所 銀座熊本館	●	●		03(3572)5022	東京都中央区銀座5-3-16
宮崎県	新宿みやざき館「KONNE」	●	●	●	03(5333)7764	東京都渋谷区代々木2-2-1
鹿児島県	かごしま遊楽館	●	●	●	03(3506)9177	東京都千代田区有楽町1-6-4
沖縄県	(財)沖縄観光コンベンションビューロー東京事務所	●			03(5220)5311	東京都千代田区有楽町2-10-1



## 北海道フーディスト八重洲店

ゆったりとお買い物いただける広い店内には、素材に、味に、安全にこだわった、北海道の本物の味をおよそ1000品目取り揃えております。また、イトインコーナーでは、ランチやスイーツの他、お酒とおつまみも取り揃えており、お気軽に北海道の味をお楽しみいただけますので、ぜひ一度お立ち寄りください。

- 営業時間 10:00~20:00
- 休日 年末年始
- URL <http://www.foodist.co.jp>

## 北海道どさんこプラザ

北海道どさんこプラザは、年間200万人のお客さまが来店する都内でも人気のお店です。店内に並ぶ商品は、北海道の自然の恵みをたくさん受けた農・水産品や乳製品、お菓子などのお馴染みの商品の他、北海道の企業が開発する新商品も多数販売しております。お客さまと北海道の食との出会いのお手伝いや、故郷の味を懐かしんでいただける店を目指してスタッフ一同頑張っておりますので、皆様のお越しをお待ちしております。

- 営業時間 10:00~19:30
- 休日 年末年始
- URL <http://www.dosankoplaza.com>

## 新宿みやざき館「KONNE」

新宿みやざき館「KONNE」(KONNEは宮崎の方言で来んね=いらっしゃいの意味)は、宮崎県の魅力を丸ごと紹介するアンテナショップです。県産農畜産物の加工品等食料品が600アイテム、焼酎類が170アイテムあり、軽食コーナーでは、冷や汁定食や南蛮定食等の郷土料理が味わえます。

- 営業時間 11:00~21:00
- 休日 年末年始(12/31~1/2)
- URL <http://www.konne.jp/>

## まるごと北海道物産本舗雷門店

世界的観光地である東京浅草雷門前に、平成16年7月にオープン。北海道の物産を約1000種類、常設にて販売。品目は菓子、水産加工品はもちろんですが、乳製品、ジンギスカンや農産物も充実。イトインコーナーでは人気のソフトクリームや海鮮弁当を販売。浅草にお立ち寄りの際には、雷門北陸銀行浅草支店1階を目印に、ご来店お待ちしております。

- 営業時間 10:00~20:00
- 休日 年中無休
- URL <http://www.marugotohokkaido.com/>

農林漁業就業・ふるさと情報



次号予告

2007 初夏号(2007年4月下旬発行)

特集記事

東海・甲信地方の  
IJUライフ

### 送付のご案内 (無料)

「iju info」は季刊誌(年4回発行)です。  
1月末、4月末、7月末、10月末に発行いたします。  
本誌は、お申し込み頂いた方に無料で送付いたします。  
送付を希望される方は、本誌のWEBサイトからお申し込みください。

URL <http://web-iju.info/>

携帯 <http://web-iju.info/i/>

また、FAXもしくは郵送でのお申し込みも受け付けています。  
郵便番号、住所、氏名、電話番号をご記入のうえ、下記まで送付ください。  
ご登録頂いた個人情報、「iju info」の送付以外には使用いたしません。  
また、個人情報保護法に基づき、発行所である全国農業会議所が定める個人情報保護規程により適正に運用いたします。

【iju info】に関するお問い合わせ

全国農業会議所 iju info メディアチーム

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-25-5 虎ノ門34MTビル

TEL. 03 (5251) 3907 FAX. 03 (5156) 0363



本誌は全国農業会議所もしくは全国新規就農相談センターに情報提供に関する登録を頂いた方に送付しております。

#### ※全国農業会議所とは？

全国農業会議所は、市町村に設置されている農業委員会、都道府県の農業会議と併せて構成される農業委員会系統組織のナショナルセンターです。3段階とも「農業委員会等に関する法律」で定められた組織で、公職選挙法を準用した農業者の代表である農業委員を基礎として構成されています。

3段階の組織を通じて、農業者や地域の声を結集し、農地・構造・経営対策を積極的に推進することで、農業・農村の発展と農業者の経営確立、さらに社会・経済の発展をめざしています。

農業委員会系統組織は1987年度から農業内外からの新規就農希望者の相談活動に取り組んできました。

その就農相談の窓口として、農林水産省の支援を受け、全国農業会議所内に全国新規就農相談センター、都道府県農業会議内に都道府県新規就農相談センター(都道府県青年農業者等育成センターと共同窓口)を設置しています。

発行人/松本広太

編集人/砂田嘉彦

プランニング/池田辰雄・江尻徹・谷脇修・富永章

植田智己・碓氷晴之・川鍋克仁・黒谷伸・白川智一・内藤欽一郎・山村勝廣・石井葉子

発行/全国農業会議所 〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-25-5 虎ノ門34MTビル

協力/都道府県農業会議

印刷・編集協力/株式会社丸井工文社 デザイン/有限会社アイランドコレクション

本誌に関するお問い合わせ TEL. 03 (5251) 3907

iju info は全国農業会議所の登録商標です。® iju info

紙面刷新!

この国の  
農と食を  
伝えます。

全国農業新聞は農業者の  
公的代表機関である  
農業委員会系組織が発行する  
週刊の農業総合専門紙です。

NATIONAL  
AGRICULTURAL  
NEWS

# 全国農業 新聞

週刊 金曜日発行  
月600円、年7,200円  
(消費税込)

■購読の申込みは市町村農業委員会へお気軽に連絡ください。

■発行所  
全国農業会議所  
〒105-0001  
東京都港区虎ノ門1-25-5  
虎ノ門34MTビル  
電話 03-5251-3910  
ホームページ  
<http://www.nca.or.jp/shinbun>

## 農業者の視点でお届けします

- 1 特徴のある週刊新聞 .....> 解説に力点をおいたニュース報道と企画編集
- 2 時代に鋭く斬り込む .....> 農政・農業・農村の動き、問題をタイムリーに
- 3 経営に役立つ .....> 経営者マインドと実務情報
- 4 喜びや悩みを共感できる .....> 読者の心に訴える
- 5 深みと味がある .....> 単なる情報で終わらない
- 6 読みやすく親しみやすい .....> 老若男女が楽しく読める



# サラリーマン時代には 味わえなかった 快感があります。

漁師を目指すあなたのために  
「漁師の仕事をもっと知ってもらいたい」  
全国漁業就業者確保育成センターでは  
各種サポートをおこなっております

●業務内容

電話、面談での漁業就業相談

求人、体験漁業情報の提供

漁業就業支援フェアの開催

研修の実施

●お問い合わせ先

## 全国漁業就業者確保育成センター

### 【沿岸部門 JF全漁連内】

〒101-8503 東京都千代田区内神田1-1-12 コープビル7F

TEL 03-3294-9613

FAX 03-3294-3347



携帯サイト

<http://www.zengyoren.or.jp/syugyo/mobi/index.php>

←携帯サイトへはこちらのQRコードよりどうぞ

<http://www.zengyoren.or.jp/syugyo/index.php>

### 【沖合・遠洋部門 (社)大日本水産会内】

〒107-0052 東京都港区赤坂1-9-13 三会堂ビル8階

TEL 03-3585-6682 FAX 03-3582-2337

<http://www.fishworld.or.jp/fisherman/ryoushi/>

全国漁業就業者確保育成センターは、水産庁補助事業により運営しております。

## 漁師への道

### STEP 1 情報収集をする

ホームページ、漁業就業者確保育成センター、イジュー・インフォ等で漁業についての情報を入手する。

### STEP 2 自分が希望する 漁業種類・地域を考える

生活のサイクル・仕事内容・収入等は、漁業種類や地域により大きく異なるので、自分にあった漁業種類・地域を検討する。

### STEP 3 フェアに参加し、 研修を受ける

漁業就業支援フェアに参加し、最大6ヶ月間の研修を通じて漁業の知識・技術を習得すると共に、漁村での生活に慣れ、地域社会にとけ込む。

### STEP 4 漁師になる

研修を終了し漁業に就業する。船舶免許・漁業無線等の資格取得を目指し、また漁協の正組合員になるべく日々努力をする。

